京城日報
朝刊
朝夕刊合せて十頁

本紙定價　每號▲金五錢　一ケ月▲金一圓三十五錢　▲三ケ月同三圓九十錢　▲六ケ月同七圓五十錢　▲郵税代用一割增

廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢▲　五號同特別二圓六十錢▲　二號十八字詰同一圓六十錢▲　四號十字詰同二圓

編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長二九番、長二九三番　振替京城三〇〇番

アダムス女史と社會事業

（三）　山田わか

また『新しい良心と古い罪惡』は其各々がグン／＼發達して行つて、今では世界の名物の一つになつたのでありますが、賣笑婦問題を取り扱つたもので『昔は其れが罪惡であると云ふことを人は知らなかつた。けれども人はやうやくに目ざめた。其の罪惡に氣付いた。そして此の新しく生れた良心の命に從つて男も女も共力して此古い罪惡を社會の裏面から撲滅してしまはなければならない』と云つてゐます『世界の大都會には何處へ行つても何千萬と云ふ其種類の婦人達が棲息してゐて、社會からつまはじきされ、彼女等に付いてもの云ふことは汚はしいと思はれてゐる。曾て經濟學者は奴隷の勞働が絶えず自由勞働者の賃銀を低減する。從つて國民の經濟的進歩に有害であると云つたが其經濟學者はやがて、安い賃銀と絶望との關係、身體の過度の疲勞と無益な快樂の要求との關係、それが無數の女を賣笑婦と爲した。と、指摘した。今日の經濟學者の先驅である』と云つて此の問題の要點を的確に指摘しそして『結局人間の進歩は人間の不完全を研究したことによる物である。絶望と云ふものは少くとも暗示に富んだもので、其れが行爲を促す。要するに人間問題を取扱ふ唯一の方法は同情をもつて正確に事實を知ることである。不幸な人間が罪惡の巢から明るい境地へ出て來る最も容易な場所は最もよく切り開いてある道である。そして其道を切り開くに付いては單なる統計的な知識ではなく同情をもつた理解でなければならぬ』と。

何と云ふ温い味らしい言葉であるでせう。女史がハルハウスを設立したのも矢張り其同情の溢れからであつたのです。そして其ハルハウスが外國人の居留地の眞ん中に造られたのは、米國にゐて繼子扱ひされてゐる外國人の子供を救はうとするのが主なる動機の一つであつたと云はれてゐます。ハルハウスは誰でも入會出來るし、其主旨は極寛大で來る者は迎へ去るものは追はないと云ふやり方ですが、今も云ふ通り初めは外國人の保護が目的であつたので、其最初の仕事は幼稚園と子供の倶樂部と夜學校と娛樂會とでありました。それからいろ／＼の部門が出來て、此のハルハウスの今日の事業を逐一に擧げて見ますならば、第一には講演で、これは大學の延長として見るべきものです。シカゴ大學の教授達が講演をするので、それは主に外國人の子弟で大學に入る餘裕も又其準備もない者に大學とほゞ同程度の學課を學ばせるのが目的です。第二は討論會で之は勞働者の社會學倶樂部と云つたやうなもので勞働者達が社會問題に關して折く討論をするのです第三は勞働組合でこれは勞働婦人の組合の首領達がハルハウス内に住居してゐるのでハルハウスと勞働組合とは全然に關係が出來たのです第四に勞働博物館と云ふ名の館が出來てゐます此博物館は恐らく此のハルハウスが此の世界に於て最初のものでありませう　つまりハルハウスへは各國の人が集つたので諸國の勞働の方法や狀態を知る材料が集つたのでせう、且つ又世界中の極幼稚な時代からの道具もあるさうです。

地租委讓と選擧權問題

代議士　原夫次郎

政友會の堅持する農村振興の根本政策たる地租委讓に關する現政府の態度は、主義としては之に贊意を表して居るも未だ其實行如何んに就ては更に調査を進めた上ならでは實行の適否を明言出來ないとしてゐるやうであるが、元來我國歷代の內閣は財政經濟調査會等では議論百出して事の問題を糊塗するのに巧みの有様で、之が實行に就ては何とも得る外何等將來に對する永遠の理想をもつて居らぬのは今更始まつた事ではない。其場／＼を旨く通り拔けやうとする一致した議論を見てゐないとの事である。

次に地租委讓の曉は選擧權に變動を來すことになるが、之に對しては大正十三年度から實施するやう政府に對して普選も實行されるであらうから、夫迄は繼續的に縮つて行けば差支へなく、決して普選と地租委讓とを混淆して考へたのでは、第四十七議會に合すべき性質のものでもない即ち一通に考へたのでは、地租委讓に關する法律案を出し、議は國家の財政問題であるから法律を通過した上で大正十四年度の豫算面に地租委讓が現れて來るのであるが、普選は法律と實施との間に何等時間的の制限はない筈であるが、之と別な方法で來年度の豫算に其全部でなくとも地租を委讓したものを豫算面に表し、同時に四十七議會に該法律案を出すことにすればであるし、さうかと云つて政府のみに之を委託したのでは何時出來るかも判らないから、我黨は一意政府を鞭撻して其實行を期せしめるに努めるより外はないと思ふ。これ名實共に完全に大正十三年度から實施される譯である。本年九月に來年度豫算編成を終り特別議會は十月に行つて十一月に全部の發表をするのであるが、其際內閣としては一部地租委讓をしたものを豫算面に現すと同時に議會に其法律案を提出することも出來るのである、政友會の主張を俟つ迄もなく、地租委讓は普通選擧問題と異り國民の實生活と密接なる關係を有するものであるから政府も主義に於て贊成した以上は一日も早く片付けて貰はねばならない、在野黨事

種の話

◇足紋といふ言葉　日本の大都市では今後託兒所とか保育所とか幼兒園とかいふものが無數に建てられ、共稼ぎをせねば一家の生計を立てられぬ家庭の幼兒や、妻が病氣死亡或は不在の爲め幼兒の保育が出來ない家庭の幼兒を兩親の共稼ぎ時間中或は夫の出勤時間中預かつて此れを保育し親の歸宅時間に幼兒を歸宅せしむる事は今後徐々增加する見込みで、此託兒所とか保育所とかいふものは元來歐米の下層階級の家庭を救濟する目的で拵へたのを模倣したものである處が茲に一つ困つた問題は歐米諸國の託兒所で是迄往々經驗したもので日本でも今後經驗するであらう事は何分生後間もない幼兒を預かるのであるから、預かる方に於ては勿論預ける方に於ても幼兒を他人の幼兒と取り間違へる事があるので、是には少からず頭を惱まして來たのであつたが、此不都合を除去する爲め今回米國の各託兒所が採用するに至つたのは人間の指紋が各人各々異る如く足の裏全體の紋、即ち足紋が各人共悉く異るのに着眼し幼兒を託兒所に預けるに當り一々幼兒の足紋を取つて足紋帳を作製する方法で、此なし置けば同じやうな顏、形の幼兒でも決して間違へる事なく各託兒所でも此の結果も一度も間違つた事はないとの事である。

◇スエズ運河の大擴張　世界の造船界は今後徐々大汽船を建造するので、スエズ運河は此れ等の大汽船の通行に適せぬやうになるので、明年後十ケ年に米貨二千萬弗を投じ運河の幅を現在の一百五十呎より二百フィートに、深さを現在の三十一フィートより三十五フィートに擴張すると。

◇英國日光の節約法案　英國では日光節約法と云ふ珍無類の法規が制定されて居る、此の法律を實施する爲め四月廿二日の午後二時から毎朝倫敦市內の時計を一般に一時間進める事になつて居る。

別天地

東京より　目黒行人

◇大都市が人の肉を、人の命を貪り食ふ奇怪なモンスターであることは今更申すまでもないが、東京市が二十二萬八千の小學兒童について一ケ年に亘り綿密な檢査を行つてみたところ、六萬六千は發育不良、一萬餘は營養不良三萬四千は疾病と云ふ結果を得たことを見ると、愈々此モンスターの怖るべきを覺るのである。◇小學兒童の半數が營養不良か發育不良か又は疾病に陷つて居ると云ふ事實を眼前に見るとき、誰か慄然として驚かざる者があらうか。斯る結果を見るのは畢竟東京が大都市として現代的衛生設備を完成して居ないのに因るとも固より大であるが、併し他に更に／＼根本的な重大な原因がありはしないか。◇發育不良と營養不良と云ひ疾病と云ひ名は夫れ／＼違つて居るが、實は種類の相違ではなく程度の相違ではあるまいか。彼等は皆仲のよい親類筋で、その大多數は同一の原因から生れ出て居る。同一の原因とは貧乏である、貧乏である。少くも此ち貧である。◇若し兒童から疾病を除かず、發育不良を除かず、營養不良を除かずに所謂教育を兒童に强ゆるならば、それで國民教育前だと濟まして居らるゝならば天下は至極無事である泰平である。此三者を其儘にしておいて義務教育年限の延長などを行つたところで其效果や知るべきである。◇全國に於ける學童の保健狀態を見ると、教科書及學用品の給與兒童が十四萬九千四百、被服給與六千七百、食事給與四千三百、生活費補給五千九百で、合計十六萬五千八百と云ふ數字になつて居るが、將來は倍に上るであらうと云はれて居る。◇世界大戰後に於ける大戰は人類の饑餓に對する戰ひだと評はれて居るが、貧乏と疾病とは人類の永遠に從事すべき大なる戰ひであらうか。

小波先生歡迎俳句大會

場所　市內本町一　三越裏通不老閣
會費　金五十錢（當日御持參のこと）
席題　五題（當日發表）〆切午後八時
賞品　特選小波先生選▲五選＝一等京日金牌、同二等銀牌、三等同上以下八等迄大家短冊呈上▲特選三光へ三越商店寄贈メダル其他呈上
注意　時間は絶對勵行して戴きたい

愈よ本日　午後六時開始

宿題　『炎天』『團扇』小波先生選　通題三句吐、半紙半截、一枚一句宛縱書　大會當日午後五時、會場で即時受付　投稿は出席者に限る、姓名明記の事
〆切
記念品　天地人小波先生揮毫半折、五客同色紙
主催　京城日報社　木太刀京城支社　南柯京城支社

何人でも出席隨意

米國で發明した虛弱者を剛健化す

胃腸病や腦神經衰弱を決定的治療する器械
附美顏術に應用すると恥かしい程美麗になる

本器は幾多の所謂紫光線、電波治療器なるものと其類を異にし電磁の作用を巧に應用なし健康者病者を論ぜず萬人向の不思議なる靈器にして實際的效果に於て博士學士等が保證し無數の貴顯紳士より御用命を蒙り居るは本器以外には一つもなし以て本器の優秀なるを證明するものであります
本器は電燈のある宅なれば一錢の費用もなく永久使用出來婦人小供と雖も少しの危險はありません

THE AMERICAN NEW ELECTRIC VIBRATOR
アメリカンマーサーチ　ヴアイブレーター
附屬品一式優美函入　特價金八拾圓也　送料五拾錢

（寫眞ハ實物四分ノ一）

＝本器に對する適應症＝

腦神經衰弱　電磁の微妙なる振動性刺激を人間の神經中樞たる脊髓に加ふる時は全身の神經に調和して活力を與へ以て各末端に於ける神經の能作を良好に誘發し即時效果顯はれます
瘦痲窒斯　でお困りの方は本器を患部にあて四五回マッサージを爲せば立所に患部は輕快になります
胃腸病　慢性の消化不良や胃下垂には電療法で部療法を運用する時は胃及び腸に適度の局所的運動を與へて自然生理的機能を回復せしめ胃腸の筋肉を自然に治療する事請合であります
按摩なかせ　の様なヒドイ肩の凝る人でも本器を用ふればうその様に直なほります
頭の痛み　本器を三四分間使用すれば立所に去り常に用ひれば決して頭痛を起す様なことはありません
理髮師　斯業の高級理髮師は盛んに本器を使用し調髮後に於ける頭部動脈の血行を促進せしめ又は頭部マッサージを以て毛根に刺激を與へ脫毛を防ぎ新毛を發生せしめ又美顏術に應用なす
恥かしい　程生れ附色黑き顏ニキビや吹出物見惡き顏面でも本器を常用すればニキビ吹出物を防止しキメを細かにし白粉のびを良くしシワを無くし若々しくなります血色の惡い人は血色を良くし眞の櫻色となります
思慮深き　御婦人方は本器を備へ無病息災强健で家庭圓滿病氣知らずに御暮し遊ばし升

特約店　朝鮮支那總代理店　京城本町二丁目　パイン商工株式會社　電話本局三〇七七番　振替京城六八六七番
希望者ハ三錢切手封入申込アレ

京日案內

中村眼鏡店　京城本町一丁目（郵便局横）　電話二一七七番　振京三四六番

株式名義書換停止　本社定款第十四條ニ依リ大正十二年七月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候　大正十二年六月廿七日　大正土地建物株式會社

株券　金融　自九時至五時　日歩安價御便宜に取扱申上候　電話本局二一四〇番　明治町一ノ五九　竹下

電話　京龍電話洛安購物あり　月賦販賣電話擔保低利金融　勸業債券高價買入　明治町二ノ二　フランス教會前　電話本局一八六八番　双益商會

求家　北米倉町附近荷馬車通路に接し十間又は物置あるを要む心當の方は御記へ　電話本局一六三一番

代診　一名缺員あり　希望者は至急本人參院ありたし　仁川　佐藤病院

恩給　年金退隱料扶助料立替即時　京城並木町八十八番地　新町高野山下　安藝商會

公債　債券時價買受申上候　京城若草町三丁目　若草町停留所前　佐野喜平次　電話本局六七六番

結婚　御希望の御方は男女年齢を不問御申越下されば無料にて御紹介致ます　京城東小門外　本局電話一三三番　平山政榮

貸家　商店向及住宅向貸家あり場所黃金町一丁目　御希望の方は左記に御來談下さい　京城黃金町一丁目　電話本局三四〇番　津田光一

教授　錦心流琵琶　教授日月、火、水、金、土　京城若草町大通（西側本派別院前）　金永果水

店員　募集　內地人二十歳前後　京城本町三丁目八十四　電話本三〇六八　京染　ちらぎ屋

被雇　廿五歳　商店及會社を望む御用の方は左記へ　姓名　在社

社員　募集　內勤數名至急　希望者は履歷書持參面談　黃金町三丁目一八〇　帝國公債株式會社支部

特別欄

高等御下宿　本町通御停留所より約二丁、部屋數も多く料金も低廉　（地方よりの御一泊も是非）　京城府初音町八十七番地　いろは館

植民　南米の知識

在滿鮮人に產業を與へよ……千葉豐治
專制から自治へ……今村義夫
親日主義のブラジル……花島得二
矚目すべきブラジル棉……間部彰
豐富なブラジルの農產……編輯子
アルゼンチン夜話……河津益雄
風光明媚なブラジル……勝田敬郎
南米の同胞より……十太郎
土匪よりも學匪……稻葉君山
コロンビヤ跋涉記……竹島雄三
邦人未踏エクアドル……エンリケ、エセデルテアノ
イグアベに活動する日本人……調査部
創作　脅迫被脅迫……星野潤一

七月一日發行　定價五十錢　東京市京橋區銀座二丁目　日本植民通信社　振替東京二三二一八　電話京橋三三二五

測量家養成講習錄

申込次第詳細規則書無代送呈
最新式通信教授にて測量學の一般を授け三ケ月で技術家を養成す　修了の講習生を募集す
東京市京橋區南傳馬町　通信工手學校

農業用、土木工事用　小型石油發動機とポンプ

獨逸オットードイッツ石油發動機　米國エドワード石油發動機
灌漑排水用發動機ポンプ　一般動力農具設計販賣
朝鮮一手販賣　大東社商業部
京城府大和町一ノ四四　電話本局七二二番
（型錄進呈）

淑女畫報　七月號

京趣滴たる

人情探偵　三木蒙一郎　風變りの客
艶密逸話　宮崎一雨作　瀧見のお供
深夜奇話　小川眞夜作　思出の花環
家庭情景　長谷川てい　犬猫さらひ

名作物語◇美人の誘惑（妖艶…）……新一
家庭小說◇芙蓉夫人（一同…）……眞佛
探偵小說◇淵に躍る影（巧妙奇怪の犯罪）……鐵郎
家庭小說◇愛の口笛（涙と微笑の物語）……寂村
漫畫短篇◇文化夫婦物語……ロツキ

畫報　最近撮影の貴顯名家名流寫眞滿載　清麗高美！
◇令孃向き夏帯の結び方六種　◇カトリック婦人會の…　◇陶秀畫家…　◇前田退相家の御…　◇懸賞美人寫眞當選…

探偵犯人◇五千圓の賞金……濱尾浪三
探險冒險◇大島を眺めて……澤田俊生
戀の狂ひ◇勇者と美女……青木純二
歷史物語◇春日局の失敗……杜夫生

家庭喜劇　良人歸る　奇拔な滑稽で放滿な良人を呼び戻す滑稽喜劇の秘訣……達彦
映畫物語　永遠の戀　現實生活に泣き夢の樂園に戀人と快樂に醉ふ奇談……秋義

定價七十錢送料二錢　東京　博文館　振替東京二百四十番

會員募集　朝鮮・諸官職　受驗科目講義錄

六ヶ月卒業
學費　市內・三圓六十錢　地方・三圓八十錢
京城本町二丁目　朝鮮受驗學會　振替京城九五五一

皮膚病一切に　ホシチオール

ホシチオールは痛みを去り、皮を造り、强大なる殺菌力と收斂性を有してゐます

特効
肩の凝り、腰の痛み、切傷、打撲傷、挫傷、すりむき、くぢき、咬み傷、筋ちがひ、丹毒、濕疹、腫物、リウマチス、火傷、其他皮膚病一切に……

定價　廿五錢　五十錢　一圓　二圓五十錢　四圓

東京　星製藥株式會社

米國際會議の提唱

【紐育二十五日發電】米國は戰時法規改正委員會の勸告案を發表した、之れに就し紐育の諸新聞は米國政府は戰時法規改正委員會の勸告案を採用して協約を作る爲め國際會議を開くことを各國政府に勸誘する意志ありと傳へてゐる

ヴェルサイユ條約の缺陷

ロバート、セシル卿の切言

【倫敦二十六日發電】英國内大臣ロバート、セシル卿は倫敦に於ける聯盟協會の會合にてヴェルサイユ條約は聰明なる人民が永續する事の出來ない諸種の協定を全國民の上にかぶせ且つ蔭險な保證を與へて居らぬ事を遺憾とすと切言した

佛ラインの分離陰謀否認

【倫敦二十六日發電】ライン地方分離の陰謀に付き國際委員長チラールが巴里からの命令に從ひ獨逸のドルチンと共同した事を示す報告を倫敦オブザーバー紙が素破抜いたので佛國外務省は之れは事實では無いと否認して居る併し倫敦の諸新聞は佛國の政策を攻撃してゐる

大司教釋放承認

【莫斯科二十六日發電】莫斯科大審院はチホン大司教を釋放することを承認した多し大司教は反過激派陰謀を爲し爲に逮捕したるものなるが一般に批難の聲高く依つて逮捕を解くことを承認したのである

外交の失敗に激昂

北京各團體聯合會意氣込む

【北京二十六日發電】北京各團體聯合會は各方面に通電を發しコルトマン事件其他の問題を擧げ外交上の失敗を指摘して頗る激昂し次で宣言書中に關しても全國民一致外國の勢力を撲滅せしむべしと力んでゐる

火藥庫守備兵の襲擊

【漢口二十六日發電】去る廿一日夜十時頃漢陽門外火藥庫守備兵約百名は給料不拂の爲め銅元局及び兵器廠を襲ひ交戰午時間に亙りたるも同地守備兵に鎭壓され商家を掠奪して逃走した

日露豫備交涉は

愈よ本日正午開始

【東京電報】日露豫備交涉第一回は愈二十八日正午を期して川上代表は外務次官川越譯官を帶同して築地精養軒の會議場に乘込む筈であるが會見は約二時間の豫定で討議せらるゝ問題は日露兩國間の大局から觀て最も重要なるは如何なる點か又修交關係を復舊するには如何なる方法に依つて諒解を求むるか等の一般抽象的概論で何等根本問題には觸れず双方極めて打碎けて話合ふ筈であるそして若し會議の經過に就き之を新聞に發表する場合は兩代表打合せの上之れをなし議事錄も必要の點丈け日露兩國で記錄される筈であると

島田氏ヨ氏訪問

交涉準備打合

【東京電報】島田領事は二十七日午後一時ヨッフエ氏を精養軒に訪問し二十八日から愈々開かれる日露豫備交涉の準備に就き打合せを爲し一時二十分辭去したが會議の場所は二階の第三十一號及三十二號の兩室に決定した

内務豫算方針

水野内相の指示

【東京電報】内務省にては二十七日定例局長會議を開き水野内相より左の通り指示する所があつた明年度豫算編成に就き昨年同樣緊縮方針を採るも國家政策上必要のものは新事業と雖も承認する筈であるから愼重

ソウル講座の一派

當局から睨まれる

京城府内の社會主義者金[illegible]、[illegible]昌從、[illegible]道[illegible]、[illegible]宅鉉、李廷允、韓[illegible]、李[illegible]、權[illegible]等の發起に依り社會[illegible]……三十分閉會散會したが彼等は名を社會[illegible]の研究に藉り社會主義の宣傳を實行して[illegible]

海軍大演習日取近く發表

【東京電報】海軍大演習の日取りは近く攝政宮殿下の御裁可を經て海軍省より發表される筈であるが九月末小笠原を中心として大々的に行はるべしと

宮田翰長回答

【東京電報】現狀打破同盟よりの質問状に對し宮田翰長は二十八日午後三時官邸に於て會見すべき旨回答した

鮮銀總裁退京

【東京電報】久しく東上中であつた美濃部鮮銀總裁は滿銀の後任、私鐵合同、滿洲四銀行合同等の諸問題にして其一段落を告げたので二十七日午後五時三十分東京驛發歸鮮の途に就いた

辭令

【東京電報】二十七日左の通り發表された

拓殖事務局書記官 兼外務事務官 兼東拓事務官 入江海平

依願免本官並に兼官

本年麥作減收

昨年に比し七分五厘

【東京電報】本年六月二十日現在一府六縣並に長野、新潟八縣の麥收穫豫想は百九十一萬七千七百三十三石前年に比し十五萬五千四百五十六石（七分五厘）を減收で之を既報の收穫豫想（北海道を除く）に照合す

滿洲銀行資金

或は三千萬圓になるかも知れない

安東縣にて……中村頭取は語る

【安東支局特電】中村滿洲銀行頭取は二十七日午後五時南行したが氏は語る『今回の合同は先年の朝鮮に於ける農工銀行を合同した時と違ひ四銀行共各々其資產並に其方針を異にして居る關係上それ丈け委員會でも相當議論が出たが更に確定歩合の大綱を議了し行名は滿洲銀行と命名することに決定した、資本金は二千五百萬圓說もあつたがそれは最少限度を示したものであつてまだ各銀行株主の希望數の決定の上ならでは決し兼ねるが或は四千萬圓になるかも知れぬ、重役は取締役七名、監査役三名以上としたが創立後第一期だけは十七名位になるであらうと思ふ、常務取締役四名の選任に就ては鮮銀總裁の歸城を待つて近く京城に於て開かるゝ創立總會で決定發表する豫定であるが內規其他の決定を見るまでには尙相當の日子を要するから或は多少遅れるかも知れぬ』と語つたが中村氏と同伴歸安せる滿洲商業銀行專務の談を綜合するに各銀行大株主の希望株も略內定せる今日資本金は三千萬圓說が有力らしく又常務取締役には現在四銀行の專務四名が選任されるであらうと觀測される。

合併無根

近海對朝郵

松崎朝郵專務談

近海郵船專務島村愼夫氏の突然の入城について朝鮮と合併說が流布されて居る即ち近海郵船は朝郵との合併により朝鮮航路を獨占し陣營を統一せんとする計畫であるとの事であるが之に關し朝郵松崎專務は曰く『島村氏と會見は全く私的の訪問で何等會社に關する話はしなかつた。同社と本社との合併……そんな事は一言も話さなかつた、島村氏も無論そんな素振りさへ見せなかつた詰まり合併問題などは何ちらも口にしなかつたのである。島村氏が腹で何を考へて居るかそれは自分には解らぬ。仁川へ島村氏と行つたのは築港の見物が主で序に骨董を見に行つたので島村氏が近海郵船の航路を開始する爲め調査に行つたやうに傳へられて居るが全く誤聞である朝鮮沿岸航路は今の所新に他社の船を求むる程の必要もあるまい。近海郵船の船は以前二回米を積取りに來た事はあるがそれだけの事で新しい定期航路を開くなど云ふ事は一向も聞かなかつた』。

朝鮮浦鹽航路

大分緩和された

れは一千九百八十二萬八千二百六十石前年に比し百三十二萬千九百九石（六分三厘）の各減少である

朝鮮東海岸と浦鹽間の航路は昨年日本軍撤退後は著しく惡化し浦鹽當局の如きは赤軍が沒收或は重税を課すと云ふ有樣で我航路就航船は行止まりをなすの止むなきに陷つたのであるが最近ヨッフエ氏の渡日により北海漁業問題も曲りなりにも解決が出來たので敦浦定期航路も漸緩され進んで第三日露會商開催によつて赤露側の感情著しく緩和されて來た然し財源のない爲め自然重税を課すが之に對して抗議を申込むでも快よくそれを容れると云ふ現狀である、而して重なる貨物は滿洲物の大豆豆粕等である

滿鐵外債を募る

その總額は四千萬圓くらゐ

英國市場に正式交涉開始

【東京支局特電】滿鐵の外債募集に就ては從來機會あるごとに政府に向つて之が許可を得ることに努めてゐたのであるが外資の輸入は內地金融膨脹を助成し政府の緊縮方針に反するの所以なるを以て今日まで其承諾を得るに至らなかつたのである

然し最近 財界の狀勢も大分變化しまた金融界は依然硬化してなかなか餘裕を見せず殊に滿鐵としては本年中に償還期限の到來すべき內債三千五百萬圓のうち借替資金として新く募集すべき內債二千萬圓を差引たる殘額一千五百萬圓は現金を以て償還する必要に迫られてゐるので若し此一千五百萬圓を保有現金にて支拂ふに於ては本年度の既定計劃に支障を來すこととなるを以て滿鐵局この資金は內外の

何れかに 於いて募集しなければならぬのである此上內債募集は金融市場の事情に照して困難であるところから最早外債に依るの外なきに至つたなどの狀態のため先般來政府に對して頻りに交涉を重ねてゐたのであるが政府に於ても事情止むを得ずと爲し愈々同社の外債募集を默許することゝなつたことは[illegible]に於ては最近英國市場に向つて正式に外債談判を開始するに至つた而してその條件に就ては未だ決定を見ないらしいが

募集總額 は大體以上の如く本年度償還金額一千五百萬圓と明

滿鐵內債好況

【東京電報】今回發行した滿鐵內債二千萬圓申込期日は七月五日から十日迄であるが其利廻りは乘換へ八步三厘七毛、現金八步二厘四毛で他の社債に比し有利なる爲め成績良好にて既に各取扱店の豫約にて總額を超過したと

私鐵資金

案外容易らしい

【東京支局特電】朝鮮私鐵合同會社に對し預金部から二三百萬圓の低利資金を融通するに內定したことは既報の通りであるが右に就き詳細條件はひつゞき有吉政務總監が大藏當局と交涉中なれど預金部の資金が都合上愈現金交付に至るまでには尙相當の時日を要するらしく目下詮衡中の新重役が決定し合同後の事業計畫を樹て之に要する當面の資金に就ては一時鮮銀より借受けることの諒解を得た暁して現在に於いては產業鐵道へ八十萬圓兩江森林鐵道へ各百萬圓宛の現金を融通し更に最近三菱銀行は西鮮殖産へ事業費三百萬圓を融通することに決定したから合同會社の資金問題は案外容易に解決せらるゝであらう

京取昇格と市況

幾分活氣付かん

『京取の昇格も近く實現されさうな機運になつて來たがそれが何う云ふ影響を一般財界に與へるか、それは見る人々によつて見解を異にしやうが自分としては京取が昇格しても何等直の財界に影響するものではないと思ふ唯人氣には相當活氣を與へやう、そして延取引が許可される結果は株式などの賣買は旺んになり市場としての成績が好くなるのは申す迄もあるまい。然し他の一面に於てそれが投機心を助長すると云ふ懸念は免れまいがそれは現在でも行はれて居る事で云はゞ五十歩百歩である。正式の取引所になれば却て監督がよくなり當局の監督さへ充分行はれたならば寧ろ此際昇格した方が結構と思ふ（某銀行家談）

朝鮮米の精白法に就いて

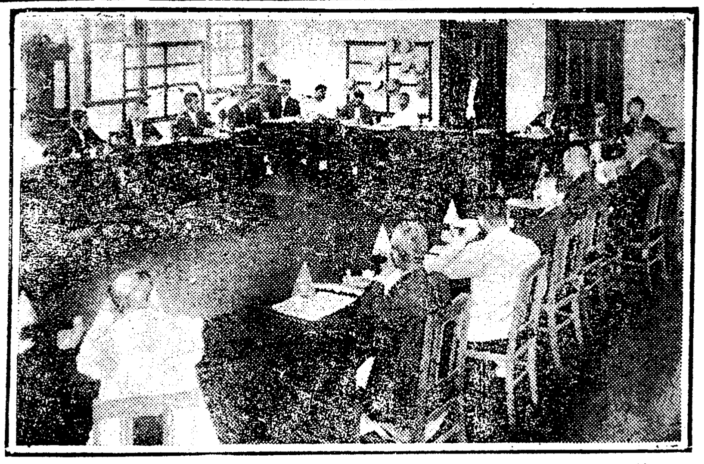
三井農務課技師談

朝鮮米の精白法に就て總督府の標準が餘り嚴格に過ぎる爲め白米移出業者は其手數と費用に苦しみ內地の商人側でも他のものより色が白過ぎて困ると云ふ話しが東京市場に出てみたが、そんな事はない筈である。朝鮮米が今日內地市場で相當歡迎されて居るのは全く精白法に手數をかけて居るばかりで之が爲よく內地米と稱して鮮米を賣るものすらある位で大に鮮米の聲價を揚げて居る譯である。今若し餘り白過ぎる爲に販路用として不便だと云ふなら精白法を一寸粗末にすればよいのだから決してそんな非難はないと思ふ寧ろ標準以上から云へば鮮米はあれほどに白くせずと好い。極端に云へば半搗米でよいのだ。併し要は如何にすれば鮮米がよく賣れるかにある。鮮米は精白法の進歩につれて賣れよくなつたものを今更其標準を下げる譯には行かないと思ふ。

京城學校組合會議

初會議だけに議員悉く出席した

高女修業年限問題で議論沸騰



京城學校組合會議（二十七日午後三時開會）

改選後に於ける京城學校組合の初會議は二十七日午後三時から開會された、流石に初會議だけあつて全員の顔が揃つた三時十二分議長起つて議事に移る

▲議案第二十八號 大正十二年度京城學校組合歳入出豫算追加の件（一年現役兵服役教員俸給補助）澤村番外の說明により讀會省略可決確定

▲議案第二十五號 第一高等女學校の修業年限四年を四年又は五年と現在の補習科を廢止せむとする其の理由は近時女子の向學心勃興と時代の趨勢に鑑み從來の修業年限四年を四年又は五年に改め現在の補習科を廢止するを適當と認むと云ふにあるのである

更に澤村番外之が說明をなし池田十四番、成松十三番、秋山六番等より質問あり

十五番樹本氏は大正十一年度卒業生中の補習科志望者數、上級學校志望者數及び就職者數等を質問し且つ五年制設置と共に補習科の完成を期して卒業後就職希望者の便宜を計る事も肝要ではないか、同時に第二高等女學校にも設置するが穩當ではないか、と質問すれば澤村番外『五年制と補習科の兩完は困難である、第二高女にも來年度からは設置する意嚮である』

その他田代九番、瀬尾十八番より質問あり

田中十二番は『議案に第一高女と限定したのは如何』と質問し鮮內の女學校は皆四年制なるが故に內地の上級學校へ進入が出來ぬ、此際京城の女學校に五年制の學校が設けられたとすれば全鮮から之が轉學者が多いのは當り前である斯くなれば京城の女學校でなく全鮮の女學校である、されば何とか補助方に就いて特別なる交涉があつたか如何

其他質問續出し澤村番外一々之に答へて第一讀會に入るや池田十四番は議案には贊成するも時機尚早を論じ田中十二番は朝鮮財政の爲めに最も必要なるは教育機關の完備で殊に女子教育の問題を輕視するは出來ぬと本案の通過を力說し松本四番、瀬戸十番贊成し其他贊否兩說出で頗る難關に入る、平山三番も『必要は必要だが時機尚早』と論じ、田中十二番補習科の歷史を說して贊成論を固執し田代九番第二高女との權衡論を說いて保留說を出すや田中十二番『現在の補習科生の希望と進路をふさぐは人道上の問題である』と力說し平山三番が『議會が否決するのは敢て人道上の責任でない』と高調し甲論乙駁容易に決せず遂に當局の意を諒して原案に贊成する事となり第三讀會を省略して可決確定した、次に

▲議案第二十六號 京城學校組合授業料及保育料徵收規程中改正の件は前號に附隨したる問題で異議なく讀會省略可決、終つて京城學校組合議員選擧事務及選擧費規程の選擧に移り前例に依り左の數名を投票したが其の結果、田中、平山、高久、寺尾、片桐當選六時四十八分議事終了、平山三番より建議案の提出あり『組合議員の選擧權の擴張及び被選擧人の資格の擴張及制限に關する件』で同議員の說明あり遂に次回まで宿題となし七時廿分散會

京仁線の時刻改正

七月五日より汽動車運轉

京仁線の汽動車は既報の如く愈々七月五日より運轉することゝなつたが七月一日より時間改正の爲京仁線は五日更に時刻改正を行ふ筈である京仁線時刻改正左の如し

京城發

時分		仁川著 時分
午前六、二五	（旅客列車）	七、五〇
七、三〇	（汽動車）	八、四〇
八、五五	（急行旅客）	九、四五
一〇、三〇	（汽動車）	一一、四二
一一、五〇	（旅客列車）	午後一、一〇
午後一、三五	（汽動車）	二、四五
三、〇五	（旅客列車）	四、三〇
四、二〇	（汽動車）	五、四二
五、四〇	（急行旅客）	六、三〇
七、一五	（汽動車）	八、二五
九、一〇	（旅客列車）	一〇、三五
一〇、二五	（汽動車）	一一、四〇

仁川發

時分		京城著 時分
午前六、一〇	（旅客列車）	七、四〇
七、一五	（汽動車）	八、三〇
八、三〇	（急行旅客）	九、二〇
九、五五	（汽動車）	一一、〇五
一一、三〇	（旅客列車）	一二、五五
午後一、四五	（汽動車）	二、五五
二、五五	（旅客列車）	四、二〇
四、一五	（汽動車）	五、二五
五、一五	（急行旅客）	六、〇五
六、四五	（汽動車）	七、五五
八、四〇	（旅客列車）	一〇、〇五
一〇、二〇	（汽動車）	一一、三四

保管貨物移動

京城驛構內倉庫の保管貨物移動は鮮銀、殖銀、龍山、內國通運、大阪商船の五倉庫の五月中の調査に係る數

入庫 二八、五九八個 四二二、二二一圓

出庫 三八、三三〇 六七七、八一五

にして月末在高は五萬一千四百三十八個此金額八十一萬二百八十八圓前月末に比し個數に於て一萬九千七百六十二個金額に於て十三萬二千四百七十三圓を激減したり

入庫の重なるもの

玄米	一一千個	一二四千圓
白米	一	一二
雜穀	二	二一
麥粉	三	三二
麥酒	三	七六
胡麻	…	一〇

出庫の重なるもの

玄米	二一千個	二一五千圓
大麥	一	七
小麥	一	一五
粟	三	三二
雜穀	一	一五
麥酒	二	五四
綿織物	…	一四九
洋紙	…	一三
肥料	一	一〇

歐米各國に於ける幼年監獄制度を視て

約一年振りに歸城した……笠井檢事の土產話

約一年間の豫定で洋行中であつた檢事笠井健太郎氏は二十七日夜の特急列車で歸城した氏は綿地の洋服に鳥打帽を着け輕快な姿で水原まで車中に訪れた記者に語る『今回視察の主要目的は幼年裁判の狀態であつたが日本では漸く今年の一月から幼年審判法が生れて東京大阪で實行して居るが歐米各國ではずつと以前から行はれてゐるばかりでなく、

第二の國民を 救ふと云ふ

[illegible]を問はず各國競つて幼年救濟の社會事業に全力を注いで居る、幼年の裁判は判事が判決するだけのもので各國とも形式は異つて居るが本當の行政處分である、罪が重くして改悛の見込みが難しいと認めるものは止むを得ず官立の幼年監獄に入れて海事、農事又は工業等に從事せしめ充分に改悛すると同時に 完全なる國民 になるまで教育し其他は私立の救濟所に依賴して善良なる國民に成育させるので[illegible]を

に新教舊教の宗教團體又は民間社會事業家の設立した私立の救濟所が五十餘箇所もある、其れから延に立つ幼年は必ず不良のものでない犯罪も實は極めて輕微である或る者は親が貧乏で迚も子供の養育に困り又は子供の爲めに勞働も出來ない場合には其旨を裁判所に申立て裁判所では之れを

愼重に取調て 上養育費の幾分を親に負擔せしめて私立の救濟所に入れ以上述べたるが如く歐米各國では何よりも社會事業で殊に第二の國民が滅ぶれば國家も滅びると云ふ觀念から幼年の救濟事業に就ては最善の努力を拂つてゐる我國に於いても內地は勿論朝鮮にも資產階級から金錢を投じて此の種の事業を一日も早く實現させたい[illegible]鮮銀行前當りで吾く見る子供の乞食の如きは歐米では全く見られぬばかりでなく

彼地に於ては 確には記憶して居らぬが十五六年以下の子供に酒や煙草を許さないことを法律にも定めてある又には思想問題で社會主義、共產主義も一時は大分流行した樣であるが今はもう國家主義であつて何の國を問はず世界の平和は過去つた問題で各自一日も早く經濟の對應策の研究を講じて居る其れでもミラン氏の如き新聞記者の出方で元は隨分過激であつたやうだが今は國防策ばかりに熱中して居るし其他の主義者も[illegible]の現狀に鑑み理想とは云へ實施の出來ない間違つたものであると云ふことを盛んに新聞紙で宣傳して居る。

犯人遂に捕はる

[illegible]ので右の旨を答へた所件の支那人は[illegible]其所有土地數町步を小作人に分與して自分は勞働に從事すると稱し[illegible]市街[illegible]恒方店員[illegible]小紙幣との切り替へは[illegible]け行員に尋ねた所全く[illegible]拔務者へ突き出したが此奴は山東省[illegible]

集金郵便引受數

遞信局の調査に依ると大正十一年度全鮮郵便局所の取扱ひに係る集金郵便引受數は二十九萬三千八百六十一通此金額は四十六萬七千八百六十六圓であるがこれを前年度の取扱ひに比すれば引受に於て五分七厘、金額に於て一割六分二厘の增加であると

九味浦郵便所設置

大正十二年七月一日より左記郵便所を設置し毎年七月一日より九月三十日迄の間に限り事務を取扱はしめ閉鎖期間中の事務は夢金浦郵便所之を承繼する旨二十八日附告示ありた

九味浦郵便所 黃海道長淵郡大救[illegible]

小山藤村兩氏送別宴

京城記者團では廿六日午後七時から花月に於て過般本社を退いた小山藤村兩氏の爲に盛大なる送別宴を開催した集る者凡そ四十名朝鮮新聞社長の鄭重なる挨拶に對し藤村氏謝辭を陳べ、主客歡談、午後十時過ぎ散會した

人事消息

▲中村光吉氏（滿洲銀行頭取）二十八日朝出發京城に向つた（安東電報）

▲大谷正之助氏（全州專賣支局長）二十七日夕入城浦尾旅館へ

▲佐々木志賀二氏（岡山縣代議士）同上山本旅館へ

▲長野學務局長 二十七日夜釜山より歸城

▲名村虎雄氏（新任大阪每日京城支局長）二十七日夜入城

西伯利事變救恤金交付

『京城の分』

西伯利事變及び西伯利出兵の爲め損害を被りたるものに對する救恤金を左記の通り交付すべき旨大藏大臣より總督府に告知あり二十八日夫々告知書を交附される筈

水標町內田竹三郎 ▲本町長門壽一 ▲本町松島礒八郎 ▲太平通杉浦アイ ▲永樂町林田虎江 ▲本町中村金十郎

林調終了と注意

京畿道官內仁川府及開城安城龍仁三郡林野調査は愈々查定終了したので七月二日から同三十一日まで三十日間所轄府郡廳に於て調査簿及林野圖を一般に閲覽せしむるにつき此際土地の所有者及緣故者利害關係人は詳細閲覽の上不服ある者は公示期間滿了後六十日以內に總督府林野調査委員會に其申立を爲さざれば所有權は查定の通り確定するから以後には權利恢復の途なく尙公示期間經過後は如何なる事情があつても閲覽することを得ざる規則であるから十二分の注意を要すと

東洋大學六授解雇

[illegible]して解雇する旨を通達し[illegible]を公表した[illegible]

一高生鮮滿視察

【東京電報】[illegible]

秘傳開放

生花が一人で名人となる

○秘傳、奧傳、極意、開放 どんな難しい所のお方でも實際に先生に手を取て敎へて頂くやうに分りやすく且つ各流の秘法を容易に會得出來るやうに圖解を以て說明してあります

生花秘傳書 特價發行記念の爲め先着五百名限り生花用具無代進呈 八錢郵券封入申込次第送呈

東京生花研究所

時計職人入用

希望者は履歷書携帶來談

大草洋行

小切手紛失廣告

小切手番號〇三七〇一番 金額七百八拾圓也 振出月日大正十二年七月二十七日 右漢城銀行南大門支店支拂 遺失致し候に就き爾後無効とす

購買入札

一セメント 壹千樽

右入札ス詳細ハ六月三十日以後ノ朝鮮官報ニ在リ

土木部元山出張所

株式名義書換停止公告

本社第十三期定時株主總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス 大正十二年六月二十七日 京城府龍山元町一丁目百二十四番地 大陸窯業株式會社

最新刊

所得税の計算と書式 藤澤弘 二、七〇

階級鬪爭と解放へ 佐野學 三、〇〇

最近國民道德要義 石野 二、五〇

半七捕物帖 岡本綺堂 二、四〇

人生を見つめて 藤崎俊茂 二、二〇

愛蘭革命史 下田將美 二、七〇

魔の女 夏山 一、八〇

物價論 岸忠之 一、七〇

社會學概論 小林郁 三、三〇

シムベリン 坪內逍遙 二、七〇

努女 中井修 一、九〇

振替京城 二五七三 大阪屋號書店 京城電話本局 六八四、二二六八〇

贊化病院 京城明治町一丁目 電話二一四番

內科 小兒科 入院隨意 施療す 毎日五名を限る

醫學博士 古城憲治

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候

哈爾賓 北滿ホテル

大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

スターレモン スターサイダ 京城清涼

百州五版

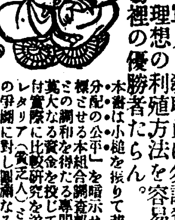
見たか?、讀んだか?、試したか???

實利經濟書の大王（感謝狀續々來る）

貯め方くらべ 利殖早わかり

●四六判洋裝美本 紙數百四十六頁 口繪十二頁

●官吏、軍人、教職員は勿論貧者も富者も必ず讀め、理想の利殖方法を容易に會得し、生存競爭場裡の優勝者たらん。



本書は小槌を振りて黃金を撒きつゝ「富の分配の公平」を暗示せる大黑天の尊像を商標とせる本組合調査部に於て、學理と實際との調和を得たる專門の利殖家を招聘し莫大なる資金を投じて有らゆる利殖方法に付實際に比較研究を遂げ現下に於けるプロレタリア（貧乏人）とブルジョア（金持）との爭鬪に對し圓滿なる解決を與へたるものにして其內容の豐富なると敍述の嶄新なるとは到底斷じて他の書に見る能はず。

●眞劍に忠實に社會奉仕の爲め壹萬部限り印刷實費の半額にて頒布す。希望者は貳錢切手五枚封入申込めスグ送る

東京市京橋區南鍋町十五 貯金一新匿名組合出版部 振替東京一四三四五番 電話銀座一九八四、四三六六

內科一般 入院隨意 長谷川內科醫院

龍山[illegible]町 電話龍山五〇四番 元松村病院跡 醫學士 長谷川與一郎

出張豫告

ドクトル、デンタル、サージェリー 東京大學齒科技工教授 日本大學齒科主任 飯塚喜四郎

七月十日ヨリ八月三十日迄ノ暑中休暇中左記ニ於テ齒科一般ノ診察ニ從事ス

京城本町一ノ二六（支那領事館前） 飯塚齒科醫院

大正十二年六月

鞄―靴―洋服

大田監獄調製學生服販賣開始

學生靴 學生鞄 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候

京釜線大田春日町一 製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番 振替京城九八〇七番

父松原含藏儀病氣の處養生不相叶本日午後一時往生相遂げ候間此段辱知諸賢に謹告仕候

追て明廿八日茶毘に付し本葬は自坊山口縣大島郡和田村正覺寺に於て執行仕り候

大正十二年六月廿七日

法嗣 達藏

外親戚一同

本派本願寺朝鮮開教總長松原含藏殿去ル十一日ヨリ病氣ニ罹ラレ療養中ノ處藥石効無ク二十七日午後一時他界被致候間此段謹告仕候

追テ六月三十日午後二時若草町別院ニ於テ葬儀執行致シ候尚遺言ニヨリ供花放鳥等辭退申候

十二年六月二十七日

本派本願寺朝鮮別院 信徒總代及世話係一同

佛教青年會

佛教婦人會

佛教お袖の會

軍司令官邸の小波先生 菊池軍司令官は巌谷小波先生一行及び本社員を廿七日午後七時官邸に招待して晩餐會を催した、寫眞中列左より二人目牧田軍參謀長、菊池軍司令官、巌谷先生、安滿參謀長、泥谷本社支配人

萬雷の如うな拍手で お伽の王様を歡迎した
京劇で興味ある「深井慾之守」のお噺
二十七日午後の小波の叔父さん

二十七日の京城劇場附近一帶にはお伽噺の愛井巌谷小波先生の講演を聞かんとする小國民の渦を卷いてお祭りの樣な盛觀を呈した。午後一時半の豫告と云ふに鐘路、西大門、南大門、各小學校の上級兒童は教員引率の下に正午頃より京劇に押寄せ定められた座に混いた秩序整然と開會を待つてゐる、定刻前五分自動車が劇場前に横付けとなりフロックコートに純白のパナマ帽を冠つた先生の姿が現れると滿場の兒童は熱狂して萬雷の如き拍手を浴せてお伽の王樣を歡迎する、先生は息つく隙もなく貴公子風の鶴の如な痩軀を壇上に運び 深井慾之守といふ物慾非道の殿樣が牛長者と云はれる程の大百姓正兵衛の牛百匹を悉く取上げて了ひ正兵衛は昨日に變る貧乏人となる其の日の生計も出來ぬやうになつた處へ不思議な童子が來て毎日二頭三頭五頭と牛を見張つて來ては返し遂に童子が深井慾之守を改めさせて悧の守にするといふ話を巧妙な表情と對話法で兒童を抱腹絶倒させて其內に道徳的暗示を與へて盛會裡に午後二時過ぎ閉會。

引續いて 純太郎のお噺 公普男女生徒へ

引續き午後三時半より同所で公普男女生徒のために講演、純太郎といふ怠け者が遊んで喰へる豚の生活を羨み豚になりたいと希つて居ると或日豚になり人に買はれて屠殺場で殺されんとした夢を見て傑き父から豚は人の食用になるため牛馬の如く勞役せずに遊び飼ひにされる事を懇々諭され翻然悔悟して勤勉家になると云ふ講演で忠實を戒め小さい胸□人の聽衆の拍手を浴びて降壇旅館で小憩後軍司令部より出迎への自動車で龍山階行社に向つた

階行社の家庭講演 諧謔を交へて家庭教育を說く

龍山階行社に於ける巌谷小波先生の家庭講演會は午後六時より開催したが菊池軍司令官夫人、牧田軍參謀長同夫人、安滿軍參謀長並に夫人を初め將校夫人及び其家族七百餘名出席講演は高級副官の懇篤の挨拶があつて先生は瀟洒な和服姿を壇上に現し砕けた親しみのある態度で『こゝにはお母樣も坊ちやんもお孃ちやんも居られるのでドチラの氣に入る話をしたものかと考へますが釋迦樣でも生れた時は赤ん坊で大正の今日でもシルクハットの赤ん坊も丸髷に結つた赤ちやんも生れて來ない今の世のお母樣でも子供の時代があつたので子供の話には共鳴も出來、又子供の教育上にも多少に參考にならうと思ふと前提して童話の變遷より說き起して童話が子供の心を支配する力の大なるを利用して之を教育に結びつけるのはよいが苦い良藥も服用せねば效能なき如く教育々々と甘味のない窮屈な話も結構な事であるが子供が聞かねば效果がないとて實例を以て說明し然し童話にも著は子供に與ふる菓子や蔬菜を吟味する如く子供の讀物も充分に吟味選擇せねばならぬとて『カチ〱山』の內容が非教育的にして現代に適せざるのみか却つて兒童を誤る處れがあるとて例のユーモアを交へて痛切に解剖し面白い話に釣込まれて笑ふ中にも家庭教育上のインスピレーションを受け最後に向上進歩を暗示した三郎爺の童話をして七時閉會、直に

元山のお伽講演

二十九日午後八時 高女講堂（一般婦人高女生）
三十日午前十時半 小學校講堂（小學中學生）
同 午後十二時半 同（同）
同 午後二時 第一普校講堂（普通學生商業學生）

軍司令官邸で清楚な宴 小波氏を主賓に

二十七日午後階行社に於ける講演會終つて巌谷氏を主賓として午後七時三十分から軍司令官々邸に清楚な晩餐會が開催された、集ふ者は主人側として菊池軍司令官、安滿軍參謀長、牧田軍醫部長始め階行社役員、主賓の巌谷小波先生泥谷本社支配人其他社員を合して十七名が華かにデコレーションされた食堂に入る。實は旣に一同は會合が小波先生を中心として行はれた丈けに子供時代の懐ひ出や飛行機に乗つて見度いとか無邪氣な談話が交換されデザートコースに入つて菊池司令官起つて挨拶を述べると小波先生がこれに對して『久しく半島に旅行し度いと思つて居た際京城日報社の招きに依つて其意を得且今夕は階行社に於てなした講演が兒童教化の一助ともなれば滿足である』旨を答へ宴終つて應接室に移つて珈琲をすゝり夜も更けて午後九時四十分宴席を辭した。ベランダでは小波先生が懐舊談として漢山人から大江小波となり巌谷小波になつた話から安滿參謀長と同窓生だと云ふ事やら西田軍高級副官がくへ出て來て菊池軍司令官が『私はあなたの御伽噺で大分子供の教育をしたものです小波先生の名も大分古くからありますよと大笑ひとなつた一同が辭せんとする時夫人が白扇を持つて出て『どうぞ』と揮毫を求めると小波氏は早速筆を採つて、『擬吹く日本に生れ男かな』と書いて『御子息さんへ』と云つて居た

仁川本願寺の日曜學校で お伽會開催

仁川寺町東本願寺出張所は宮町に日曜學校を開いて居る巌谷小波先生がお伽の王樣として世に知られて居るが此度仁川へお出かけになつたので特に招待して今二十八日午後一時から開校式を擧げ二時から小波先生のお伽噺がある筈になつて居る一般御兒さん達の御來校を希望すると（仁川）

出羽嶽 角界の怪物 丙種となる

角界の怪物出羽ヶ嶽事齋藤文二郎は二十七日赤阪區役所で徴兵檢査を受けた身長六尺六寸六分胸圍四尺三寸六分體重三十九貫五百匁で丙種となつた丙種と聞いて本人一寸暗い顏をしたが餘り良すぎるんだと云はれてニヤリ〱（東京電報）

實は共産主義を宣傳 拔け詐欺

[illegible]…一同講演會を…る處に同講師…一人なる…宅に…は區內南部本川町生れの者で先…開き午後…講演あり…なので窓口を狂路ついでゐる所に…就前後の支那人に所用を尋ねられたは一時間經つても本人が…らぬのに…であると（安東縣）

…中島總務、藤井長太郎、和辻哲郎の三氏…を自由に…以て…しめんとしたもの…に海から船で…

學長を袋叩きにし 自決書を認めさす
東洋大學の六教授馘首事件 暴行學生の檢擧に着手

東洋大學の六教授馘首に付二十七日午前本郷學に學生から學長に交渉するや生徒は非常に昂奮し境野學長を袋叩きに蹴り倒し同學長をして左の自決書を認めさせた

今日の狀況已むを得ざるものと認め教授に對する責任を感じ從來の決心に基き學長の職を辭すべし 境野學長

右の自決書は生徒側に渡されたが其筋では直に暴行學生の檢擧に着手した（東京電報）

檢擧された學生の釋放運動

二十七日東洋大學暴行學生十九名は檢擧されたがこれに對し校友有志並に教授會の人々が釋放運動中である（東京電報）

陸軍の新らしい試み 目新しい軍隊教育映畫
來る三日龍山師團で試寫

我陸軍では新しい試みとして軍隊教育に活動寫眞を應用し非常に好結果を及ぼし全國各師團に映寫器具一切を配布する方針となつて居るが第二十師團へは既にフヰルム數種は到著したが映寫器械は仲々到着しそうも無いので先づ試驗的に來る七月三日午後八時から總督府から映寫器械を借受け龍山部隊將校全部に對して陸軍に關して寫眞應用の編成講話を行ふ豫定でフヰルムは最新式高速度に撮影したもので非常に目新しいものだと

若き妻 轢死す 朱安富平間で

二十六日午後六時五十分頃京仁線朱安富平間（仁川起點六哩）で妙齡の婦人が左足切斷頭部に大傷を受け轢死して居るのを發見檢死の結果富川郡多朱面龍峴の裏玉應（七）と判明し死體は金應壯に引渡された

挽子大會 支那馬車に對抗

最近流行の支那馬車で人力車挽子連は大分打撃を蒙つて居るが仁寺洞四三番地安東組々頭朴秉嶽は二十六日鍾路署へ出頭して支那馬車に對抗す

逝去した松原總長

入寂した松原總長 葬儀は三十日

二十七日午後入寂した西本願寺派教學總長松原深諦師の事について西本願寺では語る『總長は山口縣大島郡の人大正二年に來鮮せられたので今年で丁度十年になる夫れまでは廣島別院輪番を勤めて居られたが當時縣下に共同墓代問題が勃發して官民の間に軋轢を生じた其の際總長は奮然起つて調停の勞を執られたので畢竟も圓滿に解決した事がある三十七八歲の時本願寺の總代會衆に選ばれて非常な功勞があつた人物は頗る偉大であつたが其の反面に又極めて細心なかつた』

冤罪の代償 金五十圓也

［既報］府內西四軒町義蔭は本年三月三日午前八時頃店舗で商賣をしてゐると安城郡邑內面西里二九二…股相なる者か入來り同人の顏を凝視してから間もなく引返して本町警察署に『詐欺犯人は義である』と申告したので義は直に本町署に引致され取調べられた、然るに同人が引致されてから四日目に眞犯人が逮捕されたので義の無實の罪なることが判明された、かく四日間も警察署に留置されたのは瞭が申告したのに依るものであるから、附近の隣人の酷評を被むんだ損害及び犯人を逮捕する爲め費した費用、及び精神的苦痛を與へた慰藉料として義は六百三十六圓を瞭に相手取つて京城地方法院に訴へ出た、處が川島判事係で審理の結果二十七日瞭は義に對して五十圓を支拂ふべき旨の判決があつた

廣州の強盜 豫審終結す 公判に附さる

府內紅把洞七八洪仁順方飲食店…は府內不定住所李某…は去十二月八日京畿道廣州郡中部面中垈里內の路上で通行中の同里沈鍾植、張承外七名に對し兇器を突付けて出金を迫り…二十五日京城地方法院末永豫審判事…[illegible]

手斧で斬る 支那人の兇傷

二十七日午後七時過ぎ府內若草町一〇番地大工職福田方の作業場で支那人同志の喧嘩がある旨若草町派出所へ急報した者があるので詰合の巡査が駈付け取調べたるに兩名共同方の傭人で加害者梁品濤（三）は被害者の丁連榮（三）に若干の金子を貸與して居たが再三督促しても聽き入れないので當日返濟方を懇請しても馬耳東風に聽き流したので業を煮し附近に在合せた手斧を以て丁連榮の左胸部に斬付けたことが判明し被害者を今村病院に舁ぎ込み應急手當を施したが治療十日間を要すると

暴行鮮人檢束 氣狂と判る

二十七日午後四時過ぎ府內義州通りスタンダード石油會社へ年齡三十五六歲位のキ印の鮮人があばれ込み『朝鮮が獨立する迄齡へらぬ』など途徹もないことを口走り亂暴してゐる處へ西大門署員が駈け付け制止したが揶々聞き入れず阿修羅王の如く荒れ狂ふので附近の人達の加勢で漸く本署へ連行檢束した

拐帶店員 香川縣木田郡

…村生れ水野…（三）は本町…佐藤…方に雇はれ中…前…金二百三十圓を横領拐帶し京城方面へ高飛びのに不滿を抱いてゐらうと（大阪電報）

奈良工業盟休

奈良縣南葛城郡縣立工業學校生徒二百餘名は血判狀を造つて同盟休校した廿六日全部行方不明になつた理由は一教員排斥と試驗期日が延期された

養豚業者へ注意 龍山署

では廿七日午前十時より管內養豚業者を署內に召集し豚舍衛生及屠殺に關し示達したが管內に同業者は七十六戶豚現在五百五十九頭あると

四百圓を拐帶

府內黃金町二丁目一二三番地李範用（二）は二十六日午後五時頃家屋の賣却代金四百圓を所持した儘家人に無斷で家出し行方が判らぬので目下捜査中

虹原社同人が 大邱で展覽會を開催する
虹原社の躍進運動の第一步

第二回鮮展で多數の入選者を出した虹原社同人の美術家團體の虹原者では今回斯界の發展運動の爲めに來る三十日より三日間大邱に於て同人の展覽會を開催する事に成つた因に其出品點數は七十餘點に達し同人中伊藤秋畝、伊藤與之輔、木村、中尾、富木、大庭、村上、多田の洋畫家と三戶、千野、柴田、加藤の日本畫家を加へその他小品數點を加へて朝鮮館に於て展覽會を開催するのは之が嚆矢である。

米村辯護士 歸宅を許さる

立憲社會主義者高尾平兵衛を狙撃した米村辯護士に付いて檢事局は今の處は正當防衛として一旦歸宅を許したが逃…

學校組合初議會
總體に年若で 雄辯家揃ひ 近頃珍らしく全員が顏を出した

◇今までこそ口には出さぬが事實今度の總組相當暖當選者を訪れて遂に中院の興を提へ得た京城學校議の議員諸君が二十七日午後三時初度の會議に得意の顏合せをした流石に初會議だけあつて時刻も正確にキチンと而も全員の顏が揃つた
◇例に依つて抽籤で座席を極めたが其結果一番から順に片桐、酒井、平山、松本、林原、秋山、田代（佐）…高久、田代、淺井、今井、田中、成松、河田、橋本、三井、井上…
◇新に座席を占めた議員諸君が嬉ならぬ無邪氣さにさゞめいて居る時は…在ると云ふ度になつた…
◇今度の議員諸君は經驗に於て年齢若く雄辯家が揃つて居る事である…

先づ此の日の各議員の扮裝を見れば十八名の議員中和服が二名、洋服が十六名、その內モーニングが三名、白服が四名、半服が七名、詰襟が二名、而の格好を見れば長髮族が八名、イガ栗族が六名、禿頭族が四名で其內最高に見て居るのが三名…

本社主催 第三回撮影大會

期日 七月一日（第一日曜日）
場所 當日發表致します
會費 不要（辨當自辨）
賞品 一等本社金牌以下五等まで
注意 集合地點本社前（午前六時半）

遺恨が重って ピストル騷ぎ

山口縣生れ當時安東縣四番通り千歳旅館…太郎は去る三月迄新義州に料理店を開業してゐたが財界不況の折柄マダムと失敗し獨り女房マン子に逃げられ悲觀して居たが此程に至り逃げた女房に未練を持ちこれはテッキリ女房の弟である新義州府本町一丁目永定吉の差金に違ひないと邪推し乘り込まうと思つて居る中二十一日夜十二時頃定吉方に至り角定吉が廠に賴り拒つたのでカッとなり…金五圓の無心に行つた所スゲなく拒ねられたので…持つたる拳銃を取り出し定吉目がけて發射せんとした、定吉は斯くと見て直ぐに組付き却てこれを捻ち伏せ新義州署に訴へ出でた爲め目下警察部の手で取調べ中（新義州）

電車事故

二十六日午後九時四十分東大門發清涼里行電車六四號が崇仁面新設里の安甘橋に差蒐つた際崇仁面里門里二九三番地發電所火夫崔聖伊（二七）が進行中の電車に飛び乘らんとして橋より墜落し頭部に治療一週間を要する裂傷を負ふたが生命には別條ない

作業場荒し

府內延洞二四番地東棗燦（三）は二十六日午後…

仁川の東京相撲 初日の盛況

東京大相撲仁川初日の廿八日は朝來引續き曉朝まだきより打ち鳴らす櫓太鼓に人氣を唆り例によつて朝稽古に熱心な觀覽ひを熱狂させたが時移ると共に觀衆夥しく正午既に八分の入りを見せた何々瓢屓同々瓢屓と瓢屓の見物相當に騷ひ蹙者連が一方の桟敷に陣取つて無性に野次りたて喜ぶ事夥しい、午後に入れば各方面からのお好みの好取組に觀衆の緊張した場面も見せたが殊に綾瀬氏のお好みとあつて福柳に國嶽の取組は道に見られぬ興味があり場內撫るゝ計りの喝采に迎へられ兩雄土俵に入る化粧立ち三回大事に仕切つて觀が上に緊張させたが見事にはたき込んで福柳に團扇が揚がると品眞に熱狂する折くて漸次取進み打ち出しは五時二十分勝負左の如し

主なる勝負

御西山（上手投げ）長良川
多良ケ嶽（寄り出）鐵嵐
岩木川（小手投げ）蘆田川
岩木山（勇み足）千葉ノ濱
若常陸（突出し）一ケ島

中入

栴錦（上手投げ）常陸嶽
常陸岩（はたき込み）若龍
伊吹山（引き落し）槍ケ嶽
綾錦（打つちやり）稻ノ森
外ケ濱（下手投）山錦
常陸島（寄り出し）白岩
大門岩（下手投げ）高ノ山
福柳（寄り出し）光風
常の花（突き出し）兩國
栃木山（突き手）柏山

二日目取組

岩木山（蘆田川）長良川
岩木川（御西山）千葉濱
常陸龍（一ケ島）若常陸
綾ケ錦（伊吹山）稻ノ森
外ケ濱（常陸島）山錦
大門岩（常陸岩）兩光
白岩（高ノ山）國風
福柳 常ノ花
柏山 栃木山

力士軍24 港9 力士軍優勝

東京力士團對ミナト野球戰は二十七日午後五時半仁川グラウンドにて對戰力士側小野嶽、花阪のバッテリーで奧田に川軍は森田川のバッテリーで最初球衝、…力士團先攻、…貫重の三點を奪取し士氣大に振ひ…回裏にミナト軍三點を奪還し同點となるも次回に入つて力士軍猛打强襲し一擧十三點を得敵の死命を制す五回ゲームにして二十四對九の大なるスコーアで力士軍優勝す

庭球リーグ戰 普成專門敗る

專門學校庭球聯盟會主催の專門學校庭球リーグ戰は既報の通り本社コートに於て廿七日から順次開催する事になつた第一日は高等工業對普成專門の試合あり普成軍優勢であつたが高工軍村田組の奮闘で惜しくも現戰績左の如し

高工		普專
三日下島		三 韓崔
一日下島		三 宋吳
一小岩井田中		三 朴柳
◎三村田宇宿		〇 洪金
二三浦大內		三 朴李
二坪井柳原		三 宋吳
◎三村田宇宿		二 朴李

運動界 留學生蹴球團

東京朝鮮留學生蹴球團は學友會主催にてフットボール團を組織し共主催者たる徐丙武、李炳學、金昌鉉、外十七名は二十九日東京出發約三週間の豫定を以て釜山、群山、大邱、京城、海州、平壤に於て試合を行ふとの事である（東京支局特電）

培花の學藝會

府內下…培花女學校では二十九日午前九時から學藝會を開催する筈六十回に亘るプロの中には唱歌、朗讀、英語對話、體操、理科遊戲等がある

御成町の小火

府內御成町一〇三番地西川鋭夫方より廿七日午後六時五十分出火大事に到らんとしたが常備消防隊の出動に依り天井裏約三坪を燒失し即時鎭火した原因は火鉢の飛火から

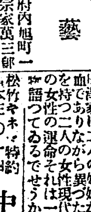
九時半頃…同所…店の作業場に忍び込み松板十枚を窃取逃走する所を家人に發見され派出所へ突き出された

映寫幕

黃金館 二十八日より寫眞差替寫『フォックスニュース』男性活劇『雪中の壯漢』六巻、ウイリアムダンカン主演連續活劇『唸る鐵腕』四卷、喜劇『ローズウーマン』人生哀話『誰が罪』六卷
中央館休館 中央館は都合に依り廿六日から卅日まで休館し七月一日から內容を改善して開館すると

映畫夜話

…純映畫劇と言ふ言葉が流行し出してから猫も杓子も新派劇も舊劇も純映畫劇と冠称する様になつたが純映畫の語源は國活の寫眞に冠称したのが最初で松竹から日活、牧野と至る處に使用する樣になつたが松竹では今後新派映畫を現代映畫、清水次郎長の樣な時代物で解說する…劇を時代映畫、…四郞五郞一派の映畫を舊劇映畫と冠稱する樣に大阪C本社から各方面に通達した。



演藝

梅謠會發會式

府內旭町一丁目柴田松坡氏は梅若流宗家萬三郎師に就いて研讚多年此の程京城に於ける同流宣傳の爲め來る一日午後一時から旭町一丁目白水にて素謠會を開催する由プログラム左の如し
▲菊慈童 稻川英安東擊雲鷹刈鈴木次郎鳥居道民 橫瀨市造▲花筐 西川鷹次郎野々村謙三 建部永吉 西山小太郎 通小町 成瀨千舗 森岡醒 富田治三郎▲盛久 小林清次郎 川端三次郎 中村健吉▲松風 田磯齋 西東次郎 高橋久吉▲山姥 柴田醫 外井上 芳太郎 下野市三郎▲番外▲安宅 野々村謙三 柴田松坡 三田正英 鳥居道民

演藝案內

喜樂館 日活直營
坂本町壹丁目 電話五九七番
二十八日より謝恩大興行 寶塚牧藏披露 一卷
連續活劇 第五編中空の怪物 第三回四卷
天空の怪物
世上の爭闘破壞は愈々大空の怪物出現となり奇々怪々として其底には古今未曾有の大風雲を捲き起さんとする大活劇
悲劇 琵琶歌 六卷
お互の新しい生命を創造する爲の生活其れは愛戀結婚に依りて完成せらる
漫畫 大油漿… 一卷
相模豆… 撮影

大正館
活動 特約 日活封切 每日發夜
本邦寶殿 八百屋お七 全五卷
江戸に咲いた名花一輪と稱はれた業しい娘であつた戀の上から戀に浮身をやつした…
○寶塚 鈴木の風流 全一卷
○漫畫 ブラッチーズ　二十六日より封切公開
○第十一編 第十二編 第六編 猛獸の國 第十五編 三十一卷
…メリケンブラウンは何んだかヘレンの…
○舊劇 辨慶一代記 全十二卷
牛若丸出合▲辨慶主上使の巻▲五條の橋▲衣川の辨慶立往生なる役
朝顏日記 寶川延壽 …

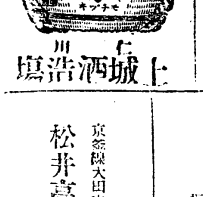
黃金館
松竹キネマ直營
バルカン 山上の遊泳 一卷
特別番外 大喜劇
新派劇 清水の次郎長 全六卷
松竹キネマ解說部長 松島一郎脚色 ウイリアム・ダンカン主演
大活劇 唸る鐵腕 十五篇 卅二卷
通續 熱血絞る男性的…危險猛烈…

現代の女性 全六卷
岩田祐吉 栗島澄子 五月信子 共演
劇 女性 …
…田澤家に二人の姉妹があつた同じ血であり乍ら異つた性格と境遇とを持つ二人の女性現代が生んだ二人の女性の運命それは一體私達に何を物語つてゐるでせうか

中央館
松竹キネマ特約 電話一〇四
本三十一日より 寫眞全部差替
○寶塚 曲芸の色々 全一卷
○米國 スパヌスの大曲藝團の出演映畫
活劇 カールブラウン氏ヒヂバーノン連續
大奇怪 無頭騎手 全三十六卷
活劇 …三十卷 恐怖の大怪奇冒險が演じられ…
…
○本年三月中旬完成の新映畫です
拳骨太郎 全五卷
劇 福寺の悪兄若丸は…一郎に對する…

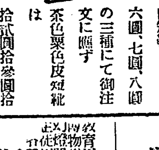
浪花館
明治町 電話二六〇
二十三日より大阪親友派美富士會 浪界の女流… 篠田寶子一行 外數名美人花形連
恵まれぬ人 全五卷
…八百屋の德助が想つて居たお蝶には千代作と云ふ戀人があつた…

往診 自午前八時至午後十時
宅診 （午後二時以後）
花柳特病に
は夜間診察
仁川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）
壬生醫院 電話六一六番
入院隨意 ・・病院其他…



上城酒造場 仁川

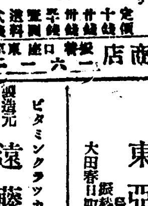
定期取引現物賣買 奉天加茂町六 滿洲取引所仲買人 太田辰之助商店 電話長二三番 辰



小林靴 特徵 あるくて小洗濯して白の靴は出來ます 京城明治町 小林靴店 電話本局三五七一番 振替京城五九六番
自轉靴 六圓 七圓 八圓 の三種にて御注文に應ず 茶色黑色皮短靴は拾貳圓拾參圓拾五圓の三種にて注文に應ず 御注文の際は御身足の寸法と前金壹圓以上御送り下さい

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

全治水 たむし、水むし、いんきん、しらくも、ぜにたむし其他皮膚病一切の婦人御子供などにしみるの込ずいたまぬ方の爲全治水 ●全國到る處の藥店にあり 定價 十錢 廿錢 卅錢 五十錢 壹圓 發賣元 京城本町 合名會社 尾澤商店 振替口座東京二一六二



大田案內
醫化學工業用藥品 醫療器械繪具染料 ペイント及各塗料 東亞藥房 大田春日町一丁目 電話長二五番 振替京城一〇三三番
ビタミンクラッカー 製造元 遠藤商會 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城九四八一番
時計 眼鏡 貴金屬 入齒 指環 製作 大田驛前 鹽崎時計店 長電話二〇〇番 振替京城五〇〇九番 日本蓄音器商會專賣店
大田春日町一 丸友洋品店 雜貨 化粧品 長電話一四九番 振替京城七五四五番
京釜線大田本町一 和洋家具 建具類 南鮮商會 貨物運送 委託賣買 大田共同組 長電話二七番
京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番
忠南大田春日町 發動機 專門 塚鐵工所 長電話一一六番 淺野セメント株式會社特約店
教育用圖書掛圖・物理化學用器械・標本模型・運動遊戲用器具・其他各種教材品・寫眞器械並映畫・佐用机製作所・各學校諸官廳御用達 斯文堂教育品店 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番
京釜線大田市場 巡査派出所裏 外科 口腔科 齒科 專門 內田操男
朝鮮京釜線大田本町二 合資會社 新原材木店 長電話一三一番 振替京城五四九七番
京釜線大田本町一 三枝藥舖 長電話一五六番 振替京城六二五五番
京釜線大田本町一 松井高等洋服店

魂の力【第二回】

中村雨之助作　小寺柳村畫

家に背いて

審一郎は或時京子に向つて、『君が生活をする位のことなら僕が引受けるから、何處か閑靜な處で、二階借でも仕たら何うだらう』と云つて相談を持かけると、京子は喜んで一も二もなくそれを承諾した。

それから間もなく、田端の寺の離座敷を借りて、京子は其所に移轉したのだつた。審一郎は淋しい所へ手の届くほど深切に世話をした。

その頃の審一郎は、學生として可成り贅澤のできる境遇にあつて、金廻りも割合に自由だつたので、京子一人を世話しても出來るだけの世話ができた。

彼の實家は小石川春日町にあつた。父の神越民馬は政治家としても實業家としても相當に名前の賣れてゐる男だつたが、審一郎がカフェーの女を選んで、妾にしてゐるといふ噂が耳に入ると、

『學生の身分で不謹慎極まる』といつて彼は赫怒した。而うして審一郎を勘當すると云ふまで憤慨した。

審一郎の爲めには、優しい母である節子と兄の祿郎とが、非常にそれを心配して、一方にはいきり立つてゐる兵馬を宥め、一方には審一郎に向ひ口を酸くして京子と絶縁するやうに說き勸めたが、審一郎は何うしても肯かなかつた。

『僕は厭です。僕が彼の女と別れたら、女は多分自殺をして死んで終ひませう。或は僕も一緒に死んで終ふかも知れません』と臆面もなく言放つて、眞面目な母親を驚かした。

兄の祿郎は參謀本部附の陸軍大尉で手腕家で評判の快男子なんだが、彼もさすがに面喰つた。

『莫迦め。親や兄の前で、手放しで情女の惚氣を言ふ奴があるか』と云つて呆れながらに弟の顏を見た。

それから間もなく、審一郎はたうとう家を出て京子と同棲して終つた。

時計御註文ハ　村本時計店へ　電話四七

而して彼は、昨日に變る貧しい生活に甘んじつゝ、苦學をすることになつた。京子と一緒に生活て居りさへすれば、世の中に苦勞と云ふものは無いやうにさへ思はれた。

京子も然うした男の心意氣に感激して、此上は何んな困苦と鬪つてゞも、審一郎を卒業させなければ、審一郎の溫たかい心持に對しても濟まないやうに思はれた。

斯くして熱と熱、誠と誠との繋ぎ合はされた若い男女の生活が開かれたのであつた。

製紙工場には、いま丁度正午の休憩時間が來た。審一郎は油に汚れた淺黄の勞働服を着けたまゝ、事務室の椅子に凭つてゐた。

その時、事務室の硝子戶の前を通りかゝつた若い職工があつた。それは泉黙雄といふ同じ機械部の職工であつた。泉はまだ漸く十八歲の少年だが、俐發で溫和い少年なので、多くの部下の中でも、審一郎は殊に彼を愛してゐた。そして泉少年も亦審一郎をば、只自身の屬してゐる機械部の主任としてのみでなく、恩師のやうな、又時には兄に對する時のやうな意味に於て敬慕して居るのだつた。

『オイ〱泉君、まだ時間が來やしないだらう。まあ爰へ來て一服したまへ』

審太郎に聲を掛けられて、泉は其處へ入つて來た。

『先生、僕癪に觸つてならないんです』

卓子の前に來て、そこに衝立つた泉少年は口惜さうにして、眼に一ぱい涙を湛えてゐる。

『何うしたの？甚く憤慨してるやうぢやないか』

『僕はいま、支配人の所へ呼附けられて叱られて來たんです』

『ナニ大館さんに叱られた。何んな不都合をして叱られたんだ』

『それが僕にも分らないんです……僕には叱られるやうな憶えが、ちつとも無いんです』

泉は今にも泣出しさうに、口惜の筋肉に微な痙攣を起してゐる。

京日文苑　投稿歡迎

短歌題「夜」尾上柴舟選
俳句題「涼さ」內藤鳴雪選
川柳題「觸れ」井上剣花坊選
締切　七月十五日（各題共）
賞金　天、一圓牛、地一圓、人牛圓
作歌　一題一人三句、各題別紙
用紙半紙、雜誌住所氏名明記
京城日報社「京日文苑」宛のこと
其他　各地會報歡迎

短歌　尾上柴舟選

課題『灯』（二）

◇北川きぬ枝（群山）
我鳥の灯火なりし汝をさへはかなきものと今は思へる

◇西村千代子（沙里院）
溜りなる櫻に灯吊しありけり日和つゞきの夜空の靜さ

◇近江惠子（京城）
夜の山に登りて見れば巷の灯の遠きは空の星につゞけり

◇大塚ながと（京城）
ローソクの灯の燃え盡きてジリジリと音立るまで更けにけるかも

◇澤輝子（京城）
はかなかる生活思ふにふさはしく大枝の下に灯あり我が家

◇歌川小夜子（京城）
わがたどる道は灯もなく光なきば玉の夜よ手さぐりて行く

車中吟（二二、六、二五）

小波先生を水原まで出迎へて　抱二
▲照り續く畑夏雲の影淋し　同
▲湧く夏の雲白く山浮けるさま　泉園
▲夏雲やポプラ繞らす移民村　同
▲高原の薰風絶えず夏の雲　月波
▲夏の雲影も動かぬ入江哉　同

春雨吟社川柳集　京城　寺田洗濯子選

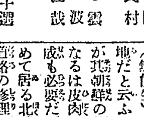
『煩悶』『蝶』
蝶々の露臺に星が一つ飛び　醉月
ロハ露臺十一文の足が寐る　靜花
煩悶の面へ伸ぶるに任す鬚　同
踏臺にされて野呂馬の鼻毛のび　愚天
限賣の屋台へ夜ゝの客を釣り　同
チャブ台と戀との間に置き　流東
捗らぬペンに煩悶根がつ　かほる
飯台の足がぐらつく子澤山　同
涼台御輿もどきで門へ出据へ　影辨
煩悶の顏か居並ぶ紹介所　孫悟空
人位　煩悶の末漂浪の旅に就き　醉月
地位　肩揚が取れて寐られぬ夜が續き　同
天位　運轉手其筋丈けが涼しさう　飛鳥
軸　涼み臺流れる星に肩を入れ
癒されぬ悩み救世軍へ立ち

新刊紹介

支那佛教史蹟（文學博士常盤大定氏著）本書は著者が昨年九月から本年二月に亘る約半年間の渡支踏査の紀行、感想、紹介、研究等を纏めたものである著者大定師は佛教史の研究者で殊に支那佛教史の權威なるが先年支那の佛教史蹟を巡歷して『古蹟の跡へ』を公にし更に其續行の必要を認め茲に本書を公刊するに至つた支那研究の好資料である（八圓　東京日本橋區大傳馬鹽町一　金尾文淵堂）

▲改造（七月號）誤判賠償の根本原理（末弘嚴太郎）國際借借理論と我經濟界の危機（堀江歸一）軍事豫備教育に對する青野季吉氏外三名の批判。大杉榮氏の日本脫出記、其他所謂共產黨事件、夏と女、素人の見たる現代創作並創作家等、及創作五篇を載せ非常に努力の跡が窺はれる（一圓　東京芝區愛宕下町改造社）

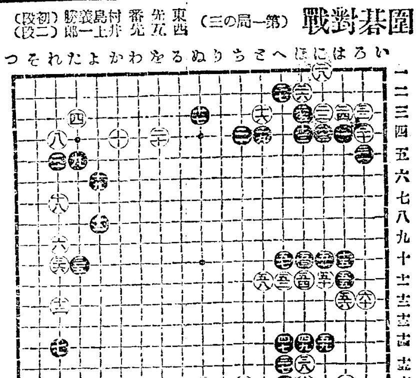
▲婦人畫報（七月）單に好奇心を滿し低級な趣味に導く事に汲々としてゐる婦人雜誌と全く選を異にしてゐる本誌は益々穩健なる活躍を見せてゐる事は何より嬉しい本號に於ても志賀重昂氏の（趣味並慰安兼經濟の生活）は現代に完全な生活法を示し又桑田博士の（人生と笑）は笑が幸福の源泉であると其他今や旅行期として之に相應しひ德富蘇峰氏の（旅行の趣味）及び武田博士の實際的準備と心得など必讀のものが多々載せてある（七十錢　東京京橋區竹町一　東京社）



▲太田の某質屋では質物の價値があつても賣り上げのあるものは期日になると留守をして翌日入質者が行けば期限が切れたと云つて流質するとの事だ（被害生）▲太田の下水溝を完全にする事は最大の急務である當局の猛省を促す（無能生）▲朝鮮は北米よりも健康地だと云ふことを米人から屢々聞くが其朝鮮の首府京城が傳染病の巢窟なるは皮肉である所謂幹線道路の完成も必要だが京城人口の三分二を占めて居る北部朝鮮街一體の下水と小道路の修理改善は急務であらう（愛京生）▲二十二日朝南山で蟇口を拾ふた心當りの人は電話本局三四七三番へ（南山生）▲讀者諸氏中十五圓シンガーミシン足踏のみお讓り下被たし（京元線議政府李爽宇）▲廿日の晩十錢會講にてタリヤ饅頭袋入を頂きしに中の饅頭は泥まぶれ之を若し夜分に食したら大變です役員も考へてもらひたし（十錢會員）▲京城の驛長さんが交代したさうですが從來は不親切な杓子定規に實に迷惑しました新驛長さんどうぞ市民の便宜を第一にして下さい（ハセ生）▲二十日夜十時頃明治町通りの吉見株式店前を通つた夫婦者ですが同店員三名の若い男が不愉快なる嘲弄的言辭を浴せかけた竊に騷つたからどうなつてやらうとしたが餘り大人氣ないと思つてだまつて通つたが私等同樣他にもこんな不愉快な思ひをされた方もあらうと思つて同店員の反省を望んで置きます（夫婦者）

圍碁對戰（第一局の三）

東　先番　村島義勝（初段）
西　五先　井上一郎（二段）



●四一へ十六　○四二ほ十七　●四三ち十八　○四四り十八　●四五と十八
○四六り十七　●四七へ十四　○四八ぬ十六　●四九ほ十四　○五〇に十一
●五一に十一　○五二へ十　●五三ほ十一　○五四ほ十一　●五五は十一
○五六ほ十二　●五七へ十一　○五八と十一　●五九に十四　○六〇ろ十二

酒界之權威

釀造元　朝鮮酒造株式會社
京城黄金町二丁目
京城出張所　電話本局二一九七番

眼科專門
京城若草町（黄金町通り新道路中程）電話一五五六
金井眼科醫院
●入院隨意　●日曜祭日診療午前中

朝鮮信託株式會社
◎營業科目
信託（金錢預り）
證券不動產ノ信託預り
動產不動產 代理 貸付
擔保貸付
其他一般信託業
◎營業案內進呈
京城明治町　電一五九一番
仁川本町　電一三二一番

★株式會社百三十銀行京城支店
資本金　千萬圓
本店　大阪高麗橋
頭取　安田善五郎
副頭取　小川爲次郎
支店長　影山省二
電話　長本局五八番・一二九四番
振替貯金　京城一一三番
為替取組先內地各方面並に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候
銀行一般の業務御便利に取扱申候

世界的大發見
齒痛新藥
齒痛新藥　ハイタトール
一、如何ニ激烈ナル齒痛、疼痛モ僅カ一滴ノ「ハイタトール」デ完全根治ス
二、本藥ハ在來賣藥ノ如ク齒牙ヲ腐蝕サスル虞レナク安全テ僅カ一二分間デ確實ニ奏効ス
▲詳細ハ能書ニアリ▼
▲各地藥店ニテ發賣ス▼
▲定價金三十錢▼
南滿醫科大學教授藥學士山下泰藏　大森齒科醫院長大森佐重　先生有効御證明
製造本舖　奉天製藥所　奉天浪速町七　振替大連一八六六

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

御料理　安東縣　由良之助　電話二六九番・五九二番

東豆川改良特撰枝炭
右ハ弊部ガ產地燒元ニ嚴命シ改良ヲ加ヘタル夏季向キノ最モ經濟徳用ノモノ是非一度御試用被下度シ
◎根炭モ從來通ノ特撰セシモノ澤山有リマス御下命次第御配達致シマス
朝鮮總督府遞信局・各購買組合・京城消防所・各警察署・監獄署・銀行會社指定店
太平通り　合資會社　京日代理部
電話本局長　六〇〇九番・二七四八番

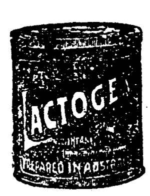
（兒童保健相談所）
イケタ小兒內科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目
院長　池田季
電話　病室二三四番　自宅參〇四番

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
商品陳列館裏門通り
電話一八番・二三〇三番
酒井一郎

內科　胃腸病
診察　夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話一三九〇番・三五九番

今こそ!!
効目の一番わかる時
毎朝塗ければ　キメ細かになり
毎夕塗ければ　色白くなる
日ヤケを防ぎ
アセモを止める
理想的隱化粧料
ホーカー液
サツパリした夏向化粧料として盛んに愛用される白粧
ホーカーパット

定價
ホーカー液　小　二八錢　中　五八錢　大　一一五錢
ホーカーパット　小　三五錢　中　四五錢
最寄の店に品切の節は二錢切手か振替で直接本舖へ御注文下さい別に送費六錢を申し受けます
ホーカー化粧品本舖
東京神田和泉橋際
合資會社　堀越嘉太郎商店
電話神田一四三・一四四・一四五
振替東京二五大



優越せる點
成分＝母乳に酷似し消化吸收極めて容易
完全＝病原菌腐敗菌の完全なる驅除
貯藏＝腐敗變質の虞れなく長期間至極安全
育兒相談部
育兒上御質問の御方は弊社育兒相談部宛詳細御照會次第同部醫員より直ちに御回答申上ます
粉末純乳
ラクトーゲン
サラ〱として何時何處でも卽座に新しいお乳となる
發賣元　乾卯食料品株式會社
大阪市東區伏見町二丁目
東京丸の內ビルディング內

京城日報
夕刊　十頁
本紙定價　一ヶ月金一圓三十錢　毎號一部金五錢
廣告料金　五號十六字詰一行金一圓三十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長（交）番、長（交）番 振替京城三〇〇番

【北京電報】支那政府は外國煙草の賣買に對し許可證に付き更に嚴重なる取締を勵行し且外國紙幣取引及び外國證券を購入する事を禁止する準備中である

大阪商船重役會

【大阪電報】大阪商船會社にては二十六日重役會を開き配當年一割二分を決定した

國際航空會議
英國皇太子御臨席

【倫敦二十六日發電】第七回國際航空會議は英國皇太子の行啓を仰ぎ二十六日倫敦市廳にて開催出席者は航空大臣、同次官及び佛、伊、白、日、米、瑞、西班牙、アフガニスタン等十六ヶ國の代表者にて英國皇太子は航空の進歩を示さんとして居る大規模の發展を見せ一般に非常に安價な輸送旅行の時代を齎せんとして居ると述べた

英航空艦隊擴張

【倫敦二十六日發電】英國首相ボールドウヰン氏は下院に於て英國政府は最近航空艦隊の來襲を防禦するに決したと云ひ又英國は至急井四航空艦隊を編成し之れ内國航空隊に加へ全部を五十四艦隊とする旨を發表した

賠償問題多少變更

【倫敦二十五日發電】賠償問題に關する英佛兩國間の交渉は白耳義内閣總辭職の爲め一時停頓の姿なりしがポアンカレー氏は駐佛英大使クリユウ卿と二十四日外務省にて長時間會談の結果雙方共多少づゝ其見地を變更したりと

英米仲裁條約延長

【倫敦二十六日發電】英米兩國は仲裁々判條約を更に五ヶ年間延長する事を協定した

佛占領地石炭押收

【巴里二十六日發電】佛蘭西占領軍當局は賠償代用引渡し石炭税交換を回避せんとせる爲占領地域に於ける貯藏石炭の全部を押收したそして自家用石炭のみを保有する事を許可した

匈牙利漸次擡頭
三國同盟の前提か

【羅馬二十四日發電】匈牙利は最近漸次擡頭しつゝあり而して今回外相ペトロン氏を羅馬に派遣し首相ムツソリニイ氏並に皇帝と會見せしむる事になつたが右は外交上種々の意味に憶測せられバルガンのスラブ民族に對し匈牙利伊の三國同盟を作る前提であると噂せらる

デーリー、メール紙の
新嘉坡海軍根據地設置攻擊

【倫敦二十五日發電】シンガポール海軍根據地設置計畫は金と努力を浪費するものであるとてデーリー、メール紙は之を大に攻擊してゐる

孫文宣言内容
正式大總統として承認せよと

【廣東二十六日發電】孫政府より列國に對する重要宣言は既に脱稿し二三日中に發表さるゝ筈なるが其内容は列國に對し北京政府承認の撤回を要求し同時に關税、鹽税其他の收入を差押さへ以て孫政府を援助して之れを承認し孫文を正式大總統として承認せよと云ふにある由

總統問題混沌
議員買收に努む

【北京二十六日發電】國會の各派代表は天津に赴き同地滯在の議員に對し説得に努めた結果三千餘名は既に歸京を承諾したるが或る一派は飽迄目的貫徹の爲め南方に向つて天津を出發した北京に於ては直隷派の第三が議員操縱の任に當り專ら買收政策を取つて居るが二十四日夜各政黨領袖を招き曹錕氏の總統選出に關して協議し一票五千元として現金を積立て選擧後各議員に交附すべしとの條件を提出した併し議員側では各地方各政派の利害問題に關する種々なる交換條件を提出してゐるので尤

總統選擧期決定

【上海二十六日發電】保定派要人會議の結果總統選擧は七月一日に決定したと

總統問題は形勢頗る混亂を極めてゐる

排日運動は結局金
某國の野心家に買收されて

【奉天二十六日發電】最近長沙方面より歸奉せし者の談に依ると長沙排日を目的とする某國の野心政治家に買收され一日何程かの給料を貰ひ或は之を請負事業として契約を爲し成功の上は規定額の上に酒代を出すことになつてゐるから排日に對しては强硬でなければならぬ

張氏中央政府對策

【奉天二十六日發電】張作霖氏は中央の政變に關し二十四日保安總司令部にて重要會議を開き三省出身の參衆兩議員も列席三省の執るべき對策を協議した

駐日支那公使館窮す
送金を本國政府に迫る

【北京二十六日發電】在東京支那公使館は本國政府、國會、其他各要路に電報を寄せて曰く留學生費公使館費の不足額八萬圓に及ぶも未だ一文も支給されず至急二萬元の送金を要す若し送金なくば公使館としての面目立たず殊に留學生の如きは四ケ月間學費を支給されず下宿より立退きを迫られて居り當公使館として金を借らんにも最早其の方法なしと

馬賊事件と『東方』
勝手な暴論を揭ぐ

【奉天二十六日發電】張作霖氏の機關紙東方は今回の滿鐵列車内の馬賊事件に關し論じて曰く日本人は東三省侵略の爲め暴民を使ひ馬賊に武器を供給し村落を騷がして居る我當局は充分馬賊討伐に努めて居るけれど効果のないのは日本浪人が居るからである故に日本浪人の武器供給の路を根絶すれば東三省は掃蕩されん我當局は滿鐵交通の安全を保持する爲日本政府に嚴重交渉して危險なる滿鐵當事者の處罰を要求し同時に滿鐵撤附を要求すべしと極めて勝手な論を揭げて居る

外交總長顧維鈞か

【北京二十六日發電】顏政内閣の首班高内務總長は極力顧維鈞氏の外交總長就任を懇請しつゝあるが一方國會議員仲間は氏の就任懇請の廻状に署名せるもの三百二十名に達したるが結局顧維鈞氏就任するならんと

孫文の活躍と北軍

【廣東二十五日發電】孫文氏は二十四日午後六時湯坑方面の戰線から廣東に歸來した氏は二十五日又々北江方面に行く筈だが北軍は二十四日來襲に退却を爲したので戰鬪は一段落を告げたものと思はる

ヨ氏待遇問題
ヨ氏政府の意を諒とす

【東京電話】後藤子は先般來露國代表ヨツフエ氏の待遇問題に就き政府側の考慮を促しつゝあるが右は莫斯科政府より我政府に對しヨツフエ氏を代表に指定し來り露國も之を容認し愈々豫備交渉を開始せんとする今日ヨツフエ氏の待遇を非公式にもせよ露國代表と認むる丈けのものとしたしと云ふにあり之に對し加藤首相は外相と協議の上數日前淺井秘書官をして後藤子に返答を傳へしめたるが其内容を聞くに莫斯科政府は未だ露國の信任せざる政府にて同國の代表たるヨツフエ氏に對しより以上の待遇を與ふるは不可能なり併し豫備交渉も濟み正式交渉も完了し修交關係の回復せる上は勿論列國の大使並に儀禮上の公式待遇を爲し謁見隨意の事も當然行はるべしとの事なり後藤子は二十六日使者をしてヨツフエ氏に右の旨を傳へしめたるにヨツフエ氏も露國政府の意を諒とし且後藤子の斡旋を深謝する處ありしとの事なり

樞密院本會議

【東京電話】樞密院にては二十七日午前十時三十分より宮中東溜の間に於て本會議を開き攝政殿下の臨御あり工業、農業等に使用し得る兒童の最低年齡を定むる條約外八件を附議可決し十一時三十分散會した

武藤氏新聞買收
實業同志會の機關

【大阪電話】武藤山治氏は著々實業同志會の發展を期する手段を實行しつゝあるが今回大阪の或る新聞を三十萬圓にて買收し同會の機關紙とする事に略交渉纏まつた

增上寺の新法主 道重信教師

予をして卒直に露國の立場を語らしめよ（二）
アドルフ、ヨツフエ

日本は列國よりも罪あり

日本は列國との協商に依り限定したる七千人の軍隊の代りに露國の領土内に七萬以上の兵を入れ、他の列國が以上の計畫を棄て露領より撤兵したる後も依然として駐兵を繼續せり、此の點に於て無論日本は勞農露國に對し他列國よりも更に多く其の戰爭に於て罪ある者とす。

以上論じたる如く何れの點より此の問題を研究するも日露間に戰爭成立せし事實は明瞭にして論ずるの餘地無きなり（假令國民は其戰爭に反對なりしと認むるにせよ）殊更重大なる意味に於て云へば日本は露國の領土なる北樺太島を今尚占領しあるにあらずや。

但し青年勞農露國を［illegible］に奮鬪せん事を渴望して止まざる諸君は、人類史上最大なる革命を遂行し惰むべき舊制度の廢墟の上に美にして正義なる新生涯を建立せんが爲めに政權を掌握したる其國民の内政に干渉し、殘酷極まる行爲を爲したる措き（我等共產黨員も我等の諒解に出る正義の勝利の爲に奮鬪する者なり）又他國に對して何等の危害を加へず、凡ての危害を加ふる事を欲せず只管干渉せずに放任し置かれん事を切望して止まざりし我國の内政に干渉せられたるは、何れの點より觀るも斯かる行動を正當と認むべきやの問題は他に譲り、［illegible］露兩國間に戰［illegible］からざる事實［illegible］にても日露［illegible］たる凡ての條［illegible］宣言するに足［illegible］

革命勝利者として破棄當然

凡そ勝利を博したる革命、政權は甲階級の掌中より奪取りて、乙階級の掌中に交付するものなり。而して新に此の政權を掌握したる階級に以前の政權を掌握し、自己の利害上より反對行爲を執り、絶えず革命の利益を害せんと計りし反對側が取り結びたる條約を承認するは、常に當を得ざるのみならず笑ふべきの至りなり（中略）

革命は最も慘酷なる階級戰にして内亂と變ずるものなり、戰勝者は常に勝利の果を自己の利益の爲に享受するを例とす、例へば一八七一年佛蘭西巴里の自治體の時代に於て資產階級は巴里の無資產階級の一揆を鎭壓し直ちに外國人に對して以前の債務を［illegible］勝利を博したる時勞働者數萬を銃殺したり（如何となれば戰爭既に發生したる以上は凡て從來の契約は是と同時に消滅するものなることは周知の事實なり）余は單に戰爭成立の事實より前條約を廢棄する權利あるを主張するに非ず、余は此の外革命の權利上より前條約廢棄の權利を主張せんとする者なり。

勿論多くの人士は之に對して左の如く答へらるゝならん

汝等露國に於て勝利を贏ち得たる事なれば露國の地主、露國の資產階級に對しては汝等の欲するが儘に行ふも可ならん、然れども我等外國人に對しては悉皆其債務を辨償せられたし。

去れど諸君よ、是れ獨り最初より妥協すべく餘儀なくされつゝある無勢力なる革命に向つて唱ふべき言なり。有勢なる革命は、決して其の敵が自己の利益の點より締結したる國際的債務を承諾するが如き事をせず況んや此債務が往々革命の利益に悖るのみならず、却て只管革命を撲滅せんとの目的を以て、取り結ばれたる債務なるに於てをや。

若し露國勞働階級は勝利の革命後勞農露國に至つては特に明かに之を觀るべし。悉皆承認し之を支拂ふ事に同意せしならば外國よりの干涉ある筈なく、勞農政府も直ちに承認せらるべかりしを能く諒解せり、然れども露國革命は事茲に至らしめざるを得べかりし理有實なりき、故に資本主義の國家は勞農露國に向つて宣戰したり、されど四年間の慘たる封鎖と流血的干涉ありしにも拘らず。露國の勞働團體をして其欲せざる所を强ひて承認せしむるを餘儀なくする能はざりき況んや勞農露國を崩壞せんとの四年間の奮戰は失敗に終りし今日、强力に訴へて承認せしめんとして能はざりしものを、今日彼をして承認せしめんと欲するとも焉ぞ能くすべけんや、斯る要求は徒に吾人をして商掛の感を起さしむるのみ。

特に勞農露國は却て逆に列國より蒙りたる損害に對して、賠償を請求する十分なる權利あるに於てをや、例へば若し日本は依頼を受けざる露國の内政に關し武力的干涉を試みたる七億萬圓の損害を蒙りたるといふも露國及び露國民が此の干涉の爲に受けたる損害は、無論日本の損害額の數倍なるべきを證明するに敢て難からざるなり。

滿鐵外債
募集決定

【東京電報】滿鐵にては社債現金償還額千五百萬圓の調達に窮し頻りに各方面を奔走したが内債の募集に難き爲め最早外債に據る外なしとし政府に交渉の結果政府も之を默許する事となりたるを以て愈々正式に外國市場に向つて外債募集方を交渉するに至つたが募集額は四千萬圓の見込であると

滿洲救濟資金
貸付方法

【東京電報】今回預金部及び東拓鮮銀より融通するに決した滿洲財界救濟資金の貸付方に關しては過般來各當事者に於てそれ〲調査中なりしが右は先般合同したる滿洲四銀行を中心とし其他に對しては東拓は專ら不動產鮮銀は主として有價證券類の擔保で融通する事となり伊集院長官の歸任を俟ち直に大藏に於て右折衝を行ふべしと

歐米少年裁判法
米國が一番發達して居る
好成績を擧げてゐる英の陪審法
笠井總督府檢事談

【釜山特電】約一ヶ年に亙り少年裁判法及陪審法研究の爲め歐米視察中なりし總督府檢事笠井健太郎氏は二十七日朝釜山著十時發北行歸任したが語る「今回視察した國は英、米、獨、佛、白、和の七箇國で少年裁判法の最も發達してゐるのは米國である其他は多くは米國の施設に倣つたもので大體に於て似てゐるが各々國情に依つて獨得の施設をしてゐる併し米は富の程度が高いだけに實に整り盡せりである少年裁判の主眼とするところは之を罰すると謂ふよりも感化するにあるので裁判に附せられた少年に對しては綿密に其の心理狀態を調べ而して之に依つて方法を考へ各種の保護團體に委託する事になつて居る此等の公共團體は凡て民營で裁判所に振掛けて行き進んで之を引受けると云ふ樣な有樣で其の發達の著しいのには感服の外はない自分が行つた當時の話に歐米の文明國としては獨逸が最初であつたさうで日本には未だ出來ないかとの質問を受けた位であつた要するに之は社會事業發達の結晶で日本の如き此種の事業の發達を俟たなければ效果は擧がらない、陪審法は國に依つて成功してゐる處と全く失敗に終つてゐる處とあり一概に批評は出來ないが要は陪審陪の態度と陪審官の人物如何に依るものである英國の如きは流石に好成績を擧げてゐる」

總督財務部長 招待

總督は二十八日午後零時半より目下開催中の財務部長會議出席中の各道財務部長を官邸に招待午餐の饗應を爲す由

財務部長會議（第三日）

去る二十五日より總督府第二會議室に於て開催中の財務部長會議第三日目二十七日は昨日に引續き税務事務打合せをなしたるが同日夕は和田局長邸に於て財務部長會議關係者を招待し晩餐の饗應を爲したり

合同私鐵會社へ
低資融通

【東京電報】朝鮮合同私鐵會社に對し預金部より二、三百萬圓の低資を融通するに内定して居るが現金送付には時日を要するより當面の資金は鮮銀から融通する事になつたと

資金合同
鮮内小銀行前途

内地では小銀行の合同が目立たぬやうに彼是と行はれて居るが朝鮮では左程合同が行はれたみの餘り之に關する話を聞かぬ之は内地と朝鮮とは銀行の性質が異ふからで即ち内地の地方銀行は地方總の監督に屬して居るので中央銀行の救濟を得る事は容易でない從つて小銀行が孤立して居る事は營業上甚だ不利益であるから合同談が容易に纏まるのである然る朝鮮の銀行は總督府の直接監督を受けて居る從つて其銀行が危殆に瀕すれば總督府としては恐らく捨てゝ置かず、多分鮮銀に救濟命令を與へて融通させる、之が朝鮮小銀行の強味であると共に一面より見れば弱味である、困つても總督府で救つて吳れると云ふ考へがあるので兎角貸出口の研究を怠り勝ちになる。鮮銀でも何でも恐らく直ぐに合同などは考へて居まい然し運輸資金の關係から云ふても或る程度の合同は必要で鮮内にても小銀行の合同が眞面目に研究される時が來るであらう。（某有力銀行家談）

全鮮郵便貯金高
前年同期に比し增加

貯金管理所の調査に係る六月二十日現在に於ける朝鮮郵便貯金は預け人百六十萬千六百八十人金額二千六十六萬四千八百四十二圓にして前年同期の百四十三萬九千八百四十二人金額一千九百六十三萬九千百廿五圓に比し人員に於て一割一分三厘金額に於て六分九厘の增加を示し居れりと

總督に陪して多島海へ【九】
儒城にて疲勞を醫す
一週間の旅程を終へて廿六日夕無事歸城
特派員 高須賀生

二十五日午後三時半大田驛に到着した總督一行は直に自動車に分乘一路儒城溫泉に向ひ官民有志多數の歡迎を受けつゝ旅館萬利館に投宿した。一行は溫泉に一浴し長途の旅の疲勞を除し漸く蘇生の感があつた。總督は同地にて大田在住各新聞記者等に接見し二十六日午後二時同旅館を出發途中にて滿鐵經營に係る同地溫泉の新設計劃其他の狀況を視察した。同溫泉は大田を去る二里餘の地にあり、目下稍寂寥の感があるが極めて靜かである。滿鐵の計劃は湯床を擴加せんとするもので其ボーリングを使用し附近一帶の湯床を調査中である將來大に有望と稱せられて居る。一行は此地の視察を終り午後三時官民多數の出迎へを受け再び大田驛著此處にて官民多數より成る東拓支店樓上の歡迎會に臨む。一同席上に於て總督府側を代表して杯を擧げて互に健康を祝し大盛會裡に宴を撤し、更に總督は同地神社に參拜し四時二十分發列車にて大田驛を出發定刻午後八時二十分無事京城驛に到着した驛頭には總督府局部長を初め其他官民多數の出迎へがあつたが總督は是等の人に會釋せられつゝ自動車に搭乘、去る二十日京城を發してより終始大元氣にて多島海視察を終り一週間目の二十六日夕歸城したのである

植林完成計畫

京畿道では大正七年から向ふ廿五ヶ年の間に管内全部の植林を完成する計劃を樹て爾來鋭意其實行に努めつゝあるが何分其計劃の根本が明治四十三、四年に踏査した林籍調査に準據してゐる爲め今日では實地と餘程林況が相違して來たそこで其改訂の必要を認め土地調査及林野調査の結果に基き一林木地毎に林況調査を行ひ詳細なる植林計劃を爲すこととして現に昨年以來これに着手してゐる然し實地調査が完了して計劃が完成するまでには相當の年月を要するので差當り現在の林況に就き其概要を踏査し以て當分の間それに準據する考へで本月から着手してゐる此調査は林野調査未公示の郡を除き本年八月迄に終了し九月中に全部の計劃を立て明春から實施する見込であると

辭令

今回左の如く辭令あり

休職 總督府道技師 淺野力
依願免本官 總督府中學校教諭兼高等女學校教諭 泉政次郎
依願免兼官 京城師範學校教諭 寺森富岐雄
任朝鮮公立高等女學校長兼同校教諭（五等）
補朝鮮南公立高等女學校長
補朝鮮南公立高等女學校教諭 藤田亮策
任總督府鑑査官（七等） 總督府郡屬 金商德
學務局勤務を命ず
任總督府郡守（八等） 總督府郡守 吳錫裕
全羅南道莞島郡在勤を命ず
全羅南道順天郡在勤を命ず 總督府郡守 洪氷杓
全羅南道寶城郡在勤を命ず
（以上二十五日附）
總督府高等普通學校教諭 菅猪之助
任總督府高等普通學校教諭（七等）
補鏡城高等普通學校教諭
同 寺門良隆
任總督府高等普通學校教諭（七等）
補新義州高等普通學校教諭
（以上二十五日附）

有吉總監歸期

東上中の有吉政務總監は朝鮮私鐵社長人選の爲め滯京意外に永引きたるが略候補者も決定し詮衡も近く了す可きに依り來月早々歸任するに至るべしと

人事消息

▲スキターレツ氏（露國文豪）　羅城中處二十七日午前十時發釜山へ
▲丸山警務局長　三十日頃歸任
▲楊大佐（奉天駐在歩兵團長）　奉天に向ふ途中二十七日午前十時半京城通過安東に向ふ
▲美濃部鮮銀總裁　二十七日東京發二十九日夜入城の豫定
▲中村光吉氏（滿銀頭取）　大連方面へ旅行中の處二十七日夜歸城

茶話

總督の多島海視察は五日の豫定であつたが終始出來得るだけのスピードを出して一日を短縮し四日と云ふ海上を突破して僅三日間で無事海上の視察を終へた▲船は僅に三百七噸の金剛丸である、一行が顏色蒼然として青息吐息も無理からぬ所とせねばならぬ▲然し其の中にあつて總督の元氣は如何に海上生活で鍛へた腕とは云へ眞に敬服するの外はない▲それのみではない炎天灼くが如き陸上でも平氣で互驅を揮ぶり乍ら山に登り地方民の說明を頁に聽取して居る▲恐らざる所總督これほど健康の所有者であると云ふ事は全く茶話子も知らなかつた▲今は唯此の健康に衷心敬服して居ると俱に我々者の餘りに其の意氣さを痛感する外はない▲多島海は今鰤の時期で幾千と云ふ漁船が入り込み其の活氣は實に驚くべきものがあるが、是等の大部分の收獲は殆ど内地に流れ込み朝鮮の收入としては其の十分の一にも達せぬとは甚だ遺憾な話である▲コイツは何とかして朝鮮の收入にすると云ふ事は少くとも朝鮮にとつて緊下の急務であらう。

日本綿花株式會社
大阪市北區中之島三丁目十番地
取扱品目　各國綿花、綿糸、綿布、綿製品、生糸、羊毛、米穀、其他
第六拾壹期決算公告
（自大正十一年十月一日　至大正十二年三月卅一日）
貸借對照表

借方（資產之部）

科目	金額
拂込未濟株金	三〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
地所	[illegible]
建物	[illegible]
機械器具	[illegible]
有價證券	[illegible]
仕入品	[illegible]
買附委託主	[illegible]
買附委託品	[illegible]
買附委託品買入先	[illegible]
請取手形	[illegible]
銀行預金	[illegible]
支店未精算	[illegible]
假出金	[illegible]
借用品	[illegible]
工場用品	[illegible]
未經過火災保險料	[illegible]
現金手許有高	[illegible]
合計	一七三、三八五、四五六・五一

貸方（負債之部）

科目	金額
株金	五〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
準備積立金	一五、五〇〇、〇〇〇・〇〇
別段積立金	二、五〇〇、〇〇〇・〇〇
配當準備積立金	二、一〇〇、〇〇〇・〇〇
退職社員慰勞積立金	[illegible]
社員保信積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂諸掛	[illegible]
引受荷爲替及手形	[illegible]
仕拂手形	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	五、七〇七、六六三・二四
合計	一七三、三八五、四五六・五一

利益金處分

科目	金額
當期利益金	五、七〇七、六六三・二四
内	
準備積立金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
役員賞與金	一六五、〇〇〇・〇〇
配當金（年二割二分）	二、二〇〇、〇〇〇・〇〇
舊株一株ニ付 金五圓五拾錢	
新株一株ニ付 金壹圓參拾七錢五厘	
後期繰越金	八四二、六六三・二四

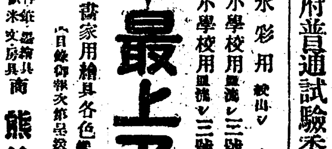
右之通リニ御座候也
大正十二年六月二十日
日本綿花株式會社
取締役社長 喜多又藏
副社長 山田穆
取締役 方貞三
同 志岡破魔
同 大村利挫
同 中本吉次郎
同 楠井豊太郎
同 安
監査役 南鄕三郎
同 竹尾治右衛門
同 中村錠太郎

前記ノ各項調査ノ上遂ゲ其正確ナル事ヲ承認候也
追而取締役喜多又藏、山田穆、方貞三、大岡破魔、中本吉次郎、楠井豊太郎、安井利吉、志村三郎、竹尾治右衛門、監査役南鄕三郎、中村錠太郎ノ任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ當選重任、尚取締役二名增員ハ山川萬吉、上貞造當選就任セリ

支店及出張所　大阪船場、神戸、橫濱、東京、名古屋、濱松、木浦、上海、漢口、香港、天津、青島、大連、營口、奉天、長春、甲谷陀、孟買、「シドニー」、「ボンベー」、紐育、「フォートワース」、「ヒューストン」、倫敦、李浦、埃及「アレーメン」「ハンブルグ」「リヨン」

土地賣却廣告
黄金町二丁目百四十八番地ノ内 坪百九拾七坪 朝鮮建（參筆分割）
坪百二十七坪 日本建（式筆分割）
櫻井町一丁目一番地
大正館、黄金館裏
空地四百五十坪（九筆ニ分割）
旭町一丁目
坪六百坪 日本及朝鮮建（合筆内外ニ分割）
並木町百五十一番ノ内石段ノアル所
空地七拾參坪（高家隣ヨリ）
水車町二丁目九番地本願寺通リ
空地三十二坪
榮町洞二百二十一番地（パコダ公園ノ裏）
坪二十八坪 日本建
坪百十五坪 朝鮮建
寬勳洞二十七番地（李堈公邸前）
右賣却致度候間御希望ノ御方ハ左記ヘ御照會願上候
黄金町三丁目三一九
秋葉
電話本局一八四五番

強くつて色の褪らぬ
英國毛糸
新らしい色が澤山揃ひました
直輸入商 京城明治町一町目郵便所前 米倉商店 電話本局長一三二四番
東部販賣店 京城本町四丁目市場前 柴田商店 電話本局三九九一番
西部販賣店 京城西小門通り（田中丸病院前） 北村商店



最上エノグ
畫家用繪具各色（鉛錫形流シ） 四十錢
（日餘御報次第呈送）
水彩用 紙函入 十二色 七十錢
小學校用 皿流シ三號 十色 廿五錢
小學校用 皿流シ三號 六色 十五錢
繪具文房具商 熊谷鳩居堂
京都寺町 振替大阪

普通試驗
本年八月九日ヨリ京城中學校内ニ於テ普通試驗ヲ施行ス受驗志願者ハ七月三十一日迄本府學務局ニ願書ヲ差出スベシ
詳細ノ事項ハ六月二十一日、二十二日、二十三日朝鮮總督府官報ニ揭載ス
大正十二年六月
朝鮮總督府普通試驗委員長 長野幹

拾貳封度レール用
チルド車輪
レール諸機械商
在庫豐富
京城府太平通二丁目九
藤野商會
電話本局二五一九番

府から献上する御婚儀奉祝品
銀の花瓶と朝鮮簞笥
滿場一致で豫算を可決

二十六日の府協議會に諮問案として提出された追加豫算二千五百圓は東宮殿下御成婚奉祝費に充當するものであるが滿場一致を以て可決した而して奉祝の意味を以て献上せんとする物品に就いては未だ確定を見ざるも府當局の意見としては成るべく朝鮮的色彩の濃厚なるものを選擇せんとし殿下には銀製宮を象眼した銀製の花瓶一對妃殿下には螺鈿式螺鈿の簞笥に金剛山の景色を浮き出した物を献上してはどうかと云ふ事であつたが別段異議もなかつたので多分右に決定するであらうと

す所があつた交渉が濟んでから外務當局と又氏との間に挨拶の交換があつた位で收穫は少かつたが三四名の露國人を始め始終熱心に聽いてゐた又氏は夫人同伴二十七日午前十時發列車で釜山へ向つた本年三四日頃同地に滯在の上東京へ赴き本年秋頃まで滯在の豫定である。

夢の樂園に遊んだ小さい魂
第二高女に於ける小波先生の講演

童話講演第二日(二十七日)の朝も小波先生は連日の疲勞を押して午前六時過ぎに起床し『蚊帳越しや今朝も日照りの蟬がのぞく』の一句を吐いて午前八時半から龍山、元町、三坂の三小學校四年以上のために第二高女で講演

お伽噺と二人暮しの萬太郎といふ心の正しい少年が住み馴れた家を引拂ふ事となり不興にして居ると白髮の老人が現れいろ〳〵な用事をいひつけて萬太郎の精神を試すが萬太郎が如何なる無理難題でも一旦約束する事は必ず守るので不思議な老人は其の心掛けに感心し遂に亡き父が萬太郎の行末を思ふて家寶を地下に隱匿せる事を告げ又猿年聽講者に淩はれた妹の花子も人形から魂が拔出して歸つて來ると云ふ興味津々たる講演に一千五百餘の小さい聽衆は美しい夢の樂園に魂を遊ばせて聞き惚れた、

猿の物語も事實です、然しその猿の中に眞實が籠つてゐますから、その眞實をよく味つて下さいと前提して花子といふ心の美しい少女が猿を自分の弟妹のやうに愛してゐたが花子の身に死の危險が迫つた時猿が飛び出して來て花子の身代りになり惡人の命を助けると云ふ動物愛護を寓した童話に少女達を泣かせたり笑はせたりしてお伽王國の樂園に千餘の魂を集め井上校長の閉會の挨拶で聽衆は漸く我に歸つて一齊に拍手を送つた

彰德幼稚園

第二高女の講演が終ると直に新龍山彰德幼稚園に自動車を馳せて少憩の後石原園長の案內で會場なる遊戯室に入り先生は『蜂の手柄』と題して鳥と獸が些細の事から大合戰を初め獸の軍は狐の振る軍配ならぬ尻つ尾の動き方に依つて規律整然と驅き優勢だつたが鳥の軍に味方した蜂に槍に刺され吃驚して尾を下げたので獸軍の軍兵は指揮を誤解して大敗し、それ以來狐は尾を下げるやうになり蜂は鳥類から花のお禮を貰つたと二十分の講演に滿場悉く醉はされたが聽衆は同園の園兒の外元町龍山兩小學校一年生及び姉兄達も多數聽講してゐた

第一高女

午前十時半より第一高女講堂で開催女子技藝校・女子高普通部、進明淑明女生徒に『今から皆さんに聞かせる話は蟻の

壇上で大ニコ〳〵の小波先生と講演を聽く朝鮮女學生

露國文豪再び講演
廿六日夜開催

露國文豪スキターレツ氏の第二回講演會は二十六日午後七時半より銀行集會所で開かれ本社記者[illegible]氏の通譯で『革命餘談』と題して露都及びモスコーに於ける見聞談を試みた講演後ス氏は來聽者の質問に答へ勞農露國の現狀將來及びその所謂新經濟政策に付て最も興味ある答辯を爲

日置大使の甥
不正事件發覺

東洋汽船春洋丸は二十七日香港から長崎神戶を經て横濱に入港する豫定であるが同船事務長で現駐獨大使日置益氏の甥に當る日置伊吉氏は米國桑港にて同船乘組の支那人九名を五千圓の謝禮を受けて潛かに上陸せしめた事發覺し會社では春洋丸の横濱入港の上で日置氏に下船を命じ其後任として樂洋丸船長佐々木盛正氏を乘船さすとの噂あり(東京電報)

名古屋の市會事件豫審終結
二十名は有罪

世人の視聽を惹いて居る名古屋市會の瀆職事件は其後名古屋地方裁判所で審理中の處二十六日市會議員石原鎭八郎以下二十名夫れ〴〵有罪と決定した(名古屋電報)

不逞鮮人
輯安縣でも嚴重に取締

支那奉天省輯安縣にては從來不逞鮮人取締の爲め日支官憲協議の結果不逞鮮人取締の協約を結び移住鮮人は全部の戶口調査を行ひ各部落に於て十戶を以て一組とし組長一名を定むること組長は現に移住鮮人に移動を生じたる時は直に官憲に通報すること居住證明書を有せざる鮮人を認めたる時は常に官憲に申告すること以上各項に違背したるときは其組全部鮮人に對し縣外に退去を命ずること地方官憲の取締振を監査し鮮人の居住を認めたるときは縣內限なく次第拘捕又は討伐せしむること等を協定したと

鬱晴しの洋酒が祟って
旅舘で頓死

廿六日午後四時頃府內若草町旅舘山本方で止宿中の大阪西區鑾港六一の四番地得田限太郎(四〇)が頓死した毒藥を嚥んだのではないかと一時大騷ぎとなつたが本町署より警官醫師出張檢屍の結果他殺の疑ひ更になく腦溢血の死亡と判明した死亡した得田は數年前改良の新炭を發明した府內黃金町三の三四四番地新築工事場の杉浦源六を頼つて渡鮮すればすぐ取引が出來る者と思ひ込んで去る廿三日入城前記山本方に止宿した者だが杉浦より其取引を拒絕された爲め元來小心な彼は一圖に悲觀し鬱晴らしの爲め廿五日晩ウヰスキーを大量に呷つたのが原因で遂に腦溢血を起したものらしく其枕元にはウヰスキー瓶の散亂してゐる中にバイブル數冊の置などが置いてあり右腕にはじゆずを掛けて居たと

愈よ確定した府廳舍の新築
二十六日の府協議會で可決
竣工は大正十五年度

既報の通り京城府協議會は二十六日午後三時より開會されたが出席協議員二十一名で當日の主要議題は府廳舍新築に關する問題で新築豫算及繼續費起債等何れも原案通り可決した、今其の內容を摘記すれば總豫算額百三十萬七千六十六圓にして府廳舍新築費が八十五萬圓、本町署新築費が十二萬五千圓、官舍移轉費が七萬圓、京城日報社補償費が二十四萬一千圓、支障物件移轉其他雜費一萬四千七十六圓であるが之を支出の年度別に見れば十二年度に三十七萬九千七百十三圓、十三年度に五十一萬九千五百四十五圓、十四年度に四十萬八百十八圓である、而して工事豫定は明十三年三月より起工し十五年三月に竣成せしむる筈である、建物は凡て鐵筋混凝土煉瓦造で建坪は地階六百四十六坪、一階六百四十六坪、二階五百七十坪、三階四百五十坪、延坪計二千三百十二坪である而して地階は食堂、倉庫、機關室、湯沸等にて一階は府民と最も接觸の多い稅務、會計、水道、民籍、文書の各係室と二階に府尹室其他各係主務室及び議事室、應接室、記者室等を設け、三階は正廳、貴賓室、調查室、議員控室、豫備室とし屋上に陸屋根を設置する筈であるが其特長を擧ぐれば(一)暖房裝置をスチームとなす事(二)會議室を特設したる事(委員會室も)(三)地府から三階迄昇降器を設備する事(四)廊下を廣くして民衆の便宜を計ること等である

赤十字診療所
地鎭祭を執行

日本赤十字社朝鮮本部診療所新築工事地鎭祭は二十六日午後五時から新築地に於て執行された本館敷地の中央に祭壇を設け金光京城神社宮司の祝詞があつた後參列者大塚內務局長代理、佐々木專務管理、矢島事務官、藤井醫院長、大村總督府建築課長、藤川總督府技師其他工事關係者等順次玉串を捧げ祭儀の裡に式を閉ぢ一同神酒を酌み散會した

納涼氣分で買物
殷賑を極めた二日目の
實用織物市場

本社代理部ちぶや本店の催しにかゝる京城公會堂に於ける實用織物市場の二日目は初日にもまさる盛況を呈した、今回の市場開設は徒らに營利主義でなく、生產者と市場の仲介を努めて儲けると云ふ樣な主催側の主旨に一般の需要家に知らせて供給者側に刺戟を與へ所謂物價調節の趣意に副ひたいと云ふ方針なのであるから、需要家にとつては此の上もない福音である、さればこそ開場以來非常の好評でこの頃の炎暑にも怯げず顧客は押寄せると云ふ有樣である尤も途中の炎暑に引かへ一たび公會堂に入れば四方の窓から涼風を送るからお客樣は納涼氣分で買物が出來る、尙ほ夜間は十時まで開場して居るから散步がてらの顧客がなかなか多い

公會堂の實用織物市場

十年來珍しい大旱魃
然も現在の氣象狀態から見ると
雨は急に降り相もない

本月の二十日に雨らしい雨が降つたきりお天氣の續く事けふでもう一ケ月以上になる、京畿道管內の昨年の平均降雨量は六月中百十耗であつたのが今年はその十分の一の十二耗で植付は未だ二割位しか終つて居らず然も植付た畓に龜裂が生じ野菜も果物も此の調子では天井知らずの暴騰を見るであらうと豫想されてゐる、右に就て京城測候所長は語る『昨年は六月上旬にもよつと降り、中旬に天氣が續いて七月上旬まで約二十日あまり旱魃が續き中旬から大降りで一平方メートルに約三百三十八耗の降雨があり稻作には大した影響はなかつた樣であるが黃海道附近は未曾有の洪水で數からぬ人畜の死傷を生じて慘禍を生んだことはまだ世人の記憶に新な所である、本年の降雨の尠いことは大正二年以來(當年は五月中旬から六月下旬まで約六十日に亘る大旱魃)の珍しい現象である降雨が尠い爲めに地方農民の困つてることは想像の外であるが待ち焦がれてゐる雨は仲々急に降り相にもない、現在低氣壓は上海西方に、高氣壓は小笠原島から內地方面にかけてあり、朝鮮も獨立して高氣壓の一部分になつてゐるが今の處この氣象の狀態を掻き廻す樣な有力な低氣壓か雷雨かが來て氣象に變動を與へない限り雨は來さうにない、南鮮地方は地勢の關係と內地の梅雨の影響もあり相當降雨を見て居り南支方面も揚子江の低氣壓の關係から屢次雨を見てゐるが忠淸南北道、江原道、平安南北道、京畿道など所謂中部以北は目下旱魃で非常に困つてゐる、今月一杯雨がなければ大正六年にあつた旱魃以上で農作等の作柄にも關係し從つて一般物價の上にも市況にも影響するであらう』

傳染病

漢江通り二番地[illegible]人松岡松太(三四)は十六日發病廿三日午後梶井軍醫に依つてパラチフスと診定され直に龍山衞戍病院に隔離收容せられた

犬にいたづらした者を
處罰する方針
咬傷被害が多くなつたので危險を防止する爲

近來府內に於ける畜犬が人を咬んだと云ふ屆出が急に殖えて來て本年一月以降百頭以上に達してゐる右に就て道衞生課當局は語る

咬傷犬の屆出の都度當課より獸醫を派遣してゐるが本年一月以降狂犬と診定したものが十餘頭であるが、この狂犬に咬傷された者は幸ひに極めて少數である、多年被害者に就て調査した處によると被害は概ね被害者の不注意から起るやうである、例へば路上にて食物を食つてゐる犬に突然惡戲を爲し、或は熟睡中尻尾を踏むとか其他犬を亢奮させるやうな行動を敢てする場合に能く咬傷されるのである謂はゞ自分で求めて咬まれる、いや求めて咬まれると云つては語弊があるが少くとも人間の方で咬まれるやうな行爲をする、これは勿論中年以下の人々に多いのである、前述の如く咬傷の屆出のあつた場合は事情の如何にかゝはらず必ず獸醫と警察官を派遣してゐるので日々の檢診の爲に非常に多忙を極めてゐる、狂犬の被害は恐水病と云ふ恐ろしい病氣が現れることがあるから當課としても大に注意はするが一般でも咬まれるやうな行爲は絕對に避けて貰ひたい、若しこれから畜犬に對して惡戲をなす者には危險防止の意味から相當に處分する方針を執りたいと思つてゐる

音樂會へ闖入
鮮人主義者連

府內鍾路通り東部婦人商會では二十六日午後八時より靑年會館で音樂會を開催聽衆約千餘名に達し頗る盛況であつたが土曜會の社會主義者支七鍾外十餘名は入場料を拂はずに入り妨害を加へんとした急報に接した鍾路署より警部以下六名の私服巡查が駈付け警戒した爲主義者連も怖氣づいたものかスゴ〳〵と退散した

窓を打破つて
忍び込んだ曲者

廿七日午前三時頃大門通り五の八一番地鍼術營業花田小七方の窓硝子數枚を破壞して闖入した曲物がある物音に眼を覺ました家人に發見されて逃走したが直に追跡して引捕へ警察に突出した此男は沈德濟(三二)と云ふ住所不定の精神病者であつた事が判明した

電話番號
變更の方針

既報の通り七月一日から光化門電話分局が業務を開始するに伴ひ電話番號變更の必要を生じたが其變更方針を聞くに

一、從來本局千五百番以內の番號は同一番號に

一、代表番號は交換上都合のよい、そして成る可く呼び好い番號に

一、同一邸內に二個以上を有する加入者に對しては呼者、被呼者及び局の便益の點より成る可く連續せる番號に

一、其他の番號變更を要する電話に對しては舊番號の順に依り空番號の若きものより順次に番號を附する事にした

無免許の齒醫者へ
罰金五十圓のお灸

京日本町署では管內に居住する無免許の入齒師を容赦なく摘發した爲め一時其影を沒して居たが近來再び擡頭し官憲の眼を盜んで治療に從事する者があるので取締中新町一の二二番地生れ當時本町一の一五〇番地下宿屋吉川タミ方寄寓野口二(三一)は昨年二月頃より無免許で患者の入齒をしたこと數回に及び取調べの結果罰金五十圓に處せられた

貨物拔き
府內蓬萊町一

の二十七番地[illegible](二一)は二十六日午前七時半頃京城驛丸正運送店より依賴を受けて京城驛貨物ホームより莚包貨物を運搬中人の居ないのを幸ひに貨物の中より靴下九足を盜んで隱匿する處を警手に發見され所轄署に突出された、貨物拔き取り其他此種の犯行に就て當局は嚴重處罰すると

松原開教總長
廿七日突如入寂

府內永樂町西本願寺開教總長松原谷藏師は二十七日午後一時十五分突如他界した

仁川の大相撲
初日は上景氣

東京相撲の仁川興行は二十七日が初日である築港前の廣場に設へられた相撲場には晶負筋の大幟幾十と流れて景氣の好い觸太鼓は朝まだきより勇ましく鳴り渡つて朝から稽古を見る觀衆は續々詰込んで居る

野津支店長退院

朝鮮商業銀行西大門支店長中原普作氏竝に令息(十一)は去月來病氣入院中の處全快したので本月二十四日退院した

錦心流の大會
薫水師も出演

府內の各錦心流琵琶會が合同して來る三十日午後七時から公會堂で高橋旭水、櫻井曉水兩師の歡迎を兼ね演奏大會を開催する事になつた當日は東京の雨宮薫水師も同志の招聘に應じて特に來會し前回聽衆を熱狂せしめた『雪晴れ』『小松原法難』の二曲を演奏すると(會費一圓)

賄賂を跳付く
淸廉な鮮人巡查

龍山警察署東部派出所巡查閔泳台氏は去る十八日受持區內巡視中東部飮食店李在萬方で飮酒中の鍾路四丁目金鍾昊(二七)が現金二十六圓を紛失したと屆出でたが其事件に不審を抱き本人を注意中廿三日に到り前記金は同巡查の留守宅へ燒酎一斗牛肉乾魚等(約九圓餘)の品物を贈り先日の屆は虛僞であるから內密に願ひたいと賴んだが同巡查は直に之を突返したので大森署長から淸廉な行爲として道警察部へ報告された

義列團の公判期
來月二十一日

義烈團一味金始顯外十二名に對する公判は來る七月二十一日京城地方法院第七號廷で三矢部長、澤木、高橋判事陪席、大原檢事係にて開廷することに決定した

不逞團の內輪揉め
馬賊又復襲來[illegible]

金德元は部下百三十名を率ゐる馬賊の頭目[illegible]が現れ十五道溝三道房子にも朝陽子に於て統義府員約二百名と相[illegible]し後ち二百名の馬賊が現れたとの報に接し双方睨み合つて居る(安東縣)長白縣知事は二十四日夜八十名の官兵[illegible]

列車牛を轢く

二十三日午後二時十九分大邱驛著の北行列車が慶山驛を通過し慶山郡慶山面玉谷洞の[illegible]

國有林を伐採

楊州郡九里一八番地小川原織二郎[illegible]

醉拂ひの喧嘩

黃金町二の[illegible]

【北京二十七日發電】北京の西北方[illegible]二十九日迄五日間[illegible]

スタンダードの庭球試合が行はれた[illegible]

南大門		
坪井		…三回
田畑	大橋二…	三回
佐藤	鈴木一…	三回

請負入札

一、緣南洲稅關構內船渠沿道路改修工事

右請負ニ付ス詳細ハ六月貳拾六日以降ノ朝鮮總督府官報ニアリ

土木部仁川出張所

奉天 ミヤコホテル

第五回決算公告

(自大正十一年十二月一日 至大正十二年五月卅一日)

貸借對照表

借方

科目	金額
拂込未濟株金	一、八七五、〇〇〇・〇〇
營業保證金供託證	三五、〇〇〇・〇〇
土地建物什器	二七五、四一〇・八六
預金及現金	三二〇、九一一・七七
代用品勘定	一五六、八五八・〇〇
仲買人勘定	六七、八八〇・九〇
未收入金	七七八・三〇
受渡預託現品	六、四四九・〇〇
前拂經費	三二八・三二
計	二、七三八、六一七・一五

貸方

科目	金額
株金	二、五〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	一〇〇、〇〇〇・〇〇
前期繰越金	九、〇三八・一九
賣買證據金	四八、八七〇・五九
仲買人身元保證金	一二〇、五五五・〇〇
未拂配當金	一、六八七・三〇
供託證券換算差金	五、〇八三・七〇
受渡準備預託金	六、四四九・〇〇
不動產償却積立金	五、〇〇〇・〇〇
未拂經費	一、三三〇・〇〇
當期純益金	三〇、六一三・三七
計	二、七三八、六一七・一五

損益計算書

科目	金額
總益金	五八、七九三・二八
總損金	二八、一七九・九一
差引當期純益金	三〇、六一三・三七
前期繰越金	九、〇三八・一九
計	三九、六五一・五六

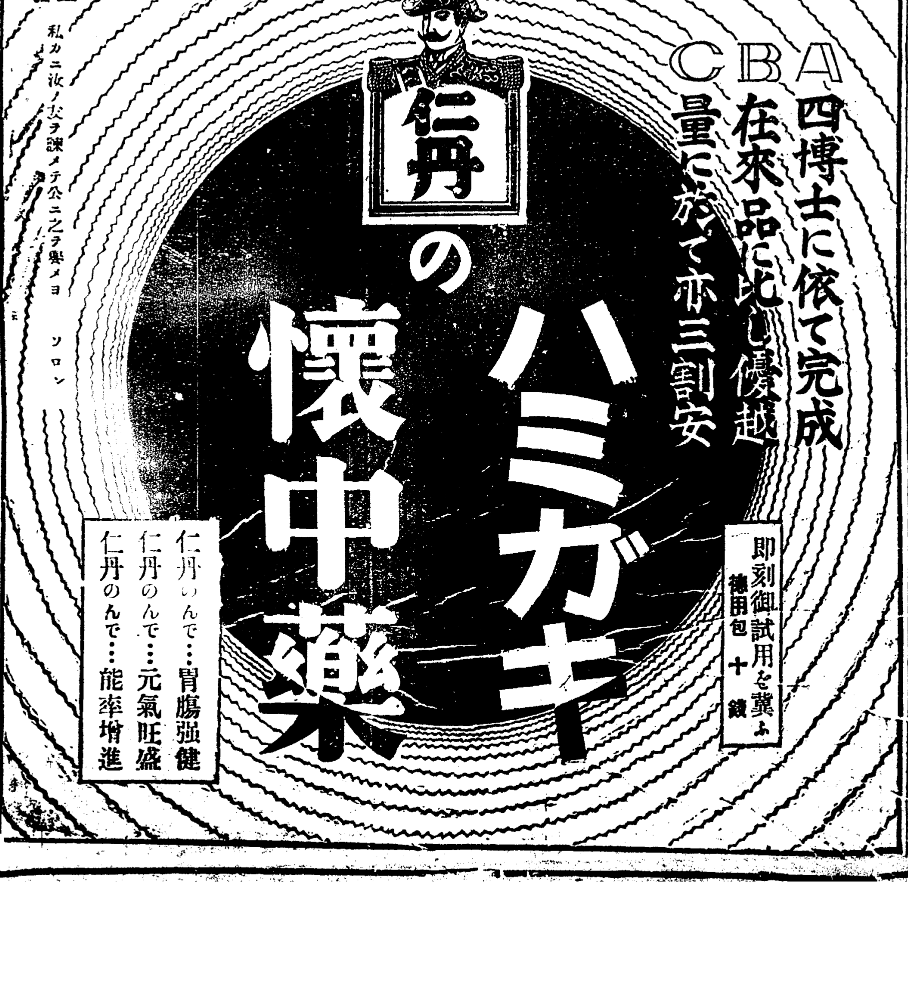
之ヲ處分スルコト左ノ如シ

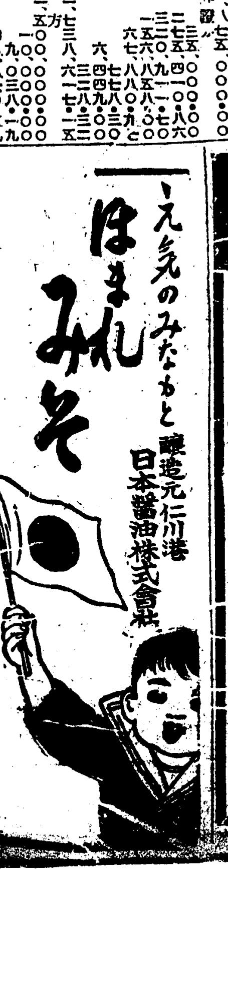
科目	金額
法定積立金	一、六〇〇・〇〇
株主配當金(一株ニ付金六十錢年一割弱)	三〇、〇〇〇・〇〇
役員賞與金	三、〇〇〇・〇〇
後期繰越金	五、〇五一・五六

右之通ニ候也

大正十二年六月廿三日

株式會社安東株式商品取引所





朝鮮織物取引狀況

慶北勸業課富田多之吉調査

【大邱】生産地に於ける朝鮮織布の取引方法は必ず仲介者の介在によりて行はるゝものにして地元仲買人は市日を利用して生産者が市日に搬出するものを購入し又消費地若くは其他の地方より入り込みたる仲買人乃至行商人等は一定の數量を購入したる上之を消費地に於ける委託販賣業者に委附し又委託販賣業者及行商人等の多くは驛馬又は馬背によつて附近市場の市日に巡回販賣するを普通とす又消費地に於ける仕入れ狀況を見るに消費地に於ける商店は産地に於ける仲買人より直接仕入をなすもの極めて稀にして主としての委託販賣業者即ち客主の手を經て小賣商店の店頭に出づるものなり而してこの場合に於ける委託の狀況及慣行を徴するに仲買人は豫め鮮內の織物需用地に於ける客主に對して商況を調査したる上其販賣を委託するもの及び自ら取引先に持來するか又は送荷して其販賣を依託するものと二種あり仲買人は概して資金に乏しきを以て客主は委託品に對し現價の五割乃至七割の金額を前貸するを通例とす而して前貸金に對しては普通一ヶ月二分の割を附するものにして現品賣却後の決濟に際し其利子を控除して送金するを例とす、客主は委託品に對し委託手數料を徴するものなるが其步合は地方により必ずしも同一にあらざるも普通は販賣價格の二分乃至三分位とす、尚地方によりては現品に對して保管料を徴するものあり又はぎ過口錢と稱して委託品が豫定價格に達せず販賣不能の場合荷主は之を他の客主に持參委託するものあり其際元の客主に對して手數料を支拂ふことあり、今是等の各種手數料を地方別に示せば左の如し

（イ）委託手數料（取引金額に對し）京城（二分五厘）水原、大田（四分）仁川、元山、木浦、釜山（二步）平壤（一分五厘）全州、群山（二分六厘）馬山大邱、金泉（三分）

（ロ）仲介手數料（取引金額に對し）京城（明紬並に綿布）一步、麻布一步三厘、仁川、元山、平壤、大邱（同上）一分、群山（同上）六厘、開城（綿布麻布）一疋に付二錢（明紬）一疋に付五錢乃至十錢、金泉麻布一疋に付二錢

其他の地方に於いては仲介者を要せずして客主は一般商店と直接取引をなしつゝあり

（ハ）保管料（綿布五十疋に對し）大邱（五十錢）其他の地方には徴收せず

（ニ）過口錢 元山二十五錢（綿布五十疋に對し）馬山一分五厘（委託品の時價に對し）

其他京城にては委託販賣業者組合の規約として五十疋に對し二十五錢を徴する事となり居れるも之を未だ實行せず客主の市內商店又は附近都邑商店人の販賣は現金取引は極めて稀にして多くは約束手形若くは爲替手形を使用し居れり、而して期間は京城、元山、平壤、木浦、大邱、金泉は三十日、仁川及馬山は二十日、釜山は十五日の延取引行はれ、大田、群山、全州は現金取引なり、尚之れが取引に際して多くは仲介業者の介在しある事は前述の如し仲介手數料は拂ふものなるも雙方折半して支拂ふ地方もあり、又稀には客主より支拂ふ地方もなきにあらず、又代金支拂の方法は委託品の販賣を了して現金を收入したる時は客主は各種の手數料、雜費を差引したる上之を銀行爲替又は郵便爲替にて送附するものにして之に要する費用は總て荷主の負擔とす、普通織物及麻布は長さ二尺乃至三尺位に折疊み之を五十疋乃至七十疋位に積重ねて直に繩を用ひ四箇所を結び更に包み織物類は朝鮮紙又は紙油を用ひて包裝するを例とせり

理事の駐在に對し 權限の擴張は毛頭無し

社務の統一は全然中央に於て掌る 石塚東拓總裁語る 安東縣にて

【安東縣】石塚東拓總裁は新任滿洲駐在の八木理事を隨へ去る二十六日午前十一時過安東通過せるが氏は安東驛休憩室にて伴動の記者に語る滿洲方面に對する救濟及低利資金の放資に關しては既に貴紙に於て報ぜられた通りで今更喋々を要しないが駐在理事の新任に就て或は支店を昇格せしむるやの質問を受けるが駐在理事の權限は主として滿洲各地散在の支店及び出張所の統一並に對外的交涉に關する聯絡の任に當り併せて本店との間に仲介在して各般の事務の疏通に關するものであつて之れに依つて社務の一端を割き其の職限を擴張するが如き事は毛頭なく社務の統一は全然中央に於て之を掌るのである、目下支那各地に蔓延しつゝある排貨問題は新聞の報ずる所によれば比較的擴大して來たやうであるが、若し此儘にして放任せんか我が對支貿易上至大の影響を蒙るは勿論延いては滿蒙開發の上より見るも決して等閑に附すべきではないのであつて、此點に就ては我が當局に於ても充分に考慮して可及的積極的の方針に出で貰ひたいと思ふ、今や列國の支那に對する態度は無能政府を口實として其の裏面には營々として其の利權の獲得に日も尚足らざる底の態度に在るは事實である、然るに我が當局の態度は徒らに列國の口にする所謂協調的步調に易々として伍し其間何等策の施すなきは寔に營々として聊か不滿を感ずるのであつて、特に密接なる關係を有する吾人の立場として何だか物足らぬ感じがする、と共に殖民地開拓上に於る支障又少しとしないのである、云々

六十三票 岸良小次郎
五十六票 當市松
五十四票 森友善十郎
五十一票 柴田鐵三

府尹郡守會議

【新義州】平北道に於ては七月十一日から三日間道廳に於て府尹郡守會議を開催する事に決定した

安東縣金融界

【安東縣】最近に於ける當地金融界は前月に比し著しく閑散を呈し各銀行とも貸出免るべきものなく寧ろ月初めより今日迄に回收せる額は當地鮮銀支店のみにても百萬圓以上に達せる程で以て當地金融界の一般を窺ふに足るが之れが主なる原因は買付問題に因る木材不振、豆粕の急落、柞蠶絲の不動に伴ひ需出資金を喚起せざりし結果に外ならないのであるが最近に至り木材も買付問題の解決と共に弗々取引行はれ又豆粕も不需要期に入り漸く一般の注文あり急落を告げた豆粕相場も反撥高を呈し著々商談行はれ居る矢先とて先づ月末以後は小繁忙に移り越月するであらうと

沙里院驛改築の急

不完全極るバラック建を改造せよ 市街美を飾る上からも急務である

【沙里院】載寧平野の大穀庫をひかへて貨物の集散頗る頻繁な沙里院驛では旅客の往來又日に多きを加へ急行列車の發着時には驛構內殆ど全く足踏みも出來ぬやうな混雜を呈し殊に雨天降雪等に當りての構外に溢れた旅客の難儀と來ては言語に絶するものがあるが當局の目は之れを、なんと見るか、まさか軍用鐵道時代の遺物として永遠に記念する譯でもあるまいが吹けば飛ぶやうな、バラックをいつ迄も大事にまもらうとする當局の氣が知れない人の往來繁な片田舍の踏み切道にさへ警戒めさるゝ用意のとゞいた當局が日に幾人となく汽車の疾走を目覺して軌道を横斷する外なき沙里院驛の危險が日にとまらぬ事はない筈だから危險を餘所にしても萬一とり返しの付かない事故でも生じたら、あながち被害者側の過失とばかりは過されまい要は一客の便宜をはかり實際に滿足を與へ時も早く之を適當に改築してこそ營業者の義務も濟まふし又四通八達の要所である沙里院の市街美を飾る上から云つても當面の急務であらう

東萊學議選擧

【釜山】東萊學校組合會議員選擧は立候補者定數に充たず二三日前迄は非常な沈默であつたが俄然候補者の數を增し互に氣勢を擧げて運動を開始し又は物に暗中飛躍を續けて居たが愈廿五日の當日に亘り立候補者を宣する等頗る激戰であつたが有權者五百卅五名中棄權又は不在の者十三名を控除し五百廿二名の投票あり頗る緊張し午後四時開票の結果左の通り當選した

八十票 宮內員吉
七十八票 辻村直三
七十七票 林習吉
六十五票 鳴戶長藏

鴨江着筏豫想

【安東縣】當地方唯一の産物たる鴨綠江材の本年中に於ける着筏豫想につき當地某當事者の語る所によれば昨年中六千臺と云ふ豫想外に亘る多數の着筏を見たる當地木材界は當時供給の過多の狀態を呈したると原木不捌に伴ふ伐採資金の調達に頗る手控へられたると一面最近に於ける皆伐料問題等の爲め甚だしく奧地作業を不圓滑ならしめた結果本年の流筏數は意外に尠かるべく昨年の約六分に至り即ち三千六、七百臺を豫想され、目下買付問題の解決に伴ひ一時に緊留筏の商談中とて相場幾分下押氣味なるも之が一巡の後は雜穀並に伐減の豫想に伴はれ當地採木公司側にても以上の見地よりして目下値上の準備中なりと云へば本年中に於ける鴨綠江材は今後先づ漸次上向き步調を辿るであらう

道水産新事業

【淸津】此の程第一回總會を開いて豫算を可決したる咸北道水産會の初年度新事業として決議されたるは左の諸項である

一、漁村調査
二、講話會開催
三、朝鮮水産共進會の主催及び協贊
四、功績者表彰
五、漁夫雇傭關係の改善
六、漁業願屆の代辨
七、紛議の調停、爭議の仲裁判斷
八、救濟事業
九、會報の發刊並に統計調査報告

襄陽春蠶好況

【春川】從來襄陽郡の養蠶狀況は掃立枚數二千枚內外にして收繭量も五百石位なりしも本年春蠶の收繭狀況は意外の好成績を收め同郡養蠶組合共同販賣取扱ひ石數も開始以來僅八日にして既に五百二十餘石に達し此の代金四萬一千餘圓を仕拂ひたるも尚委託者は今尚續々殺到し受付の如きも未だ過半にも達せざる狀態なるを以て本年の取扱ひ高は少くも一躍前年の倍以上の增加を見る見込である斯くの如き好成績を揚げ得たる所以は本年は郡當局の徹底的勸誘に依り掃立枚數も二千四百枚に增加し而も殆ど全部改良種一代交配種を飼育する事となり飼育方法等も郡守以下郡廳

校長の轉任から 牧の島々民憤慨す

頻々たる轉任は教育上遺憾である 牧の島は校長の養成所ではないと

【釜山】牧の島第四小學校長中山恭之助氏は大正十年九月同校長として着任以來約二箇年の間其職責に向つて殆ど獻身的の努力を捧げ兒童訓育上に多大の貢獻を爲し頗る良校長として島民の信望を一身に荷つて居たが今回第七小學校長の死亡が因となつて氏を第七小學校長に轉ぜしめ氏の後任としては第二小學校の首席訓導として令名ある服部守氏を拔擢する事に內定不日發令を見る事となつてみたが端なくも右の關係が島民に漏るゝ處となつたので忽ち之が島民の間の問題となり二十五日島民代表有志約卅名は府廳に小西府尹を訪問し轉任取消の交涉を試むるに至つた右に付島民の主張する處は元來牧の島は釜山の校長養成所とも稱すべく從來から數回一二箇年同校に在職し漸く學校長としての手腕を振ひ得るに至れば之を他校に轉勤せしむるを例として居る斯くの如きは兒童教育の立場から見て頗る遺憾とするのみならず牧の島島民も同じ釜山府の一民として平等の義務を負擔せるに對し當局の執れる處置は明かに差別的待遇を意味するものであるから斷乎として之を撤回され度し若し撤回せられざるに於ては島民を擧げて府當局を信任せざると同時に新校長も斷じて信任せずと云ふにあり頗る強硬な態度を示し猛烈に府尹に肉迫するに至つたが本件は尚發令に至らざるも既に道當局の承認を經て決定せる問題たるばかりでなく曾々從來類似の例があつた爲め島民として此の感を深くしたるは無理もなき事ながら府當局として斷じて差別的待遇の意味からした結果でなく府內に於ける人繰の都合上已むを得ず此結果に逢著したる迄で當局としても此間には相當の苦心を拂つて居るものである事を懇々說明し其諒解を求めたが容易に島民の聞き入るゝ處とならず廿六日迄に再考を乞ふ事とし府廳を退出直に當時釜山に出張中の長野學務局長及び矢島慶南內務部長を『ホテル』に訪問し長時間に亘り更に其意味の陳情を爲し二十六日再び六人の代表を建て再考の結果を府尹より聽取したが尚諒解に至らず尚二三日間熟考の猶豫を與へ退出したが別途當局に對し長文の陳情書を提出し尚服部校長宅に代表を派し今回中山校長の轉勤に對する府當局の態度は絕對に島民の服從し難き處で從つて貴下の校長就任に對しても同樣之れを信任し能はざる旨通告する等頗る不穩の狀況を示して居るが何れにも相當の理由あつて本問題が如何なる程度に於て解決すべきか一般府民間に於て多大なる注意を惹いて居る

哀情は同情に値す

當局も最善の策を樹てたのだから 父兄側も穩當なる態度を希望する 長野學務局長談

【釜山】既報の通り牧の島第四小學校長の轉任問題から端なくも釜山の教育界に一大問題を惹起するに至つたが右につき目下鐵道ホテルに滯在中の長野學務局長は左の如く語る牧の島校長問題に就ては昨日（廿五日）代表者の訪問を受け詳細其事情を聽取したが之は釜山府の問題として府及び道に於て處理すべきもので本府の學務當局としては何等直接の關係を有せない事件であるが事情を明にする以上詳細其間の消息を明かにすると云ふ事は大に必要の事である即ち牧の島民の意は予も教育に對する熱心な發露で從來の沿革等から推察しても實に無理もない事と思ふ兒童を愛する父兄の衷情は誠に同情に値すべきものがあると思ふ併し府當局として校長に對し絕對の信望を持つて居た校長の如き人物に就ても局に當るものゝ最も苦心の存する處で府當局としても又相當有力であつたが之が爲め休職

多大なる苦心を時間に費して居る機である從つて其管下に於ける各學校の經營に就ても種々の事情の狀態其他各方面に亘つて爲政者研究の上最善の策を樹て始めて之を遂行したもので、勿論此の間に於ては各種の事情に照らし最後の決定を見るに至つたもので、常に某々校長の人事に就ても單に某部に熟知し且し孰れを取り孰れを捨てると云ふ如き差別的觀念を以て此の問題を取扱はれたものではない、今度の事件も雙方の間の總ての點を調べて見る時は何等其間に一點の私心なき事は明瞭である、要するに島民の言分にも若干の理由はあるが併し斯る問題を捉へて大きくすることは却つて兒童の上に及ぼして來るので父兄の方は速かに穩當なる態度を持して速かに本問題の解決されん事を希ひて已まない次第である云々

仁川郊外で 軍隊の演習

南商業生徒參加

【仁川】來る二十九日午前八時半頃仁川郊外桃山附近に於て第七十八聯隊二大隊の演習が行はるゝ筈である當日は仁川南商業學校生徒も演習に參加する由で一般の參觀差支へなしと

平壤預金貸出狀況

【平壤】平壤組合銀行に於ける六月十五日現在帳尻は貸出總額一千七百四十五萬三千六百二十六圓預金總額五百五十三萬五百二十六圓手許二十六萬三千三十五圓であつて五月末現在に比し貸出に於て四萬二千八百二十一圓預金に於て十二萬九千八百二十九圓を何れも減少した、此貸出預金を銀行別に示せば左の通りである

行名	貸出	預金
鮮銀	七、一〇五、八〇〇圓	八四、九三四圓
殖銀	三、一九七、七六四	一、三〇七、九八〇
百卅	一、三四、四八〇	六六七、八六五
漢銀	一、九六六、八一〇	一、三五四、三七三
大同	一、八一六、六二〇	一、四四八、一九八
計	一七、四五三、六二六	五、五三〇、五二〇

因に右の外郵便局支店の事業資金の貸

法官移動近し

【大邱】今回淸津地方法院支廳が淸津地方法院に昇格すると同時に全鮮の司法官に大異動行はるゝ筈なるが大邱覆審法院並に地方法院の司法官中主なる人々を擧ぐれば大邱地方法院長辻秀春氏は平壤地方法院長に覆審法院部長五味逸平氏は光州地方法院長に同檢事河村靜水氏は淸津地方法院檢事正に同檢事里見寬二氏は釜山地方法院檢事正に同判事堀部麗氏は元山支廳判事に同判事松下直英氏は光州地方法院判事に地方法院檢事鄭求瑛氏は京城地方法院檢事に轉任と內定し居り來る七月一日附を以て其の發表を見るべし依つて大邱の有志官民は來る三十日午後七時より料亭芳千閣に於て盛大なる送別會を開くべく目下其の準備中なりと

作蠶頗る閑散

【安東縣】一時好況を追つて居た當地柞蠶界は最近に至り內地生絲の軟相場と入荷絕えの爲に依然在荷の累積を告げ本年のみにても既に二千餘箱に上り相場又七百七十兩見當を唱へ商談の目覺めしものなく殊に頗る閑散を呈して居るが之が主たる原因は米國方面に於ける絹製品の需要減退によるものにして福井地方の機業家は自然生產過剩となり遂には原絲の需要を喚起せざるに至つたものであるが唯一の需要筋たる米國方面の好人氣に乘じ從來原絲には本蠶絲の上物を使用し來つたのを最近繭糸物を混用する爲め甚だしく製品の聲價を失墜せる結果であつて內地生絲界の復活と必需筋の買進みを見ざる限り先づ此の閑散は免れぬであらう

釜山の臨海學校

今年は海雲臺で開催

七月廿六日から三週間

【釜山】釜山教育會では本年も例年の通り來る七月二十六日から向ふ三週間を期し臨海學校を開始する豫定であるが從來の松島は今回開設せる遊園地と接續し雜踏の避け難き關係もあれば寧ろ溫泉の所在地であり且つ山に海に最も自然の恩惠に富み然も醫療機關を得るにも比較的容易である海雲臺は兒童の保健、訓育其他總ての點よりして最も適當であり且昨年も比較的虛弱者を神仙臺に收容した經驗から見るべきものがあつたので愈々此地で開催する事に決定したが設備並に工費豫算の關係もあるので近日教育會體育部の擔當者たる第二小學校長石橋淸吉氏は同地に出張し實地の調査を爲し具體的計畫の作成に當る事になつて居る然して大體に於て所有家屋及び小學校を教場として提供する事に略諒解も出來て居るので從來に比し更に一步を進めて殆ど一千名位の兒童を收容するの計畫である

併し非常なる利便を有するの地を選んで林間學校を開設する事となり同地居住鮮人富豪の

群山校體育競技會

【群山】群山小學校は二十三日午前八時から同校庭で兒童の體育競技會を開催した

沙里院面協議會

【沙里院】沙里院面では二十六日午前十時より大正十二年度戶別割賦課の件につき面協議會を開催した（沙里院）

產業功勞者調査

【大邱】慶尙北道に於ては曩に閑院宮殿下の御渡鮮の際御下賜相成りたる御下賜金と寺內總督の際鮮記念寄贈金との利子を以て每年產業功勞者を各府郡島より選拔して表彰し來りたるが昨年は之を休止したるを以て本年は實行する方針の下に六月二十二日附を以て各府郡島に對し功勞者の調査方針を命じたるを以て其の調査終了次第表彰式を擧行する筈なるが其期日は多分十二月頃なるべしと（大邱）

襄陽地方 大旱魃

到處水爭起る

【春川】襄陽地方にては四月下旬以來殆ど降雨なきため一般田作の用水不足甚●しく未だ植付未了のもの多く既に植付たるものも大半枯死の狀態にて一般農民達は汲水灌漑と用水爭奪のため到る處紛爭頻發する慘狀である本月中旬以來各地にて雨乞祭を執行し居るも現今の災狀の模樣にては急に降雨の見込なく一般に人心恟々としてゐる

出品物協議會

【沙里院】本年秋慶北義城郡に於て開催する同郡外四郡聯合物產品共進會に出品する普通農作物、棉作、畜產、林業、機業の各技術員の打合會を來る二十八日午前十時より義城郡廳に於て開催する筈なるを以て道よりも技術官の派遣ありたき旨申請し來れりと（大邱）

副業共進出品勸誘

【新義州】今秋京城に開催される副業共進會は各道で出品物に就て準備計畫中であるが新義州府では左記の出品をなすべく決定しそれ〳〵當業者に勸誘中である

豚手二手脂一豚脂一白魚紫燒二骨製釦四鎰製釦四角製釦四ホムニスキザキ一鎰二下駄三瓦二

▲參考品骨製碁石マッチ製造狀況、楓葉エキス染料製造狀況

虹原社展覽會

京城虹原社同人の主催にかかる和洋畫展覽會を三十日より三日間上町朝鮮館樓上に於て開催する由多數同好者の觀覽を希望すると（大邱）

兒童海水浴場移轉

【釜山】釜山府の施設にかゝる各學校兒童の松島海水浴場は其天然の地形に於て恐らく全鮮一と稱し得べき絕好の位置を占めて居るが松島遊園の施設が漸次發展を佇ぐると共に之に接近せる同海水浴場附近は更に一層の浴客を以て滿たざるべく從つて種々の不便も伴ふの恐れあるので本年度よりは同一鐵入內に當れる牛皮血清所官舍附近に之れを移すことゝなつ

棉作指導里洞

【大邱】慶尙北道內に陸地棉の栽培を獎勵しつゝあるは慶州郡外十四郡なるが右十五郡內に二十一ヶ里洞を棉作指導里洞と定め昨年度までは國庫一千八百五十圓を補助し來りたるが本年度よりは更に四千七百七十圓に增加し主として肥料購入費、指導員の設置、優良種子の購入補助及び足踏繰綿機の購入等をなしたるが其主要目的は棉作の集約的栽培の向上を圖るにある爲めなりと

林檎走

弗々出廻る

【大邱】大邱附近の當初の果物たる苹果紅魁は本月二十三日頃より走りとして弗々市に出でつゝあるが先づ本月末日頃より本物の出市を見るべし相場は一箱九十個內外入りにて十圓見當なるが品質は昨年に比し優良なり之に稍遲れて出荷するものは桃にして來月六七日頃より十日前後にかけて出盛るべし本年は當該官廳の指導其宜しきを得たると一般當事者の自覺により袋掛け等も完全に行はれたるを以て病蟲害の被害も尠く價格も相當の値頃を保つべき見込みなりと

築港採石始る

【淸津】淸津築港防波堤築造用の採石は淸津高秣半島の岩石を爆破採取する事と成つたが愈二十二日から著手した、十隻の石材積取船を使用するのであるが土木部では近くカーリット爆破により能率を進める計畫を立てゝ居る、カーリットはダイナマイトに比べて危險性少く寒熱とも氣候にも變質せず、且爆叩力少き爲め爆破するも其石塊が粉碎されず丁度手頃な大さに割られるからである

棉作狀況視察

本府殖產局技師石塚峻氏は二十五日大邱に來り二十六日より二日間道會議室に於て開會中なる棉作講習會講師として講義をなし二十八日は山本道農務課長と同道高靈郡棉作指導里洞を視察の上歸邱したり（大邱）

醫生講習會終了

先般來平北義州郡で開催中なりし管內醫生講習會は二十三日終了し同日郡廳樓上で卒業證書授與式を擧行した（新義州）

長湖院公普學藝會

【長湖院】利川郡長湖院公立普通學校にては二十三日午前九時より學藝會を開催せり一二學年生の國語の上達せるには父兄及來賓一同驚けり午後四時半閉會した

國旗受領

東三省陸軍聯隊

理處より錦州駐在の第二十七師團に對して國旗を下賜することゝなりたるを以て各師團の旗手は國旗受領のため奉天に出張の筈であるが同師團では去る十五日午後五時の列車にて受領歸錦の報に接したので第十七及第三十團の兵士は各一個聯隊宛停車場に來迎し直ちに本部に移した（營口）

教員內地視察

江原道廳に於ては從來每年二三十人宛教育者を內地へ派遣し學事視察を爲したるが本年は經費關係上已むを得ず內地人七名鮮人八名都合十五人を以て學事視察團を組織し學務課山內屬引率の下に本月廿五日釜山を出發した視察地は東京々都大阪廣島にして日程は往復廿四日間である（春川）

果實釀造視察

中央試驗場技手園田宗介氏は二十五日大邱に來り道種苗場澤田技手の東道にて二十六日は大邱府七星町大場農場に就て苹果酒及び苹果酢釀造狀況を觀察し二十七日は迎日郡東海面三ツ輪葡萄園に到り葡萄酒釀造狀況を視察せり因に三ツ輪葡萄園の昨年の葡萄酒醸造高は約七千石なりと（大邱）

慶州庭球大會

【慶州】慶北慶州小學校主催本社高田販賣所の後援で第一回庭球競技大會を去る二十四日小學校のコートで開催した當日は朝來から雨模樣で時折雨の襲來もあつたが各選手は初陣の榮冠を得んものと詰掛け觀客は傘をかざして來集した競技の準備なるや各選手はテットの兩側に整列し郡守朴光烈氏の開會の辭續いて審判長英綾爾氏の競技上に於ける注意があり正午から越前秀夫氏の下に午前十時第一回を開始した各應援隊の鈴は鳴りも止まず第二回戰の抽籤發表第三回戰第四回決勝戰によつて午後四

青島視察團出發

【群山】群山府の穀物と商業會議所の主催に係る青島視察團は豫定に一日遲れ二十三日午前九時朝郵汽船忠淸丸で群山を出發した視察團員の申込は二十餘名に達して居たが愈々出發となつて左記十五名に減じた（群山）

全北道內務部長松本誠、道技手團見政輔、群山府尹國宗恵太郎、府庶務課長奥村進、群日社長高洲規、宮崎佳太郎、橋本央、齋藤源吾、工藤松、淺野吉太郎、花岡知齊、俱鍋田中常吉、村井音助、中柴萬吉

鵜崎博士講演會

金泉山東拓支店長、岡崎警察署長、加藤東拓支店長の發起に係る鵜崎博士の講演會は二十五日午後七時より沙里院小學校で開催社會教化に關する有益なる講話あり聽衆堂に溢ち大盛會裡に散會せしは午後十時頃であつた

宮本氏講演

東京一燈社長東樹宮本春藏氏は先日來各地に於て仁道主義文化的人格道の鼓吹を標榜して講演を試み到る處に非常の喝采を博したるが二十三日大邱に來り二十六日午後四時半より大邱警察署に於て署員一同のため二十七日は午後四時半より大邱郵便局樓上に於て同局員の爲め有益なる講演を試みたるが尚ほ其他の各團體に於ても希望に應じ無料講演をなすべしと（大邱）

林女史講演

日本基督教大邱支部の主催にて林歌子女史の講演會を二十六日午後六時より東城町日本基督教會に於て開會せり（大邱）

【釜山】二十七日朝來釜午前十時より釜山高等女學校に於て日本婦人の責任に就て講演をなし午後二時から商工俱樂部に於て一般男子及び婦人の爲め世界の表面に立てる日本國民の演題にて講演したが非常の盛會であつた

地方集會

▲長野局長歡迎宴 【釜山】二十四日東萊高等普通學校落成式列席の爲め來釜中の總督府學務局長長野幹氏は二十五日釜山第二商業學校、朝鮮紡織會社並に港灣牛役血淸所其他を視察し二十六日は釜山第一商業學校、釜山高等女學校を視察し終つて釜山府一般事務を聽取し午後二時より牧之島水產試驗所を視察したが釜山府官民有志は二十六日午後七時から鐵道ホテルに同氏を招待歡迎會を開き多數の出席者あり盛會を極めた因に同氏は二十七日朝急行にて歸任した

地方人事

▲草場林五郎氏（大邱覆審法院長）二十四日より晉州、釜山方面へ出張

▲金在煥氏（達城郡守）二十六日より管內巡視（大邱）

▲ジョージ、ボールトン氏（英米トラスト煙草社長）鮮內及び関島の商工業視察の爲め廿四日當驛通過南行（新義州）

▲今井中佐（通山聯隊長）二十四日來安當地守備隊檢閱を了へ歸任（安東縣）

▲石塚東拓總裁二十六日過安奉天へ（安東縣）

▲池邊東拓理事 同上

▲八木東拓理事 同上

▲生田淸三郎氏（平北道知事）稿田警務課長を隨へ廿五日來新、新義州署茅根警部補帶伴で即日安東縣に王道尹を訪問した（新義州）

▲錦織足喜代氏（新義州府尹）教育問題で廿五日義州道廳訪問即日歸任（新義州）

▲諏訪原盛衛氏（新義州商業學校長）同上

▲佐藤次三郎氏（新義州署保安主任）廿五日管內巡視の爲め白馬外二面へ（新義州）

▲遠藤平八氏（新義州署次席）內地出張中の處廿五日歸任（新義州）

▲神宮興太郎氏（新義州署長）管內批峴公立普通學校舍落成式參列の爲め廿五日同地へ即日歸任（新義州）

▲長谷川平彌女子高普校長 觀察の爲め二十四日來沙（沙里院）

▲楠木善氏（東拓大田支店長）新任挨拶の爲め二十七日より管內駐在所在地並に其他に出張（大田）

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番（病院用）二七二番（自宅用）

（徽章）
資本金　一千五百萬圓
積立金　一百五萬圓
株式會社　十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局大〇一入番　振替口座京城一四一入番
同　新龍山支店
京城府漢江通り十三番地　電話龍山三五〇番　振替口座京城一八二三番
同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話龍山一一八番
銀行一般ノ業務ハ勿論精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

（許特ル（ボルア）器取蠅入瓶ハ品ルアニ國獨ニ他）
蠅の襲來!!
一手販賣元
定價 十本 金六十錢 送料 五十本迄三十錢 百本迄四十錢
圓筒中にある紐を引けば帶の如く長くなり適所に天井より吊り下げて置けば手などにつく心配もなく蠅の取れること妙なり
合資會社 京城太平通 京日代理部
振替京城三〇〇番 電話本局長二〇〇九番 六四八番

增築新座敷落成御披露
一昨冬開業以來御得意樣方の格別の御引立により御蔭を以て日に月に繁榮に向ひ常に手狹を感じ候に付今回客室及浴場等の增築施工中の處漸く落成致し候間何卒倍舊の御愛顧を賜り御來宿被成下度伏て奉願候 敬白
京城初音町一九八（電車光熙門行師範學校前停留場より南へ約二丁）
旅館御下宿 八木善

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
入院隨意 普通病室 隔離病室
病院用電話本局二一四三番 自宅用電話本局二〇九三番 振替京城三一二八番

眞の高麗人蔘
眞正高麗人蔘エキス
御服用あれ
釜山辨天町
藤田藥舖
電話長一八一番

婦人と子供

婦人講座

黎明期の女性
今の婦人は試練時代で大覺醒を前の混沌期

東京女子高等師範學校教授　岩川友太郎

目今の雜誌や又は新聞に現れてくるところのさまぐな戀愛の悲劇とか純粹に眞面目であるところから起る實に戀愛に堪へないやうな悲慘事も近時に到つては殆と記憶にすら止めて置き得ないほど夥しいものとなりました。これに連れて世の批難を受ける少女の戀愛觀念なども隨分逃しがたい傾向に流れつゝあることを認めないわけにはまゐりません。恐らくは或る大きな戰爭のもとにいふなれば現代の男女相互がもつ恰も離れたるが如き心理も今後の世界に對しては實に不安に堪へないやうな感じを抱かせるものもないではありません。けれども私は今茲にさほどの絶望も恐怖ももたないものである事を斷言しておきます。

元來かうした出來事なり思潮なりは一寸のもとに性教育の缺陷とか近時可成り極端な文字を連らねて誘惑的に讀者を惱んでゆかうとする書籍雜誌類の罪惡であるとのみは考へ得られないのであります。

勿論巧妙な挑發的文字にひきこまれてゆく心持は明かに認められるとしましても要するにそれは結果の問題であつて誘惑そのものゝきつかける要因はもつと深い根底を有するものであるからであります。それが即ち時代思潮とでも言ひませうか、婦人の覺醒にはまづもつて恐うした性的問題が何よりも力強く且重要視されてきたことが明かであります。

そして之に觸ひされてある期間はさう永續すべきものではなく早晩婦人は婦人としての確固たる世界を實現するものと信じて疑ひません。要するに今は婦人の試練時代であると共に大覺醒を前に控へた混沌期であるので、そこにさまぐな悲劇も生じてくる物であります戰鬪の前に犧牲者を出すことは寧ろ當然な現象であつてさうした尊い犧牲の後に建設される平和な世界にこそ開放的であり智的である思想が生れるものであると思ひます。

茲數年間の婦人界の趨勢として先づ最も注意されるのは職業婦人の激增と高等教育の擴張に伴ふ婦人の內面的な智識欲の旺盛とであります。職業婦人が實社會の智識に秀で高等教育をうける婦人が學術的の智識に秀でるのはまづ順序としますが、さうかといつてこの兩者が全然異つた智識に向つて進んでゐるといふ解釋は當りません。全婦人の全智識をもつて大きな覺醒に挑戰してゆく事が現に日本婦人の進むべき道であらうと思ひます。故に日常各方面に起つてくる戀愛の葛藤や性的悲劇なども一些事として見逃すのは勿論情として忍びがたくその間に起る犧牲者の夥しい數に對しても哀しむべき情を寄せるものでありますが、すべて之に全婦人として對抗するところに起る戰鬪の犧牲者であつて敢て絶望するほどの事もないのであります。結局にいつて婦人戀愛の産物としては眞に輝かしい發酵の世界があるのであります(完)

山脈の曲線と朝鮮音樂の關係（下）

石川義一

只今は數學上や實驗心理上の研究は一般の人々には面白くないから此れ等は全然公表を見合せることにし主として朝鮮音樂と朝鮮山脈の曲線から受くる感じ上の比較して見たいと思ふ。

朝鮮の山の曲線から受ける私の感じは朝鮮の曲線は我々の常に見なれた曲線とは其方面が馬鹿に異つて居ることである。內地の曲線ならば我々は或る一部分だけを見れば其前後の形は豫め想像が付く。そうして其想像の形と實際山の曲線とが一致するとそこにある快感を興へる。然るに朝鮮の曲線は此れと正反對に私には不快に感ぜられる。寧ろ恐怖の感を大ならしめる私も生れてから恐らく二回位旅行をして居るが朝鮮の山線の如き恐怖の感を與ふる曲線は始めてである。

朝鮮の曲線は自由なる感を與へる曲線ではない。古代の朝鮮藝術品に表現されて居る樣な自由な氣持の曲線は全然表はされて無いと思ふ。或は北道の曲線は少しは大きな自由を表現して居るが然し不幸にして私には發見されない。朝鮮の曲線は不自由で豫想の出來ない氣持ちを與へる。

朝鮮音樂に就ては私は度々公表して居るから別に此度かれこれ云はなくともよいが。朝鮮音樂を曲線になほした音樂を書いて見たい。最近音樂を研究するに音樂に使用されて居る音符の振動の有樣を圖畫に描いたり又音符の配列及連續の音波の形狀を曲線に直して研究することも流行して居る。此等の研究は主として高等數學の力を借りて研究されて居るのである。

朝鮮音樂と西洋音樂とを比較すると、音の連續は不連續である。西洋音樂は連續を重大視してゐるが朝鮮音樂は山の曲線の如く或は一部分は曲線をなし他の一部は直線をなしてゐる樣なヘンテコな感じを持つてゐる。又西洋音樂では段々高くなるべき音の處が朝鮮音樂では下がつてゐる。一寸朝鮮人の酒酔ひの鼻唄を聞いて見ても彼等は聲を顫はせるがあの樣な曲線は朝鮮の曲線であり又朝鮮の美であると思ふ。

何れにしても朝鮮の曲線と朝鮮の音樂の情緒が全く一致して居ることだけは不思議である。曲線の形と音樂は內地でも一致した感じがあるものと思ふが不幸にして私は內地を旅行した事がないから斷言は出來ない。朝鮮人は朝夕毎日朝鮮の曲線を見て居る知らず知らずの間に其曲線を理想化し美化して仕舞ふ。此の美化した曲線の形狀及び其情緒が比較的原始なる音樂上に其儘現さるのであるから朝鮮の曲線と朝鮮の音樂とは一致するは當然である。讀者諸君が朝鮮に御注意なされば朝鮮の曲線に就ての或る種の發見が得られると思ふ。

雪中金剛山　探勝記（十九）

加藤秀田

鹿濠洞は毘盧峰より西南に向つて流れ其の下に百川洞となる西北に向つて九成洞は流れ東に向つて玉流洞となり其下即ち神溪川となる五峰山より北に出でて仙蒼溪となり東北に向つて千佛洞となる。溫井嶺から東に流るゝを寒霞溪と云ひ其下に溫井里がある。日の出峰から東に向つて流るゝ溪を隱仙洞と云ふ。近時新金剛と云ふのがこれである內霧在嶺より東に出でて鳴鶯洞となり彌勒峯より東に流れて萬景洞となり隱寂洞に合する永郎峰より南に流るゝを太上洞と云ひ其の下に萬瀑洞となつて遂に百川洞に合する內霧在嶺から西南に向つて下れるを百塔洞と云ひ水簾洞となり黄泉江となり是又百川洞に合す白馬峰より西北に出でて靈源洞となり黄泉江となる以上は主なるものにて山中到るところ瀧あり淵あり瀞あり灘ありで眞に金剛山は山紫水明の境地である。この溪流悉集まつて一つは淡江に注ぎ一つは合して赤壁江となり海に注ぐ。實に毘盧峰頂上の眺望は壯麗と壯觀の極致である、如何なる名文を以てするも此の境地を而も此の一大景觀の壯觀そのものを表示し得るものではない、たとえなし得たとするもそれはほんの一つのプログラムにしか過ぎないのであつて、只壯觀壯麗と云ふの外はない。私は此の偉大なる詩境に暫しも零下八度の寒氣と烈風に震えながらも去り難ねたのである。時は既に五時過ぐる十五分兼ねての望みであり計畫であつた九成洞下りが絶對不可能なので思ひ諦めて幾度か振返りながら遂に頂上を辭した。怖ろしく吹き上ぐる雲霧が身も魂も凍りそうである。踏む岩こがガツノ＼と搖れるあぶない事夥しい山の七合目邊より愉快な雪滑りを試める、谷に依つて險い雪煙りと共に一直線に谷底えと下つて行つた。もうそろ／＼陽は暮れそうであるあぶなく降り出しそうな天候に搦で加へて深い谷が一層に恐ろしく暗い。私達一行は日の暮るゝことを丁度猛獸にでも追かけらるゝ樣な怖れの心で無我無中に岩を越え石を乘びつゝ辿りつゝ漸進に下つた。一行の誰もが足や手からは鮮血が流れて居る。これ程の苦痛と冒險とをなめ盡した事は臍の緒切つて以來始めての經驗であつた。雲を通して落日の淡い光が僅に嶺の片端に殘るとき、やつとの事で登山口まで辿り着いた日暮ながらも一目安堵の胸をなで下ろした。此處まで下ればもう占めたものである。これから摩訶衍までは遂つて歸つたところで、高が知れて居る思へばおそろしい凄さであつた疲れ果てた體を雪に濡れながら殘すり／＼雪明りをたよりに八時過ぎ摩訶衍に辿り着いた。山僧達が驚きと喜びとで迎えて呉れ一行が毘盧峰を極めることが出來たと云つても何うしとも信じては呉れなかつた

季節總菜料理（上）

日本割烹學校　太田みつ子

▲新大根の鹽煮

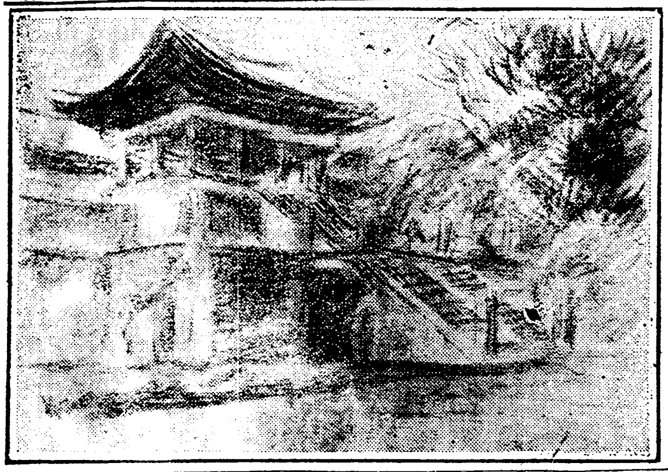
大根の皮を剝き小口から六七分の厚さの輪切にいたしましてそれを平に俎の上に置きかへて十文字に切り致します。つまり六七分の厚さのいちように切ればよろしいのです。夫を鍋に入れ少しの米を布の袋にいれましてこれと一緒に十分水をさして軟かにゆでます。米を入れますのは大根のにが味を取る爲めです。ゆだりましたら米の袋は取出後へ味淋と煮出汁を等分にさしましてゆつくりと煮込み、煮汁のつまつた時醬油を適宜に入れます。別に鰹節の赤身の處を極薄くきれいに削り焙烙に入れまして火にかけほんのざつと炒つてから擂鉢に移しざつとすりつぶしてみそこしなどにて篩出しまして別の鍋に入れ味淋と醬油を一寸さして箸でかきまわしながらパサ／＼に炒ります炒れましたら前の大根を鍋から引上げて鰹節でくるみ器に盛り暖かいうちに喰べます。

▲叩きごぼうの煮付

これは主に老人や子供のお菜によいものです。まづごぼうの皮をこそげ四五寸の長さに切ります太いものでしたら縱に四つ割にしまして鍋に入れ微溫湯とすこしの米糠をまぜまして一時間ばかりゆでます。ゆだつたら水でよく／＼洗つて水氣を切り俎の上に一文字において擂木のやうなものでごぼうの碎けぬやう靜かに叩きます。よく叩きましたら細くさいた竹の皮で二ケ所計りしばりまして鍋にならべ澤山の煮出汁と砂糖を入れて汁のやゝ煮つまる迄煮てから醬油をさし一煮いたします、皿に盛りますには竹の皮をほどき一寸位の長さに切ります。

▲伽羅蕗

蕗をよく洗つて半日ばかり天日で乾かします。そしてから皮を剝き一寸程の長さに切り、そのまゝ鍋に入れまして醬油をほんの少し入れて箸でかきまはしながら炒りつけます。すると蕗から水氣が出て汁が澤山になりますそれをしたみ捨てゝ、そこで蕃椒を適宜と澤山の醬油とを入れまして落ち蓋にして半日もゆる／＼と煮付けます。こうして煮たものは土用中でも腐敗するやうな事はありませんが砂め水を入れて炒り付けますとすぐいけなくなります。



全鮮自動車旅行　慶州見物の記（二）

多田生

雞林八道の名を產んだと云ふ傳說を持つた雞林、鮮語『ソール』の起元に關係のある在城（月城址）又はその城內に在つて石造建築樣式として千餘年の昔此儘の天井を持つ石窟が築かれた此に驚かされる石氷庫や今はその一部が苗代に使はれてゐる文武王の雁鴨池も見た改修されて三層と成つた芬皇寺址の九層塔や約千八百年前の天文臺瞻星臺等を見て佛國寺に向ふ。佛國寺は慶州邑より四里、中鐵佛國寺驛より三十町ばかりの吐含山の南中腹に在つて此處には中鐵經營の佛國寺旅館も在り又寺の各部は總督府の手で念入りに改修されつゝある。

新作童話　目白の家（六）

内山賴四郎

目白はお爺さんが、遠道をした揚句疲れた腰を伸ばす時のやうにだるくてしかたのない兩方の翅を思ひきりうんと擴げて二三度ぱた／＼嘴かしました。町の空から附けてきた、埃や石炭の煙りなどがぼろ／＼と燒いたやうな匂ひをして、ぱつ／＼と飛び散るのでありました。

氣がついてみると、どこからともなく、たくさんの鳥の鳴く聲が聞えてきました。ガーガーといふ水鳥の聲もあります。チーチーと細い聲もあります。がとにかく、鳥がたくさんゐるにちがひないといふことが目白にはわかつたのでありました。目白はそこへ行かうとしました。そして聲のする方へ聲のする方へと耳を傾けながら飛んで行くのでありました。

やがて、目白は動物園へついたのであります。見ると大きい圓い金網の中にいろいろな鳥がいつぱいい押し込められてゐるのを見ました。

『おや。何んて大きな鳥籠だらう。』

と目白は呆れてしまひました。いまゝで自分が入れられてゐた籠の百倍も千倍もある鳥籠に、びつくりしてしまつたのであります。金網のまはりには、綺麗に着飾つた人たちがお祭りの時のやうに、ぞろ／＼歩いて居りました。珍しさうに金網の中を覗く者の中には食べ物などを放つてやつてゐる者も尠くはありません。目白は自分たちの仲間がどこでも檻に入れられてゐるのに感心してしまひました。だがすぐに鳥ばかりが檻に入られるのではないといふことに氣がついたのでありました。それは金網からすこしゝか離れないところの大きな煉瓦作りの建物の中に小山のやうな象がつながれてゐるのを見つけたからでありました。象ばかりではありません。獅子だとか虎だとか、熊だとか、狼だとか、そんな强い獸が、みんな同じやうなせまい檻に入られてゐるのでありました。

目白は情ないやうな氣がしましたどの獸だつてきつと人間より强いのにちがひないのに、かうして人間の檻に捉つてしまつて、不自由な檻の中にのそ／＼してゐるところを考へると、獸たちが氣の毒になりましたそして人間をおそろしいと思はずにはゐられないのでありました。

ぐづ／＼してゐて、また捕つては大へんだと思つた目白は、動物園を逃げ出して、なるべく人間の來ない茂みの中へかくれてしまつたのでありました。

目白は、これからどこへ行かうかと思ひました。しかしそれがわかりません。途方にくれてゐると。そこへ山雀が近づいてきました。

『どうしたものだい、ふさぎこんでゐるぢやないか』

山雀は親切さうに言ひました。

『えゝ』と目白は山雀に答へました

『えゝぢやわからないね、譯をしてみないか』

目白は、山雀の樣子が、決して惡い考へをもつてゐないと見たので安心しました。

『きいて下さい』私はね、今日までゐたお邸の籠の中から逃げ出して來たのです』

『逃げて來たのだつて』

山雀はすこし驚いたやうに言ひました。

目白は今までの話しをすつかり致しました。すると山雀は、さもあはれむやうな目をして合點いて見せました『で、これからどうするの？』

『これから？』

目白はきうにいきいきと目をかゞやかせるのでありました。

美味い菓子

◇ベークド、カスタード

材料　玉子四箇、砂糖コップ半杯、ミルク六勺茶匙一、千、香料同一杯

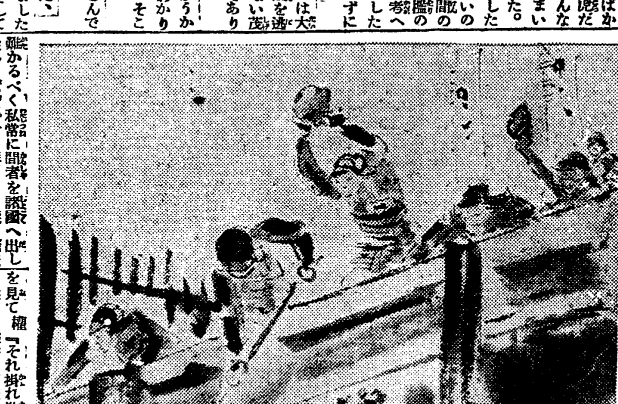
作りかた、ミルクを除いて外のものを全部一緒に混せ合せる、牛乳は沸して來たら熱いうちに、非常に靜にまぜながら加へる此を卵いた容い丼に流し込んで、レーズンプデイングと同じやうにして三四十分間煮るのである又は料理ストーヴで燒く。

通俗太閤記　第百六十一回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

然し中々落城しない。藤吉郎は信長の內意にて留守中のことなど取片付け、遲れて出陣、漸く桑名へ着し此陣の様子を聞き大に驚き、信長公御前へ出る　信『藤吉、藤『ハッ　信『其方は何用ぢや　信『余の儀でもございません八田城攻め味方敗軍の由　信『ウム、殘念ぢや　藤『イヤ、思慮なき若者共の戰は何れも左樣なことある習ひながら、他國に打出で始めての合戰に、殘念の働きこそ後々までの災ひなり、殊も當城の主人は名だし負ふ楠正具、容易くは落し難かるべく私常に間者を諜し出し諸士の剛膽智愚を探らせし處、正具は小身なれども名士にして力攻めにいたさば却て危き事あり、速かに攻口の物頭衆に御下知あつて、過ちのなきやう御沙汰然るべく存じます　信『長公は猶に五百ばかりと聞く、味方は五千餘、兵に不足なければ忽ちに攻め落とし、楠正の首を持ち來るは容易き事、決して心配いたすな』と信長公は平然としてゐる、藤吉郎は重ねて、藤『イヤ／＼淺間なる平城に僅かの同勢籠り味方の大軍を恐れず防戰するは世の常の侍と同日の論に候はず、大敵を侮みに無理に攻めなば勝利を得るも味方兵を多く損ずるは目の當り、運を天に任せて此處御合戰あれど、此城一つ落しこ伊勢の覇みにもならざれば又勝ちても味方の強味とも言ひ難く落城を切り詰めんと聲を呑ざば、まづ八田を押へられて、高岡、神戶の兩城何れなりともお攻め遊ばされるやう』と口を極めてお勸めした、傍らから丹羽、森などの人々も五『イヤ此勢に乘るべく、兵の勢は勝ち易きに勝つと云ふ事あれば、藤吉郎が申す儀に從ひ玉ふやう』と一同で勸めた。信長公も漸く合點して、八田の柴田、池田、坂井などの同勢を直ぐに呼戾すことになつた。此方は柴田、池田、坂井の三將は五千餘騎を三手に分け、八田の城へ押寄するや否や三方より一時に攻め掛り、揉みに揉んで攻めたけれども、城中少しも騷がず、鳴りを鎭めて寄手を待受ける寄手は五千餘騎、數百挺の鐵砲を揃へ間もなく打掛け／＼する程に城の矢狹間を覗くこと叶はず、柴田は之を見て權『それ掛れ進めッ』と下知の下より柴田の同勢何に取付き乘入らんとする途端に、城は櫓から木石を投げ、鐵砲を打掛け、騷がず急かず、時分を見合して嚴しく防戰をいたせば、寄手は心猛くとも、道に塀へ兼ねてサッと兵を引く引けば、楠正勢は鳴りを鎭めて音もせず、怒つて攻むれば手繁く投げ付ける矢石を惜まず働いたれば、織田の同勢攻めあぐみ、徒らに城を睨んで控へて居ります處へ信長公より使番が馳け付けて早く引返すようといふ御下知、無念ながら柴田、池田、坂井等軍勢を纏めて引揚げる、其處で八田には押さへとして瀧富平左衞門、平手監物の兩人に一千餘騎の軍勢を與へて城より東に備へを立てさせ、信長公は御自身高岡城を攻めんとあつて、總軍を從へ、エイ／＼聲を揚げて押寄せる、此の高岡の城に神戶藏人具盛の一族山路彈正信俊の千餘人が籠つて居る、山路信俊といふ人は、武勇拔群の功者であるから少しも物ゝ色なく、口々を持固めて待構へた、又神戶の城主藏人具盛は、固より武勇隱れなき勇士と云へ、智謀磯き入じであるから、織田の軍振りさこそあらんと、城本の面々に觸れ、我か一族は互に相救はれるやうに油斷なく下知をして待つた。

ゆかたと京染の大賣出し
新緑候の初夏のシーズンに際しキツトお氣に召す輕いお單帶や呂帶絽新柄が豐富に揃ひました



松の實御用（意匠登錄中）
○名菓　不老まんぢう　一個五錢
明治町木村屋（電本二八七〇）

江戶趣味　蒲燒　川長

義太夫界　彌次君の巨砲

▲故山田山若追善淨瑠璃會は廿四日夜より三日間浪花座で開催、頗る好人氣を博したが二日目切鬼十の白木屋の中途で一名の彌次君が現はれ盛んに巨砲を放つた▲十數年間舞臺で面を晒した鬼十もこの彌次君の巨砲に聊か閉口した全く兜を脫いで降參した▲此彌次君は當夜鬼十の前に出演した登術、登鶴等と見知り合の者で其御君を二十分で床を下ろしながら切の鬼十に二十分以上語らせたのは惡いと云ふのだ▲是れは一應尤もであるが切といふものは其後に出演者が無いから別に時間を制限せずともよいもので聽くのが厭なら聞かずにサッサと歸れば好い譯である、ソレを居殘つて我鳴るのは此男の彌次る目的は語りの巧拙とか、時間の長短を云ふのではあるまい▲併し多數の聽衆の迷惑を厭はず飽迄妨害したこの男も中々の大膽者と云はねばならぬ、兎に角こう云ふ强者に會つたのは始めてであるが全く降參の外は無い彌次君、是れからお手柔かに願ひたい▲竹本一太夫が吉野町に稽古場を開いたさうだ、この人は數年前にも來鮮した事があるさうで大分顏馴染みが多いから稽古場も賑ふだらう▲霜司老に久し振りで遇つたが相變らず元氣だ、元氣と云へば山口糸玉老も近頃大分若返つて來た、三味線界も前途多忙で御座る

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見ないが惡を病巢へ適量に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはX線は病巢以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は

るいれき。わきが。濕ね。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癌腫。內腫。疣等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社代理部內　電話六〇〇九構內廿四

六月廿九日（舊暦五月十六日）

▲九紫▲暗劍南方▲金曜▲癸酉▲友引▲平▲婁宿

▲九紫▲　迂濶に手を出して失敗し易い日愼み第一艮と丙と巽が吉
▼一白▲　身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▼二黑▲　何事もすら／＼とはかどる婚姻開店大取引有利巽と坤が吉
▼三碧▲　氣分多くすべて好都合に運ぶ仙旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四綠▲　漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と酉が吉
▼五黃▲　進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲　物事の喰違ひ易い日總て計畫は見合せて利西と巽と乾が吉
▼七赤▲　勞多く利少き日節けば禍少くほど凶神諸て吉巽と坤が吉
▼八白▲　元氣旺盛大に敵を挫く日進んで宜し但し萬事注意と東西が吉

關釜連絡船

釜山發	午前九時四十分	午後七時三十分	午後十時
二十八日	朝昌慶丸	夕高麗丸	夜景福丸
二十九日	朝德壽丸	夕[illegible]丸	夜昌慶丸
三十日	朝景福丸	夕高麗丸	夜德壽丸

御心配
御無用
病
大木耳鼻藥
―特長―
本劑は獨逸醫學博士ボリッツエル氏が嘗て伯林に於ける其の專門病院で幾萬の患者に實驗し、有効なる確證を得たる處方により配劑せる理想的無二の良藥なれば耳鼻の諸障害は勿論兼ねて腦を爽快健全ならしむるに用ゐて頗る有効である。
▲藥價・二十錢　三十錢　五十錢
東京神田錦町・大阪淡路町
請賣藥業　品御問屋　大木合名會社
●各地到る處藥名藥店にあり

月虎票
猿票
登錄商標
かとりせん香
のみとり粉
内外除蟲菊株式會社

LEVER
ベルベット石鹸に優るものなし、純良ご安全との點に於て、母の愛……それはベルベット石鹸を用ひて柔弱なる嬰兒の皮膚を保護するに於て發露す。
ベルベット石鹸純泡こそ夏期を通じて嬰兒の苦しむ汗疹を防ぐ唯一の武器なり。
ベルベット石鹸の純良と優秀なる事は斷じて他品の隨從を許さず。
皮膚を美化す
ベルベット石鹸
〔見本進呈〕
御取附の化粧品店にベルベット石鹸の持合せ無き節は、其店名及番地を貴下の宿所姓名と共に、弊社廣告部第一九係宛に端書を以て御一報被下度候、見本一個送呈す……
製造元　日本リーバー、ブラザース株式會社　神戸市江戸町八十六番
Mother's Love

蔬菜引起盛と購買力増加

慶南に於ける蔬菜出廻りは目下最盛期に入つたので各種の取引が旺盛を極めてゐるが本年は昨年に比し出廻り高が多く殖産銀行其他各銀行の貸出は既に五百萬圓に達してゐるとの事だが右貸出金の一部は仕入れ資金として内地に移出するが多くは地方人の懐を潤ほしてゐるやうだから一時的ながら好況を呈してゐる、殊に今年は内地産が不出來なのに引替へ慶南産は頗る良好であり價格も昂騰歩調を辿つてゐるから現在の状態から見ると今年の總出廻り高は十萬石以上に上るだらうと云はれてゐるので慶南地方の購買力が漸次増加して來たので京城方面の商況も品捌けが好いらしい

大に警戒の念

東實組として京阪地方に二三銀行の破綻するあり之を動機として其波瀾各地に傳播し一時大に警戒の念を驚らせしのみならず前季に於て稍好調なりし我國貿易状態も其後輸入の増加と輸出の減少に依り四月末に於て一億八千五百餘萬圓の入超を來し依然として經濟界の進境を見る能はざりしは前年同季に比すれば幾分緩和の兆を示せるも先づ之を以て大勢の如何を觀察すべきものなきにあらず内地財界の事態は之に就て之を見るに年初日本銀行の破綻に依り財界は動搖し殊に年末に際し金融著しく緩慢を來し株式界亦不安を免れず從て東京市場は不振甚しく一月中の如き商況の萎靡を呈し一般に各取引所の出來高に至りては極度に減少し而も各方面の好轉を見ずして綿絲布の暴落と生絲の高騰とを促進し氣勢漸く反騰の機を窺ひしが底強き商状を呈し、十二月高値は五十五圓より漸落歩調にて一月五十一圓五十錢に下りしも其後昂進し返しつゝ三月に入り鮮銀株の低落あり一時低落せしが爾來一高一低區々の歩調を繰返しつゝ三月に入り一時の如く一般に底強き商状を呈し、鮮取株式の如き十二月高値五十五圓より漸落歩調にて一月五十一圓五十錢に下りしも其後昂進して二圓六十三圓五十錢の高値を現出せし

綿糸不勢

二十七日入電によれば米綿現物二十七仙〇二期先も二十四仙三十八で期先も二十三仙九十三にて稍落付加減である。作柄は一般に良好である。が現物と先物との開きが漸次接近しつゝあるは作柄の良好なる所あるに拘らず既定の千二百萬俵は決して出來さうでなく綿花千五十萬俵から千百萬俵位のもので供給不足に終るであらうとの觀測が一般に行はれて居るらしい。内地紡績は秋物冬物の仕入れで忙はしく此方の注文は相當活潑であるが支那のボイコットに依る注文の減退から綿絲は豫想以上の不況に陷つて居るらしい、操短は相變らずよく守られ五月中旬の如きは僅に三千八百四十九俵の輸移出であつたのみなるに拘らず在荷は六百五十五俵を越した模樣は今後益々不振の場合を講ずるであらう合でなければ今のまゝ其紡士協定を守つて行くのみであるが支那の人氣態々わるくなれば何とか具體的方法を講ずるであらうと、商況は綿絲布は從つて警戒さしたる需用は望めまいと某當業者は語つた

諸株昂進歩調

に轉ぜしが其後「ルール」占領に起因せる中歐政局の紛亂により株式界も概して閑散なりしが其後國際的關係により當社の仕事量頗る減少し五月に入りて株主總會の配當も四月に取引所の…を以て其の整理手續を完了し同時に京取株の短期取引の發を附することゝなりたるも幸にして當業者の不況にならなかつたは喜ぶべき現象にして好況を呈せり

鮮銀券發行週報

六月十七日より同二十三日に至る朝鮮銀行券發行週報に依れば銀行券發行高は八千八百十六萬八千百十四圓(前週比)三百四十九萬二千四百九十二圓の減少にして内正貨準備發行平均高は三千六百四萬四千九百四十五圓保證準備發行平均高は五千五百十二萬三千百六十九圓外發行高五千五百十二萬三千百九十九圓にして又週末發行高は九千八百八十萬九千百七十二圓であると

京取市場設安

京取市場にては二十六日總會終了後の間延長期を可決し平岡新取締役就任披露の爲め平井商工課長以下關係者五十餘名を花月に招待饗宴せり

商品市況

晒木綿　(保合)大口筋の取引一巡後なるも小買の活潑に相變らず後勢を示し目先高を傳へ居るも當地なる如く此の邊保合で不需要期に入るならんとの觀測で竹一圓十六錢

綿絲布　(保合)米綿安銀塊安ながら押目運の買氣も自然起り三品市場保合現物界不變なく常地降雨なく植付不能の際に人氣悪しく市場閑散なるも相場相變らず保合不變の商狀で値段は左の如し

細布三エ一二百六十九圓九十二百六十四圓大エ一二百五十九圓金剛山二百三十八圓金剛山二百二十五圓細布飛犬(十三手)十四圓二十五錢世樂鳥十二圓九十錢晒金巾進軍十三圓八十錢金扇十三圓四十錢綿絲扇面(十六手)二百四十二圓双女(十手)二百二十三圓

鮮魚　(昂騰)入荷薄に買人氣好況にて各品共一齊に引締り好勢に轉じたるも依然先物は氣迷ひ姿で相場豫測を許さず變化少なき模樣である本日相場は左の如し

鯛四十五圓小鯛五十五圓もえび七十二圓小えび三十八圓小ぶり十三圓あなご十二圓むつ十一圓めばる三十圓あなご十二圓すゞき三十圓ほも三十圓あわび三十五圓にべ十七圓まなかつお十一圓仁川あわび十五圓仁川鯛八十圓

米國生絲輸入

米國商務省の發表に據る四月中の日本生絲並に絹織物の輸入高は左の如くである(單位千弗)

	生絲	絹織物
本年四月	三〇、一二五	一、〇七
同三月	三六、〇八	一、六六
昨年四月	四三、六八一	一、三四

(單位圓)

	賣買高	手數料
十二月	三四四、四四	三、一三三
一月	三六〇、三五	六六、九〇
二月	三五三、三〇	三九、一六〇
三月	二九二、五三〇	四一、四六
四月	三五六、六六	三〇、三〇八
五月	三六八、〇八	一六、一四一
合計	二〇三九、八五	一五六、一四三

の如し

比すれば其賣買手數料に於て二千六百餘圓の増收を示して當季を經過せり本期に於ける賣買高及び手數料次

横濱生絲相場

總督府入電左の如し

六月二十六日　海外入電不味買人手控ゆ止むを得ざる買物の外新規商談少し信州武州格新糸二、〇〇五圓見當

各地繭相場

總督府入電左の如し

六月二十四日　平南順川に於て乾繭一石に付日本種最高七〇圓最低五〇圓眥賣五二圓の割にて四斗交雜種白繭最高九六圓最低六〇圓眥賣七六圓の割にて七九石の何れも取引ありたり

六月二十五日　江原揚口に於て乾繭一石に付交雜種白繭最高一〇〇圓八〇錢最低五一圓一〇錢眥賣八一圓の割にて八六六石の取引あり◎忠北報恩に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高一一四圓六〇錢最低六六圓四〇錢眥賣九五圓五〇錢の割にて一、一〇〇貫の取引ありたり

六月二十五日　忠南公州に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高九一圓三〇錢最低六四圓一〇錢眥賣七三圓三〇錢の割にて五一貫の取引ありたり

六月二十六日　忠清公州に於て生繭

雜記帳

▲京取株主總會は決算案修正で一と騷擾を見たが其所有當所株二萬二千六百株を時價見積り額五十二圓より四十二圓と十圓方切下た結果總益金が二十一萬餘圓の減少となり問題の公積金張當が二十萬圓の七萬圓減額となつた▲株主一部の要求は十二圓五十錢で京取と合併したのだから其剰餘金も合併の際の價格で評價するのが至當だと云ふにあるがこの計算で行けば今期は缺損となる規定だが餘り極端だとのもらしい▲併し是は内輪の揉め事で修正は何うでもなるが之に難しい云ふので十圓切下げの折衷案が出たもので あるから京取も之で今後は少々内容を吊り上る必要もないことになるで あらう▲更に角所有株の評價は六ケしい問題だ

大阪株式

銘柄	二十七日前場寄付	二十六日後場大引
大株	一〇四、四〇	一〇三、六〇
同新	八三、四〇	八三、三〇
郵船	一〇三、四〇	一〇三、九〇
同新	四五、七〇	四五、五〇
商船	四五、七〇	四五、八〇
同新	三八〇、二〇	三六、八〇
鐘紡	三〇六、三〇	三〇四、五〇
同新	二八二、九〇	二八二、五〇
東紡	一二五、〇〇	一二三、五〇
日魯	一一四、七〇	一一四、七〇
銘柄	前場大引	後場寄付
大株	一〇三、四〇	……

株式　(廿七日)

現株中値出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	一〇六、五〇	一〇六、〇〇
	引	……	……
仁取	寄	四〇、〇〇	四〇、〇〇
同新	寄	八六、五〇	八六、五〇
朝鮮	寄	三二、〇〇	三二、一〇
同新	寄	三二、〇〇	三一、七〇
殖銀	寄	四四、五〇	四四、五〇
漢銀	寄	四〇、一〇	四〇、一〇
同新	寄	二一、七〇	二一、七〇
東拓	寄	三九、五〇	三九、五〇
同新	寄	一四、〇〇	一四、〇〇
朝紡	寄	一三、五〇	一三、〇〇
京電	寄	六八、五〇	六八、五〇
電興	寄	三〇、〇〇	三〇、〇〇
朝郵	寄	三二、〇〇	三二、〇〇
朝鐵	寄	七〇、〇〇	七〇、〇〇
同新	寄	九、五〇	九、五〇
京南	寄	二、五〇	二、五〇
金剛	寄	四、五〇	四、五〇
南鮮	寄	七、〇	七、〇
鐵道	寄	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇
同新	寄	四〇、〇〇	四〇、〇〇
東拓	寄	三三、〇〇	三三、〇〇
同新	寄	二、〇〇	二、〇〇
現信	寄	三二、四〇	……
勸信	寄	……	……
朝信	寄	七、五〇	七、五〇
敦信	寄	七、二〇	七、二〇

乙の部

銘柄	寄	引
安取	寄	四、〇〇
奉信	……	……
大新	……	……

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	八〇、二〇	八〇、二〇	八〇、四〇	八〇、二〇
	後	八〇、〇〇	八〇、一〇	八〇、一〇	八〇、〇〇
仁取	前	……	……	……	……
	後	……	……	……	……
同新	前	四〇、二〇	四〇、三〇	四〇、三〇	四〇、二〇
	後	四〇、二〇	四〇、三〇	四〇、三〇	四〇、二〇
朝紡	前	……	……	……	……
中新	前	……	……	……	……
拓新	前	……	……	……	……
安取	前	一九、四〇	一九、二〇	一九、四〇	一九、二〇
	後	一八、八〇	一九、〇〇	一九、〇〇	一八、八〇

大阪短期取引

○二十七日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八一、九〇	八一、六〇
鐘新	二七九、九〇	二七八、七〇
天取	……	……

○二十七日後場

銘柄	寄付	大引
大新	……	……
鐘新	……	……
天取	……	……

銘柄	後場大引
同新	八二、九〇
郵船	一〇三、三〇
同新	三六、四〇
商船	……
鐘紡	三〇五、三〇
同新	二八二、一〇
東紡	一二五、五〇
日魯	一一三、九〇

安東株式

○二十六日後場

銘柄	寄付	大引
安取先	一九、一〇	一九、一〇

○二十七日前場

銘柄	寄付	大引
安取先	一九、三〇	一九、四〇
	一九、四〇	一九、九〇

鎭平銀

○二十六日後場

	寄付	大引
當限	一三、二九	一三、三三
先限	……	……

○二十七日前場

	寄付	大引
當限	一三、三四	一三、三三
先限	……	……

▲前場區々

昨後場一齊高に打止め引跡大阪大新の大引八十一圓十錢と小高を入れたるも昨京取定時總會に於て持株評價が低下された結果京取は實物が出易いとの脅威から出角賣られ勝ちで振合があるのと買方も期間延長後の要を認めない振合があつて値を吊る必要を免かれなかつたが大新は大阪高に作れて小高く安取も現物資金が弗々調達さるゝと云ふ噂から小締りを告げ其他は閑散裡保合に大引した

▲京取今週三十錢安▲同來週四十錢安▲鮮銀は保合▲現信は十錢高▲大新は四十錢高▲仁取新は出來ず▲仁新は保合▲安取は二十錢高

▲後場不氣乘

前場區々に打止めたる氣先後場は大阪休會にて人氣なき爲め人氣揚らず双方見送りて極度の閑散裡に諸株保合を告げ不勢に大引した

▲京取今週三十錢安▲來週二十錢安▲殖銀新保合▲大新は十錢▲仁取新は出來ず▲同新株は十錢安▲安取は四十錢安

此邊の小往來

評價の引下げは響くまい

京取株は昨前場は保合後場は小高く打止めた氣先の今朝は昨大引後の大阪大新大引八十一圓十錢今朝寄り付八十一圓八十二錢の好勢を入れたが昨京取定時總會に於て持株評價の低下があつた爲めに大阪に於て之れが人氣の中心を爲した振合があつて來週共小弛みを告げた週間取引の期間延長は實施後の業績良化から能の好材料ではあるが此の問題は久しき懸案であり斯くれたものでない丈に突發的に現はれたものでない丈に人氣を刺戟する事も捗く從つて之れが直に材料となつて見る事は出來ないが此の期間延長を實施して取引増加の上に效果が現はれて來ば其處に株の實價が現はれて相場に反映するであらうから差當つて一般に響く理由もないから下値は望み薄く上値も追るとしても弗々なものであらう先づ今後は一つに業績の如何と云ふ事が相場の目標となるものと思はれるのであるから今日の如く仕手不在で材料もなき狀態に在つては相場の大は望み難い而して今後は京取はれるとしても綿絲布の結果大分實株を消化して居るのであるから普通ふとしても今後の期間延長後は其の業績を待つて賣りの心配は此際で株を吊り上る必要もないのだから何うせ買方は此時に取引期間に一ヶ月延長されたた期間は評價金が尚更し相場をハリ易くなり實施當時の相場が妙味を知らないかから一段取引一段の相場を安くすることになるのだから賣方にとつても相場は一方に偏りはしない一般に取引

大新底堅し

大新高は主として金利引下げ問題が利いたものゝやうであるが此の金利引下げが實現するかしないかは別問題として更に角此の相場にはまだ露骨に大新期は現はれて居ないから此の邊の小往來で大新高は主として金利引下げ問題が利いたものゝやうであるがあらうと

安取頭問へ

安取株は頃日來小締りを續けつゝあるが右は仄聞する所に依ると現信の村社長が問題の新資金を弗々調達するに至つたので更に角一部の配當が出來る事になつたので一部弱氣連が之れを目前に控へ首進んだものだとも傳へら れて居るがまだ大きい仕手も現はれた譯ではないから此上昂かるとしても大した事なく矢張此邊の小往來で のである

前場手振

▲大新高方北村、買方金讓、市川、季青、外マバラ、買方新田、定岡、川崎、田中外マバラ出來高八百枚▲安取賣方金讓、北村、新田、橋下外マバラ出來高五百枚▲京取今週賣方新田、中村買方南、橋下▲同來週賣方季青、定岡、中村、買方新田、塚野、南マバラ

前場歩み

▲大新八一、三〇 四〇 三〇 二〇 一〇 一〇〇 二〇 (大引)▲安取一九、四〇 五〇 六〇 七〇 八〇 九〇 四〇 (大引)

算定

仁取百〇九圓、仁新四十圓安取十九圓、大新八十一圓

日歩

仁取四十五錢、仁新二十錢割紡五錢、拓新十五錢、安取十錢大新四十五錢鐘新一圓

出來高

▲甲部一百四百枚累計九萬四千九百八十枚▲乙部出來ず累計百五十枚▲總計三千九十枚累計萬六千六百五十枚

米況　(廿七日)

仁川期米

前場手堅し

昨後場阪地の手堅き移りに三十圓三十八錢と跳返して打止めし折柄今朝天候の快晴と阪地寄付三十五圓三十一錢と五丁高を入れて一段と買氣增長し當二十八圓七十五錢中二十九圓二十錢先三十圓四十五錢と七丁高の寄付

▲第二節　當出來ず中二十錢先四十五錢と始め大阪跡三十六錢の高移りに五十錢と承制されて引

▲第三節　當八十錢中出來ず先五十錢に始め一錢と締り機先大阪跡安に押せし賣物に際ろくも三十三錢と挫け買方の防戰に四十一錢と跡返して引

▲第四節　當七十五錢中出來ず先四十五錢に始め三錢と小弛みせしも押目買氣袋へず七錢と締り五錢と手堅く引

▲第五節　當中出來ず先四十めぬの賣りに三十八錢と押して引

▲第六節　當出來ず中三十五錢先三十五錢より大阪八節三十四錢の高移りに四十五錢と締りて引

▲第七節　當中出來ず先四十八錢と手堅く大引

人氣浮動す

硬軟双方の主力筋は各自建玉を固守して依然動かず茲阪地は順氣響めに眼先上材料は乏しいが當所は旱天を猶に期すれば旱魃相場に走らんとする傾向ある等主力筋は第一の場合を懸念せる模樣なるが目先氣は阪地の主重せる旱天に氣迷いせる向伸悩みと當所の旱天に氣迷いせる向多く從つて人氣は聊か浮動と云ふ姿である

結局此の邊乎

阪地相場此の邊漸く下げ一巡と云ふ形勢であるが然し底を突いた相場にしては餘りに反撥力が鈍いのみか順氣と云ひ財界の事情と云ひ亦政府所有米の拂下げなどの影響は既に相場の上には現はれ盡して居るとはいへ之れ以上掘ほりの利く丈けの強材料もない然し根が天災に乗つて無謀な買方も調子に乗つて仕掛を貢ぐ事に安値を突込むのは危險といふ感じも起るから今月末頃も結局此の邊に一上一下を繰返して新市を迎へるのではなからうかと

合意乘替へ

當限の賣方主力㊉と買方主力㊁との間に當限四千石許り先限へ合意乘替への商談成立し今前場附替へを爲したる模樣で之れが爲め取組高は八千五百石に減じ尚ほ納會迄には更に一層減少すべき模樣である

鞘益縮少乎

阪地は過般の高値より二百四十錢丁の暴落を演じ正米も又た之れに準じて崩れて來たが當所は雨不足の爲め僅かに百五十丁安で正米は殊に不盡の狀態であるが天候の多くは南鮮地方先尚ほ雨は望み難いといはれ低氣壓も北に向けて進行し本日より本邦西部に亘り多量の雨あるも測所の豫報を見ても旱海南部の低氣壓は漸次東北に向けて進行し本日は晴天とある果して豫報通り今後は二十九日迄の三日間は鮮鮮地方は内中部以北には格別の均霑なく概ねり本邦西部に亘り多量の雨あるも十日間も此の儘晴天打續く時は旱魃人氣の濃厚に連れて阪地との鞘は益々減少するであらう

天候次第

頃日の晴天にて日々旱魃氣分を增長しつゝあるが消息通のいふ處によると忠淸道は特に旱魃甚しく今後一週間以上此の天候が續く時は旣に植附たる稻は勿論苗の枯死は免かれないから植附不能に終る場所も少なくないから考へて見ると更に角元來が一層當物ガスレと納若しさうなれば阪地の如何に拘はらず所相場を實現するであらう

後場氣鈍し

前場の成行に前場の反動と大阪の保合に人氣鈍く

▲第一節　當中出來ず先三十圓四十五錢寄付

▲第二節　當中出來ず先三十圓四十錢より四十二錢引

▲第三節　當中出來ず先四十二錢より三十五錢引

▲第四節　當中出來ず先三十四錢より三十三錢引

▲第五節　當中出來ず先三十三錢と締り四十錢と伸び二十七錢と押し八錢引

▲第六節　當中出來ず先二十五錢大引

閑散

毎日の批評で大公の御機嫌を損じたと云ふ譯でもあるまいが茲二三日は全く漁黙りでもせずに朝から晩迄 晩り込みまで照りつけるので地方の用水淵澤な處は實もあるから其の南鮮米界を賑はす米本の筈はないとあるから其の値中に挾まれて居る當所の相場として もに輕く動けないのは當然である▲或強氣は昨年の今頃も丁度旱魃をへ叫べられたが其當時は阪地と二百丁内外まで鞘を縮小されたが今年の旱魃は今一段と酷いから同鞘の價値はある譯で此の鞘込みを眺めて五百丁近の鞘が知れないと云ふ▲處が一方弱氣の氣も理窟の云い合なら決して後へは引かぬ日本六十餘州と朝鮮十三道の内忠清以北の一部が旱魃だと喧しく云ふて見た處で米價の大勢に影響があるか否かは疑問であるそれを強調が晴でも仁川ばかりが決していい結果は得れまいとす云ふ▲何れにせよお天氣樣からこう皮肉に來られては野菜類は高くなるかも分らないので地雨が叶はぬならコロ助に頼んで夕立でもよい一と雨降らしてほしいものだ

京城穀物

期米の小返しと相變らずの降り惱みに手持筋は底堅き唱へなるが鮮先雨期待のある上内地に比して割高といふ點もありて精米筋は必需の外一般見送り方針を執り居れる事とて當は人氣添はず三等台格二十九圓九十錢四等二十九圓二十錢處を持ひ居れり尚ほ京北古米は最近迄二十四圓七八十錢處迄取引行はれしもの昨今にては二十三圓近く唱へとなり殆ど相手なしといふ有様にて其の他精白も移出は勿論地場買行きさへ著しく不振を告げ居れる一部鮮人精米所の如き手持原料の處分委託販賣の方法を執り居れる向にも多少の影響あるらしく市中卸値は三十五圓より四圓七八十錢を唱へられつゝあり

延

六月末限二九四一▲七月中限二九五七月末限三〇三▲八月中限三〇六〇　五七出來高千百五十石

仁川正米

定期の小戻しと旱魃稍々に留物薄の地廻正米は丸き三等二十九圓四十錢四等二十八圓八十錢地摺玄米二十七圓賴八錢四厘より黃海道在來種八錢一厘俵の唱へなるも取引は引續き閑散である

賣買差引殘

	買	方
①	二七〇〇	
⑦	八六〇〇	
丸ス	六〇〇〇	
丸ケ	一〇〇〇	
三輪	一六〇〇	
丸辰	一三〇〇	
丸成	一三〇〇	
丸藏	六六〇〇	

	賣	方
㊉	一一〇〇〇	
㊁	二三〇〇	
丸ケ	一二〇〇〇	
四	九〇〇	
丸タ	一六〇〇	
熊	四七〇〇	
丸大	八三〇〇	
㊀	三〇〇〇	

釜山正米

現物穀良都三十圓十錢神力二十九圓七十五錢

群山正米

晴現物二十九圓六十錢七月中限三十九圓三十錢七月末限二十九圓八十錢八月中限三十圓五十錢出來高七千四百石

東京期米

午前曇天午後雨

○廿七日前場先限

	前場	後場
先寄	三六、二一	三六、一五
二節	三〇	一一
三節	三一	一〇
四節	一九	六〇
五節	二〇	五九一
六節	一九	六、八一

大阪期米

雨

○廿七日前場

	當	中	先
寄	三二、三七	三二、四〇	三二、五九
止め	三二、二六	三二、一九	
中寄	三四、一九		
先寄	三五、三一		

節	前場	後場
二節	三三	三二
三節	三五	三〇
四節	三八	三一
五節	三八	三〇
六節	三六	一〇
七節	二八	……
八節	三〇	……
九節	三四	……
十節	三〇	……

○廿七日後場

三二、五九　三二、四七　三二、二一　三四、〇五　三五、三〇

兵庫期米

○廿七日前場

	前場	後場
寄付	三四、八二	三四、八五
止め	三四、八二	三四、六三

下關期米

○廿七日前場

	前場	後場
當限	……	……
中限	……	……
先限	……	……
寄付	止め	寄付	止め

桑名期米

○二十七日

	前場	後場
當限	……	……
中限	……	……
先限	三三、〇八	三三、七七
寄付	三三五四一	三三五四〇
止め	三三五四〇	三三四九九

各地期米

○二十五日後場止め

東京三六、〇九　大阪三五、〇八
兵庫三四、六八　下關三三、三八
桑名三三五、五四　名古屋三三四、七〇
熊本三三二、四九　金澤三三二、五〇

大阪三品

○二十七日前場寄付　前場大引

	前場寄付	前場大引
六月限	二四八、〇〇	二四九、一〇
七月限	二四九、七〇	二四九、七〇
八月限	二四九、〇〇	二四九、五〇
九月限	二四九、五〇	二四九、四〇
十月限	二四九、五〇	二四九、四〇
十一月限	二四九、七〇	二四九、七〇
十二月限	二五〇、五〇	二五〇、三〇

○二十七日後場寄付　後場大引

	後場寄付	後場大引
六月限	納會	二四〇、〇〇
七月限	二四九、〇〇	二四九、〇〇
八月限	二四八、四〇	二四八、七〇
九月限	二四八、四〇	二四八、六〇
十月限	二四八、五〇	二四八、五〇
十一月限	二四八、三〇	二四八、四〇
十二月限	二四八、四〇	二四八、六〇

北京大火

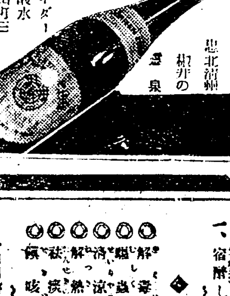
…北京東城に大火あり…居る處を東大門通一帶に延燒し…消防隊の努力に依り…二十三日夜又復七十餘戶を燒失したる…飛び込み無慘の燒死を遂げたが救ひ出されたる…にも拘らず…

釜山の天勝

天勝一行は二十五日朝大邱より釜山に乘込みホテルに於て…

南俱對京軍庭球戰

二十六日午後四時半より南大門京城消防所コートに於て南大門俱樂部對京軍の…



◎ミツワ健胃錠

藥舗へ行つたら必ずミツワ家庭藥とお尋ねなさい
一度用ふれば藥はミツワ家庭藥に限ることが分る

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内
胃を健全になし食慾を增進せしむる

小平理學博士監督製劑

主要成分(重炭酸ナトリウム、重質炭酸マグネシア、大黄酸苦鉛(詳細説明書記載) 定價(百錠入金壹圓參拾錢　三百錠入金參圓六拾錢)

適應　食慾減退、食物停滯、消化不良、消飲、嘔氣、胃部膨脹、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃痛、急性及慢性胃加答兒等。

口が渇き、舌に苔がつき、食慾進まず、食ても味が不佳く、胃部が痞へて張り、或は又壓されるやうに重苦しく、曖氣が出て嘈囃がして、惡心く嘔吐を催し、時々胃部がシク〳〵と痛む慢性胃加答兒、即ち一口に胃病と稱へるもの。次に是等の症狀が一層甚しく、熱が出て頭痛も重く、身體も倦怠くなる急性胃加答兒、即ち俗に當る食傷。次に僅少の食物を攝つても、消化ずに久しく胃の中に停滯つて居て、胃部が膨れて重苦しく、頭痛や眩暈などに惱まされ、夜間も安眠の出來ぬやうになる胃擴張。是等の胃病を治して、胃腸を健かにするには、處方公開のミツワ健胃錠を用ふるに限る。

▼如斯人は◎ミツワ健胃錠を用ふべし▲

一、食餌の進まぬ人　一、胃部の痞へる人　一、胃加答兒の人
一、消化の不良い人　一、曖氣の出る人　一、胃の痛む人
一、食傷をした人　一、嘈囃のする人　一、胃部の張る人
一、嘔吐のある人　一、胃部の重苦しい人　一、胃弱の人

右の他胃腸病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ消化錠

主要成分(ヂアスターゼ、ペプシン、パンクレアチン)　定價(百錠入金壹圓拾錢　三百錠入金貳圓…)

適應　消化不良、食物停滯、食慾缺乏、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、其他胃腸障害、貧血、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。

▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲

一、食過ぎた人　一、胃部の痞へる人　一、胃加答兒の人
一、食餌の進まぬ人　一、胃部の張る人　一、胃弱の人
一、消化の不良い人　一、胃部の重苦しい人　一、胃腸障害ある人
一、産後や病後で衰弱して居る人　一、榮養の不良い人

◎ミツワ緩下錠

主要成分(フエノールフタレイン、複方甘草散)　定價(三十錠入金參拾五錢　百錠入金七拾錢　三百錠入金壹圓…)

適應　常習便祕、胃腸、腦、神經、心臟、肺等の病に因る便祕、其他便祕一般。

▼如斯人は◎ミツワ緩下錠を用ふべし▲

一、便通が無くて頭痛のする人　一、食慾の無い人　一、腹部の張る人
一、常習便祕の人　一、緩和な便通を得たい人

◎ミツワ止瀉錠

主要成分(次硝酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルチウム、コロンボ根末)　定價(三十錠入金貳拾錢　七十錠入金五拾錢)

適應　過度或は不良の飲食又は寢冷より起る下痢、急性傳染病以外の病に因る下痢

▼如斯人は◎ミツワ止瀉錠を用ふべし▲

一、飲過ぎて下痢する人　一、寢冷して下痢する人　一、下痢して腹の痛る人
一、食過ぎて下痢する人　一、下痢して腹の痛む人　一、裏急後重に苦しむ人

◎ミツワ制酸錠

主要成分(重炭酸ナトリウム、重質製マグネシア、燐酸アムモニウム、マグネシウム、硼砂末等)　定價(百錠入金貳拾錢　三百錠入金五拾錢)

適應　酒の惡醉、酒の過飲、宿醉、菓子類の過食、嘔氣、嘈囃、溜飲、食慾缺乏、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒等。

▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲

一、酒に惡醉した人　一、甘い物を食べ過ぎた人　一、消化の不良い人
一、酒を飲過ぎた人　一、嘈囃のする人　一、嘔氣のある人
一、宿醉した人　一、溜飲の起る人　一、胃酸の多過ぎる人
一、嘔氣の出る人　一、食慾の無い人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎解熱錠　◎解熱劑　◎麻藥　◎硼酸錠
◎咳錠　◎結核錠　◎麻痰洗滌液　◎治療液
◎喘息錠　◎人參錠　◎吸入液　◎漢方
◎痰錠　◎滋養劑　◎吸入液　◎鎭咳
◎咳止　◎補血錠　◎鼻病液　◎鼻疾
◎傷寒錠　◎婦人藥　◎含嗽錠　◎實布

小山田醫學士編　家庭治療法(全一册)郵券にて金五拾錢を拂込あれば進呈す

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す(送料無不要)。取次販賣御希望の方は精しく御照會あれ。藥舗として確實適當、發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈

販賣府金日座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店　(1-1)

内務大臣に問ふ

敬神崇祖と家族制度に就て

有田音松

（一）敬神の意義

水野内相は地方官會議の席上に於て一場の訓示的演說を試み、其の劈頭に於て左の如くに云はれた。

敬神崇祖は我國國體の精華で、國民精神の涵養上に至大の關係を有する所から、政府は今回新に神社制度調査會を設置し、以て神社に關する重要の事項を調査し國體の精華を發揮するの第一歩たらしむ。

内相の云はるゝ所も甚だ善い。然しながら敬神崇祖と密接の關係を有する家族制度に關し、一言も說き及ぼされないのは如何なるわけであらうか。甚だ物足らなく感ずる次第である。依りて吾人は此の機會を利用し、敬神崇祖と家族制度との關係を論じ、敢て内務大臣に問はんと欲するのである。

凡そ各國民とも各々特殊の國民性を有するものであり、又各民族とも皆各其の獨特の性格を有するものである。我が大和民族は太古から如何なる特性を有するかといふに、先づ敬神、崇祖、及び家族制の主義が、其の三つの重なるものである。

此の三つの者は分ければ三つになるが、合すれば一つである。つまり不可分離の關係にあるものと見なければならぬ。先づ試みに敬神から說明して見よう。

我國の神といふのは、基督教の神の如くに、何人かの思想から造り出されたものでは無く、皆曾て實在したる偉人を指して神と稱へたのである。隨つて神といふのは皆我々の祖先に外ならぬ。此の點からして宗教學者は、日本の神道を幼稚なる祖先崇拜教といふのである。

宗教學者の分類は我等に取つては如何あつても宜しい。然し敬神といふことが、取りも直さず崇祖といふことになる此の一點が、我が神道に於て甚深の意味を爲す所以である。

昔し神武天皇が、長髓彦や其の他の兇徒を討ち平げられて後、即ち四年春二月、鳥見山に靈畤を立て、天祖を祭られた。其の折の詔に

我が皇祖の靈や、天より降鑒して朕が躬を光助し給へり、今諸虜既に平ぎ、海內無事なり。以て天神を郊祀し、用つて大孝を申ぶべきなり。

と仰せられた。こゝに「大孝を申ぶ」と宣ふはれたのは、即ち子孫として、祖先に對する孝心を表明せられたのである。

この事は我が國民一般によく考へて置かなければならぬ大事である。即ち大孝といふことは、宗教的にいへば敬神となり、人倫の上からいへば、父祖に對する孝養の精神となる。隨つて祖先たる神に對する崇敬も、現在生きてゐる父母に對する孝養も同じ精神の發露であることが明白である。

更に一步を進めて考へて見ると神に對し親に崇敬の意を盡すことは、唯之を禮拜するばかりではいけない。況や小なるものに取れば、一家に於て能く其の祖先に孝ならんとせば、先づ祖先の經營した家を引受けた子孫が、其の家を日に月に益々發展せしめなければ、本當の孝道は立ちかねるであらう。國家としても同じ事で、祖先が苦心して創建したる國家を益々發展させなければ、眞實の意味に於て能く祖先の神々を祭るといふことは言はれないだらうと思ふ。

そして國家といふことになれば君と民とが協同一致でなければ其の國威を十分に發揚することが出來ない。隨つて君としては民を愛撫するのが此敬神の一大事であるし、民としては君に忠なるのが、又同じく敬神の重要なる事件である。斯かる點から煎じ詰めて來て我國民には思想一本の道德が缺かすべからざるものとして成立するのである。

（二）崇祖の意義

次には崇祖といふことに就いて語つて見よう。

既に述べた如く、敬神と崇祖とは我國に於ては殆ど同一のものであるが、こゝに少しく敬神と離れて考へて見る。

それには先づ上古に於ける社會の組織からして調べて見なければならない。即ち日本上古は純粹なる氏族制度で、氏族制度は即ち家族主義である。氏といふのは同じ祖先から出たものを同じ氏とするので、血統上の言葉である。そして其の氏なるものは職業までも世襲することになつてゐた。二三の例を擧げて見ると

中臣氏。世々大臣たるべき氏。
物部氏。世々大將たるべき氏。
鏡作氏。世々鏡を作る。
玉作氏。世々玉を作る。
弓削氏。世々弓を作る。
矢作氏。世々矢を作る。

此のやうに、氏といふものは、各々世襲の職業を持つてゐるのである。至極面白い社會組織であつたと思ふ。

何故此のやうな世襲職業のことが起つたのかといふことを考へて見ると、つまり祖先崇拜の爲めであつた。

祖先の始めた職業を子孫たるものが其の儘繼承するのを以て孝道となし、義務を果たすのを孝道と思つたのである。これは實に美しい道理のあることゝ云はねばならぬ。

此の如くにして我國の氏、及び氏を基礎とする家族制が發達したのである。つまり祖先を尊んずるが故に血統を重んじ、血統を重んずるが故に家を重んじ、家を重んずるが故に、家族制が發達し、家族制を基礎として我が國家は發達したのである。

既に自己一身の立場からして見ると、祖先を敬ふが故に、父祖に對する孝養の念も厚くなり、又自己を修養しなければならぬといふ觀念も出來、延いては子孫を教養する上にも十分の愛情と注意とを拂ふことにもなるのである。つまり家は榮き、人は亡びるやうなことがあつては、祖先を敬するの本義を失ふのであるから、どうしても我が家を末長く繼續し、且つ益々繁榮せしめなければならない。國家に對しても同樣の思想が、同樣に働いて、日に月に國運の隆昌を來たさなければ、子孫たるものゝ義務は立たぬのである。

（三）氏と氏上

氏を基礎として家族が成立するのであるが、同じ血統のものが段々に繁殖するのは當然のことである。其の場合に、之を如何にして治めて行くか。昔は氏上といふものがあつて、同族全體を支配したものである。

氏上といふのは非常に尊い役目で、自分の氏族全體を率ゐて朝廷に奉仕するのである。それ故其の氏族のものは、何時も斯も氏上の命令を聽き、其の支配に服しなければならないのであつた。是れが上古の風習である。

其の後段々時代を經るに從つて氏族といふものが膨脹して行つたので、一人の氏上が之を統べるやうなことも出來なくなつた。然し本家分家といふもの〻關係を見ると、其の遺風の脈絡として今に存することが出來る。

若し一地方に何姓の家が澤山にあり、其のうち本家が某といふ家であるとすれば、分家の人々が大抵皆本家の主人に對し、特殊の敬意を有するのである。

此の心が一家の上に現はれては所謂家長制の風習となるのである家長なるものが、一家の全責任を負うて立つ、これが爲めに一家は一體として此の世に存立するわけになるのである。

我が帝國の社會組織に於ける單位は幾千年來、家族を本としてゐるので、其の代表者を家長とするのは、淵源する所の遠くして且つ深きを見るべきである。

（四）家族制度危し

以上述べたところからして、我國の家といふもの〻大切な意味が了解せられたことゝ思ふ。それ故に家といふものが健全である時には國家も健全である。家即ち換言すれば家族といふものが、崩れて行く時は國も崩れるのである。

試みに西洋諸國の家といふものを見るに、家としては何等の統一もなく、何等の堅き結合も無く丁度其の家を大にしたものが、矢張り歐米の國家である。即ち毅然たる統一もなく、遠大な理想もなく、唯便宜の爲め同人種のものが集合してゐるといふに過ぎない。

我國では上古からして深い意味を以て組織せられた家族制度を、十分嚴重に保存しなければならぬ。これが崩れたならば、國家といふものも自ら崩れるのだから、有志の士は深く此の點に意を注いでいただきたい。

今回内務大臣が、折角敬神崇祖の事を說き、一言も家族制度の維持と保存とに說き及ばされなかつたのは、大いに物足らない感じがするのである。何故ならば、現今我國に於ては遺憾ながら、此の大切な家族制度が危機に瀕してゐることは明々白々の事實であるからである。試みに之を述べん。

（五）自由思想

近頃歐米の思想が滔天の勢ひを以て輸入せられてから、今日自由平等の論、婦人解放などの言論の盛に唱道せられるのを聞く。

抑も此の自由思想といふものは歐洲では二千五百年前のギリシャから發達したもので、何人も天賦の自由を有するといふのである。それも其から、平等の論も亦自由と共に發達すべき性質を有したものである。つまり何人も自由であり、何人も平等であるべきだといふ。其れもわるくはなからう。然しながら人々は多く自由平等の觀念を誤解してゐる。

何事をしても我儘勝手を自由といふのか。さうでは無い。人間には良心もあり、人道といふものもある。良心の咎めないやうに、人道に背かないやうに、働いて行かなければならん。眞實の自由といふものは茲に存するのである。

平等といふことも、親と子、夫と妻、先輩と後輩、兄と弟、それが皆同一樣のものであつて、子とか妻とか弟とかいふものが、親にも夫にも兄にも從ふには及ばぬといふことか。否々、さうでは無い。此等の點に關して、どうも誤解が多いのである。よく考へて見れば、何處まで行つても親は親、子は子だ。長者は長者、幼者は幼者である。神樣が大きな目を以て見る時にのみ、これ等は皆平等の人間であるといふことが許されるので、他は平等といふことは許されない。之を事實に見れば最もよく理解が出來ませう。人々の才智、能力、人格、道德これ等のものが非常に不平等に出來てゐるのが自然では無いか。天才もあり、凡人もあり、聖人もあり、愚人もある。

一體このやうな議論に浮かされて、世人は不眞面目になつたのだ。愚人でありながら聖人と平等だと主張するか。そんな無謀なことは無いだらう。矢張り眞面目に自己を省みて、修養を積むのが、其れこそ人間としての眞正の意義ある生活でなければならぬ。

さて斯かる誤つた自由平等の受賣からして、我が國の家族制度に非常な影響を及ぼしてゐる。何故ならば自由思想といふものが、個人主義を生み出したので、家族制度が搖ぎ出したからである。

（六）個人主義

個人主義といふことは、白人文明の特徴で、つまり個人の自由とか個人の權利とか、それを主張するものである。

此の主義を極端に持することになると、家の爲めでも、國家の爲めでも、決して己れを忘れて働かぬ。凡て自己一身の利害から打算して行動を決するのである。

かゝる思想は自由主義と共に、今は隨分深く我國に行はれて來た。そして之が爲に我が家族制度が漸く崩れんとするのである。

例へば近頃の青年少年には、親に孝を盡すといふ觀念が、どうも日に〱薄らいで行くやうに思はれる。孝は日本人として最も重んずべき事である。親に孝行をするといふことは東洋の道德觀念の基礎であるのだが、それが次第に崩れて行つては、家族制度など成立する筈は無いのだ。

これを大きく擴張して見ると、國家といふものも、存立が危くなるのである。何事も個人を基礎として行動を取るならば、國家なども有つても無くても、自己の利害だけを能く考へて動けばよいといふことに歸着する。現に歐洲の國家の現狀は大體に於て、此の如きものであると思ふ。

東洋に於ても一個人といふものを輕蔑するのでは無い。個人が集つて家、家が集つて國を爲すのだから、個人が健全であれば家も健全になり、隨つて國も健全になることは、爭ふべからざる事實である。其れ故に個人を輕んずるといふ意味では無い。否々、個人々々は飽くまでも自己の修養を完全にして立派な人間になつてもらはなければならないのだ。けれども家のこと、國の事に當つた時には、猛然として起つて、義勇公に奉ずるの精神が無ければならぬ。是れこそ我國の幾千年來の國民精神であつたのだ。

かゝる點を誤解して、家といふものは人を束縛するもの、國といふものは人を壓服するものなど〻考へるのは、たしかに白人文明に中毒した人々の謬想であり、其の謬想が不消化のまゝで、廣く我國の青年の間に傳播するのは歎くべきことでは無いか。

吾人は西洋傳來の個人主義を排する。そして日本古來の孝道を盛んにして、家族制度の維持發展を圖らなければならぬ。

（七）婦人問題

自由主義、個人主義から出發したもので、今日最も烈しく家族制度を脅するものが、更に一つある。それが婦人問題だ。

此の問題を概括して見ると、

○婦人は臺所を整理する奴隷では無いといふこと。

○婦人は子を生む機關では無いといふこと

○婦人は男子の壓制から解放せられねばならんといふこと。

○婦人は男子と同權であるべきこと。

これ等の點に歸着するのである。勿論西洋傳來の思想が、斯かる問題を喚び起したのである。今一々此の事を辯じて見よう。

婦人は固より奴隷では無い。然しながら婦人が家政整理の任に當らなければ、男子が外に出でゝ活動することが出來ない。家政は臺所に在る。矢張り日本婦人は自ら臺所の整理に任じなければならぬ。それを奴隷と見るのは誤りである。夫人といひ、北の方といひ、奧樣といふのは、決して奴隷を呼ぶ名稱では無い。

婦人は子を生む機關では無いといふのも一應は了解せられるけれども、婦人以外に子を生むものがあらうか。矢張り婦人の事業として最も天理にも叶ひ、人道にも合したものは子を生むことである。これが婦人といふもの〻第一義では無いか。

今は戀愛至上論などゝいふことが大いに流行するけれど、戀愛即ち人生と見るのは、餘りに誇大したことである。のみならず戀愛などゝいふことも結局は子を生む道程の心持である。男女兩性があるのだから相愛するのはよい。然し子を產むことを避けるやうになつては、家も國も亡びるのである。家族制度などの保てる筈は無い。

又は婦人解放といふことであるが、臺所から解放するのか、いな家庭から解放するのか、男子の壓制といふのは、如何なる點までを指すのであらうか。

世の中には婦人問題ばかりでは無く、いろ〱改良しなければならぬ事が澤山にある。婦人待遇のことも、わるい點は改めるがよい。此れに關して我々にも異存は無い。然し解放といふことが、最近の社會に於て、だん〱我等の目につくやうなことならば、斷じて反對しなければならぬ。

目につくことゝは何か。婦人は家を外にして交際社會に出る。舞踏會に出る。政治運動に出かける。そして家のことを人まかせにすること、此のやうなことが所謂解放論を實現したものとするならば、これは家にも國にも非常な害毒を流すものである。勿論家族制度など立つべき筈は無いのだ。

家族の單位は一對の夫婦である。夫が外部に働き、妻が内部に働くので家といふものが持てるのである。然るに女が家をよそにして外部に飛びめぐるならば、始めから家といふものを成立させないがよい。又存立させようとしても出來ないのである。

余は常に考へた。歐米列國が今日の如く混亂破滅に陥らんとしてゐるのは、無政府主義とか、共產主義とかいふものよりも、もつと重大な原因を爲したのは婦人の解放であると。

解放論は一步を進めると、貞操問題にも及ぶのである。近頃淫靡な會に出入する夫人連が多くは、歐洲人と怪しい噂を流してゐる。又白蓮女史のやうな、所謂新しい女といふものは、一人の夫に對して貞操を守ることが出來ない、のみならず守る必要が無いと考へてゐるのだ。

斯かる有樣になつては、夫婦の道も立たず、家族といふものが根本から覆へされるわけになるのである。

（八）結論

以上述べた所によつて、日本の家族制度が破壞の危機に瀕してゐることが分る。家族制度の破壞は延いて國家の衰亡を促すことになるのであるから、世の識者は勿論これに注意して居られることゝ思ふが、内務大臣が敬神崇祖を說きながら一言も家族制度に及ばなかつたのを遺憾とし、此の一小論文を草したのである。

結局のところは、男女相互に貞操の觀念を嚴正にして、夫婦の關係を親密にし、且つ堅固にして家の基礎を定め、孝道を盛に奬勵して親子の間を正しくするやうに努力せなければならぬ。家族制度の維持は結局此の二點に歸着する外は無いのである。

外來思想の消化

有田音松

一

我が國の狀態が然らしめるのか、將た又其の國民性が然らしめるのか、日本といふ國は不思議な國である。古今東西、殆ど總ての文明が此の一小海島に翻譯されて居るではないか。支那文明先づ渡來し、印度文明之に繼ぎ、西洋文明最後に移植せられて、明治以後日本は世界の活舞臺に乗り出した。歐洲戰亂の一先づ收まるや、幾多の新思想は怒濤の如く押寄せ來つて、今や日本の思想界は名狀すべからざる混沌の中に在る。其の歸結する所果して何れに在るであらうか。今之を國史に照して考へて見る。

純粹の日本思想は、神代から第三世紀の終り、即ち漢學の渡來迄である。この雜り氣のない日本純粹思想とは如何。

第一は敬神である。人間以上の威力を怖れ敬まつて、其の祟りを免れんが爲め、之を神として敬遠した思想は次第に進步して德行の秀れた人、偉大な才能を有つた人をも、神なる觀念に混入するに至り、信ず可く親しむべきものとした、天皇は即ち現人神である。

第二には崇祖である。己の祖先を崇拜するの思想は發達して、一氏族一民族の祖先を崇拜するに至り、終に敬神の念と渾一して之を神とした。

第三は潔癖である。一般に穢れを忌む思想は、極端に昂つて、死人病人を忌むに至り、今日の道德に反する殘酷な行爲をも怪しまなかつた。

第四は勇武にして活動的且つ現實的の天性から發する種々の思想傾向である。

此の他、主從關係から生ずる忠の思想、家族制度から生ずる孝の思想も、文字の無かつた時代のことであるから別段明かな觀念として存したわけでは無いが、實際行爲の上に之を現はして居た。

以上が純粹の日本思想を構成する主な要素である。

二

應神以來一千年、此の如く單純な小兒の樣な思想を有つた日本民族は、東征西伐目醒しい活動を續けしつゝあつたのであるが、王仁の來朝によつて始めて外來思想に接したのである。けれども之に因つて大した影響は無かつたらう、文字が讀めないのである。讀めても二三人である。この時から三百年程たつて、使節や留學生を支那に遣はす樣になつてから、漸く影響があつたであらう。これとても我が今迄やつて居た彼の事が忠と謂ふものであつたか、此の事が孝と謂ふものであつたか、といふ位のところで、思想上の變化といふものは殆んど無かつたらう。儒教の思想は純粹思想と相容れないといふ所は先づ無いのである。唯放伐の思想は其の唯一である、讖緯の非違を當時の識者があまり啓めなかつたのは、確に隱然放伐思想の影響である。支那文明が日本の思想界に顯著な影響を及ぼしたのは、ずつと後世の德川時代であると思ふ。それは後で言ふ事として此處に略する。

三

漢學の渡來後三百年を出でずして佛教が渡來した、是れ第二の外來思想である。既に八百萬の神が儼として坐します國へ、佛といふ絕對者が割込んで來た、當に問題の起らざるを得ない、國民は排佛崇佛の大衝突を來したのである。終に進步黨の勝利となり、佛教は奈良朝に於て燦然たる文明の光を放つたのである。併し乍ら信仰の上に二つの異種の神の存在し得る筈はない。神と佛との天下爭ひは依然として止まない。そこで出て來たのが所謂垂迹說である。天照大神は大日如來の化身だといふ。空海も隨分苦心したものと見える。兎に角佛教は渡來後二百年にして、先づ半分消化されたのである。

此の間純粹思想に及ぼした影響は到底漢學の比では無い。日本民族は徹頭徹尾現實的の民族である。生前の事死後の事に至つては、未だ曾て想ひ及ばなかつた所である。地獄もない、極樂もない、只現世あるのみである。此の思想が佛教に依つて大なる影響を受けたことは、想像に難くない所である。

潔癖の思想が出產死亡疾病等を穢れとし、產屋喪屋を別にし病人を遺棄した等のことに、大なる變化を下されたことも明かである。

神といふ觀念が佛といふ觀念と對照されて、一段の明を加へたことも察せられる。武士は佛の信仰に依て純粹思想に死生觀を加へ、愈々其の勇を發揮するを得た。反對に佛の教を本とした僧侶は、天性の純粹思想を忘れ得ずして、肉食妻帶するに至り、變態の僧侶なるものが生れた。

其の影響たる、殆ど漢學の比では無かつたけれども、是れ上流階級の間のことであつて、下層の者を化するには至らない。匹夫匹婦は、依然として太古の民であつたらうと思はれる。

爾來四百年、法然、親鸞、日蓮等の輩出に依つて佛教は完全に消化され、普く匹夫匹婦も佛陀の慈悲に潤ふに至つた。

佛教は日本民族の良師であつた、純粹思想の根本たる、敬神崇祖を排斥するものではない、忠君愛國を指彈するものではない、但し佛は絕對者である、垂迹說に依るに非ずんば、神と兩立する事は出來ぬ。佛を本とした忠君愛國は佛教の眞正完全の日本化といふことは出來ぬ、天皇は現人神なりとの信仰を本として佛の教を容ずることに依つて、始めて眞正完全なる佛教の日本化は生ずるのである。渡來後一千三百有餘年、佛教は未だ入婿氣質を脫して居らぬ。併しこれ以上望むのは無理かも知れぬ、否これで充分だと言ふべきであらう。これ程家風に合つた婿は中々得られるものでは無い。

さて支那文明だ、支那文明といつても老莊を始めとして、諸子百家が儒教の外に獨立して居るがこれらは、儒教の缺陷を補ふものに過ぎぬ。儒教は三度の飯だ、老莊諸子百家は時にとつての嗜好品だ。儒教の移入も隨分古いが隆盛な時代は德川三百年の間であつた。儒教は此の間に於て頗る完全に日本化された。上下の階級を通じて遠く純粹の思想の藥物たるを知つたのである。

儒教は宗教である、宗教的色彩の極めて薄い宗教である、容易に天皇の現人神たるを承認し得る。諸子百家の說に至つては、宗教的色彩の一層薄い宗教である。或は全然宗教の範圍に入らぬものである。是を以て支那文明は日本生えぬきのものと同等になつたのである、儒教が隆盛を極むるに至つた思想の影響は、一言にして蔽ひきる。それは成文律に依つて鞏固不斷の基礎が出來たことである。光圀を生み、山陽を生んだのは儒教である、所謂國學四大家を興起せしめたのは儒教である。

四

今より三百七十餘年前ザビエルの來朝によつて、日本民族は三度外來思想に接し、丁度佛教渡來當時の樣な現象が起つた。其の相違は政策的意義の有無だけである。佛教に佛ある如く、キリスト教にもゴッドがある、佛教の慈悲もキリスト教の博愛も、實質に於て變りは無い。惟前者は發祥の地が近く、後者は遠いだけに、前者の方が呑み込み易い形狀を有つて居るに過ぎぬ。前者を拒否する要がないならば、一度後者を拒絕した所以は、政治的手段に外ならぬのである。然らばキリスト教が垂迹說を以て布教の方便とする迄日本化されない理由は、奈邊に存するか。一は年月の深淺にある。佛教は上陸の後に、渡來後二百年にして半分同化し、七百年にして九分九厘迄同化されたのであるが、キリスト教は渡來後百年を出でずして撲滅され、爾後二百餘年の間其の影を見ず、漸く明治の世となつて再興したのであつて、其の年月は前者と比較すべくもない。二には兩者の守り本尊の度量の狹廣である。否ゴッドは絕對唯一神であるに反して、佛は融通自在の神である。キリスト教に於ては垂迹說などの出現する餘裕が無い、殊に猶太教信者は他教の如何なる神をも禮拜するを許されぬといふ樣な窮屈極まるもの、此の筆法で皇大神宮の御前に額づくことも不可としたならば、明かに帝國憲法に違反するものとして之を禁ずる必要がある。

五

明治の世となつて、新日本が鎖國を解くと共に、日本民族は第四の外來思想に接した。それは佛國革命の影響を受けた自由民權の思想である。此の時より思想は政治と離る可からざる關係を有つに至つたのである。元來儒教でも佛教でも、キリスト教でも自己の權利を主張する前に必ず義務を履行せよと教へる。東洋には清貧といふ言葉がある。他人の榮耀榮華を外視して、自己の物質的生活を顧みないのが、東洋人の生命である。爲政者の壓迫、上流階級の過度に對して被治者、下層階級の反抗を執る場合において、我等にパンを與へよと言ふ嘆願はあげぬ。我出でずんば蒼生を如何せんの慨を以て、天下の爲に元兇を除くと稱する。パンを與へよと要求するのは、百姓一揆だ。佛國革命は百姓一揆の大仕掛のものだ。分配の不公平に出るパンの爭奪戰だ。天下の爲めも義もあつたものでは無い。此の淺間しい狀態を其儘做ねたのが自由民權の高唱だ。由來大和民族は、外國文明に眩惑して外國人の尻を舐めることを敢てする一大缺點を有する。抑々佛國に大百姓一揆の勃發したのは故有つて存す。貴族僧侶地主の苛斂誅求よりも猛くして、到底第三階級の生存が保證されなくなつたからである。歐洲諸國の憲法とは何だと言へば、それは爲政者が第三階級に對する詫證文に外ならぬ。

六

有史以來國は多しと雖も、日本民族の如く、政治的自由を享有した者は無い。日本の主權者は人民を稱して「おほみたから」と詔つた。人民は國の寶であるとの信條の下に、赤子の如く之を撫育し來つたのである。儒教に至つては、此の信條を敷衍するに數百萬言を惜まず、治國平天下の道を說いてある。日本の主權者である。武家政治の間に於ても、武家は貞觀政要を稱本として政治をして來たのである。貞觀政要とは唐の太宗の治國の信條である。

此の如く政治の自由を享有し來つた日本民族には、何處を押しても自由民權を高唱する必要は無いのである。併も之を敢てした理由は單なる模倣に外ならぬ。模倣の日本民族は、更に西洋を做ね做ねて其の止まる所を知らなかつたが、物窮まれば通ずで、遂に國粹保存といふことに一致し、明治人權論に至つて終に頂點に達した。日露の兩戰役を經て健全なる文明狀態に入つたのである。

茲に至つて熟々考へる、日本民族が外國文明に接するや、始めは全然模倣であるが、次第々々に之を消化して、遂に自家藥籠中のものと爲さずには置かぬ。支那文明の粹は最早支那には無い、印度文明の粹も印度には無い、其の存る所は日本に外ならぬのである。幾多の雜り氣の無い純粹思想は、幾多の缺點有る純粹にして單純なるもの〻、支那思想を併せ、印度思想を合せて、茲に健全なる明治の文明を建設したのである。

七

歐洲大戰の結果、日本民族は五度外來の思想に接した。此の度渡來の思想は、從來のものと相隔絕する所が無いばかりでなく、之と相容れないのである。新思想は總て突として紛然雜然混沌たる狀態に陥つた。佛教の隆盛を極むるや、天皇自ら稱して三寶の奴と詔ひ給うた。妖僧は天位を覬覦し奉つた。寺院は全國に蟠まつて國庫の歲入を壓迫し、僧兵は跋扈して法皇を長歎せしめ奉つた。然れども國體の搖がざること磐石よりも確であつたのは、果して何に由るか、第一には佛教の教義が健全であり日本純粹思想と相爭ふ點が少なかつた爲めである。第二には佛教の勢力を擁する者は少數に止まつて、一般人民は與らなかつた爲めである。

儒教の隆盛を極むるや、日本を支那の屬國視した學者が出たり、支那の制度を直譯法に倣ねたりしたが、佛教に於ける程甚しくは無かつた。其の理由は、儒教が佛教に比して更に純粹思想と扞格する點が少かつたこと、宗教的色彩の薄い爲めに信仰の強味を缺いたことである。儒佛二教は此の如く弊害もあつたけれ共、終に其の危險性を脫したのである。

最後の外來思想を儒佛二教と同日にして論ず可きか、若し同日にして論ず可しとすれば、今日の混沌たる思想界の歸結は語るを要せぬ、此度の思想は儒佛二教と同日にして論ずることは出來ぬのである。佛國革命は第三階級の爲政者に對する百姓一揆であつて、歐洲戰後の問題は第四階級の第三階級に對する一揆である。單にそれのみならば國家の要も無いが、此度の餘波は幾多の社會問題を包含するその裏に各人の動物的本能の滿足を本とする利己主義が存在する。總ての論鋒は是れより發するのである。凡そ新文明は舊文明の基礎の上に立たなければ駄目である。然らずんば新文明は不健全となり社會は存立せぬ、況んや此度の思想の如く、動物的本能の滿足を本として一切の舊文明を呪詛するに於てをや。

動物は省みて己を責むることを知らぬ、自己の窮乏不滿は自己の努力の足らざる結果をも含むことを省みずして唯社會制度の罪に歸せしめるのは、是れ人の動物に墮する所以である。

動物は唯雌雄相繫ぐの本能を縱にして道義あるを知らぬ、人間の社會が義理と人情の間に存せずして禮讓を邪魔にするに至つては最早動物に墮したものである。

動物は權利を主張することを知つて、義務を知らぬ。女が家を忘れて參政權を要求するは、動物のことである。人にして國家社會に對する義務を有せぬ者は無い、又人は一切平等なりと雖も其の間自ら秩序が存する。君と臣とは平等でない、親と子とは平等でない、男と女とは平等でない。差別なき平等を欲すれば、動物の仲間入りをするより外は無いのである。

第四階級の第三階級に對する挑戰は相當の理由を有する所であるが、此の如く利己主義を本とするに於ては、委細でも何でもない。餓えたる犬の肉を奪ひ合ふと何の選ぶ所がある。日本民族が今日の外來思想に對して能くその主眼とする所を洞察し、之に附隨する幾多の謬想を驅逐するを得ば即ち可なり。爾日の儒教佛教に對するが如くに之を丸呑みにすれば、三千年の將來は何うなるであらうか。其の最後は、從來の思想は利他を以て旨とし、今日の思想は事實利己心の發揮に外ならぬこと其の一である。從來の思想は多く一部知識階級の間に止まりしに反し、今日の思想は利に惑ふ匹夫匹婦を擽動して大努力を起すこと、其の二である。謂ふに最後の外來思想の長所にして日本民族の取らざる可からざる所は、「經濟上の分配の公平」を期する點である。三千年の長日月を涵養する所の精神を以て之を行へば、日本の文明は殆んど一段落を告げるであらう。三千年の涵養を度外に措いて之を爲さんとする今日の新思想者流に此の大問題を委ねたならば、百日の說法屁一ツにも終ること疑ひなし。危い哉、危い哉。

八

日本の思想界は如何に歸結すべきか、吾人は之を道破することが出來ぬ。舊文明を基礎とするかせぬかに由つて、現時の思想界は或は統一せられ、或は更に混沌、拾收すべからざるに至るのである。

夫れ日本民族は何處に存在する。「天皇は現人神である」此の信仰の存在する所に存在する。吾人の生命は茲に在り、吾人の使命は、此の念を擁護するの外ならぬのである。

聯商施氏に電請

獨外爲取引禁止

新疆印度無電完成　【印度カシユガル二十五日發電】

大阪商議の陳情

アンゴラ代表　内田氏と會見

天氣豫報（廿七日）　晴　一時曇